

第7回緊急対策本部会議

(平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震)

平成23年3月13日09時30分～

於：官邸4階 大会議室

議 事 次 第

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. 開会 | 【内閣官房長官】 |
| 2. 内閣総理大臣 | 【内閣総理大臣】 |
| 3. 各省庁からの報告 | |
| 地震情報等について | 【国土交通大臣】 |
| | 【気象庁長官】 |
| 対応状況等について | 【防災担当大臣】 |
| | 【経済産業大臣】 |
| | 【国家公安委員会委員長】 |
| | 【総務大臣】 |
| | 【外務大臣】 |
| | 【厚生労働大臣】 |
| | 【国土交通大臣】 |
| | 【防衛大臣】 |
| | 【農林水産大臣】 |
| 4. 内閣総理大臣 | 【内閣総理大臣】 |
| 5. 閉会 | 【内閣官房長官】 |

第7回緊急災害対策本部会議配席図

～官邸 4階 大会議室～

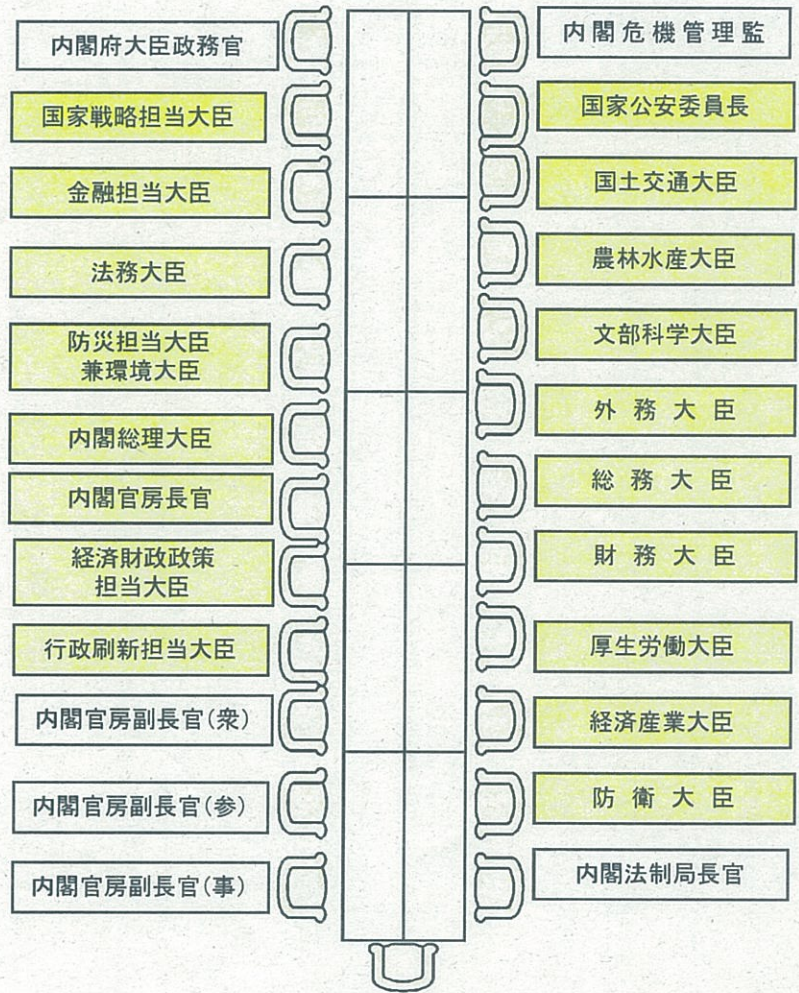
スクリーン開閉
操作SW
画面・音声操作卓

入口

大臣秘書官等



スクリーン1 スクリーン2



事務局

大臣秘書官等



入口

気象庁長官

内閣審議官・内閣参事官・内閣府参事官・各省庁随行者



平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震について (第 29 報)

平成 23 年 3 月 13 日 (09:00) 現在
緊急災害対策本部
原子力災害対策本部

1. 地震の概要 (気象庁)

平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震

(1) 発生日時 平成 23 年 3 月 11 日 14 時 46 分頃

(2) 震源及び規模 (推定)

三陸沖 (北緯 38.0 度、東経 142.9 度、牡鹿半島の東南東 130 km 付近)、
深さ 約 24 km、マグニチュード 8.8 (暫定値)

(3) 各地の震度 (震度 5 強以上)

震度 7 宮城県北部

震度 6 強 宮城県南部・中部、福島県中通り・浜通り、茨城県北部・南部、
栃木県北部・南部

震度 6 弱 岩手県沿岸南部・内陸北部・内陸南部、福島県会津、群馬県南部、
埼玉県南部、千葉県北西部

震度 5 強 青森県三八上北、岩手県沿岸北部、秋田県沿岸南部・内陸南部、
山形県村山・置賜、群馬県北部、埼玉県北部、千葉県北東部・南部、
東京都 23 区、新島、神奈川県東部、山梨県中部・西部、
山梨県東部・富士五湖

(4) 津波

3 月 11 日 14 時 49 分 津波警報 (大津波) を発表 → 16 時 08 分 追加発表
→ 18 時 47 分追加 → 21 時 35 分追加 → 22 時 53 分 → 3 月 12 日 03 時 20
分 → 13 時 50 分 → 20 時 20 分追加 → 3 月 13 日 07 時 30 分

津波注意報 北海道太平洋沿岸中部・東部・西部、青森県太平洋沿岸、岩手県、宮
城県、福島県、茨城県、千葉県九十九里・外房、伊豆諸島、小笠原諸島、
三重県南部、和歌山県、高知県、宮崎県、
高いところで 0.5 m 程度の津波が予想される。

津波の観測値 (検潮所) (気象庁 13 日 08:02、抜粋)

えりも町庶野	最大波	15:44	3.5m
宮古	最大波	15:21	4.0m
大船渡	最大波	15:15	3.2m以上
釜石	最大波	15:21	4.1m以上
石巻市鮎川	最大波	15:20	3.3m以上

相馬 最大波 15:50 7.3m以上
大洗 最大波 16:52 4.2m

津波の観測値 (GPS) (気象庁13日08:02、抜粋)

岩手釜石沖 最大波 15:12 6.8m

宮古沖 最大波 15:12 6.3m

気仙沼 広田湾沖 最大波 15:14 6.0m

※上記は沖合での観測地であり、沿岸では津波はさらに高くなる。

長野県北部を震源とする地震

(1) 発生日時 平成23年3月12日03時59分頃

(2) 震源及び規模 (推定)

長野県北部 (北緯37.0度、東経138.9度) で、震源の深さは約8km (暫定値)

マグニチュード6.7 (暫定値)

(3) 各地の震度 (震度5強以上)

震度6強 長野県北部

震度6弱 新潟県中越

震度5強 群馬県北部、新潟県上越

(1) 発生日時 平成23年3月12日04時32分頃 (余震)

(2) 震源及び規模 (推定)

長野県北部 (北緯37.0度、東経138.6度) で、震源の深さは約10km (速報

値) マグニチュード5.8 (速報値)

(3) 各地の震度 (震度5強以上)

震度6弱 長野県北部

原子力発電所事故の状況

1. 事象の概要

(1) 発生日時 (情報入手時刻)

平成23年3月11日 (金) 15時42分頃

(2) 事故発生施設の概要

事業所の名称: 東京電力(株)福島第一原子力発電所 (1、2、3号機)

所在地: 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22

原子力施設: 沸騰水型原子炉 (BWR)

出力: 1号機 (46万kW)

2号機 (78万4千kW)

3号機 (78万4千kW)

4号機 (78万4千kW)
5号機 (78万4千kW)
6号機 (110万kW)

(i) 事故の発生・進展経緯

11日

- 15:42 全交流電源喪失のため(原災法10条報告事象)
1、2、3号機に関し、原子力災害対策特別措置法第10条の規定に基づく特定事象発生のお知らせ
- 15:45 オイルタンクが津波により流出
- 16:36 1、2号機に関し、非常用炉心冷却装置注水不能(原災法15条報告事象)
※注水状況が分からないため、念のために同法15条に該当すると判断
- 16:45 2号機に関し、原子力災害対策特別措置法第15条の規定に基づく特定事象発生のお知らせ
- 20:30 1、2、3号機、中操照明確保準備中、M/C水没
2号機については、優先的に電源車つなぎこみ作業待ち
- 21:00 D/D消火ポンプを起動し、炉圧が低下したら注入できる体制を執っている。
- 21:54 2号機に関し、水位計が復帰し、水位L2を確認
- 23:00 1号機に関し、タービン建屋内で放射線量が上昇
- 23:30 電源車の到着状況 「電源車の状況について」参照

12日

- 00:00 1号機に関し、非常用復水器で原子炉蒸気を冷やしている。
2号機に関し、仮設電源により原子炉水位は確認でき水位は安定
3号機に関し、原子炉隔離時冷却系で原子炉に注水
4、5、6号機に関し、安全上の問題がない原子炉水位を確保
- 00:30 1号機に関し、ドライウエル圧力が600Kpa(設計上の最高使用圧力:427Kpa)を超えている可能性があるため、調査中
- 01:57 1号機のタービン建屋内で放射能レベルが上がっている。
- 03:00 原子炉格納容器内の圧力をベントを開放して降下させる措置を行う予定

ドライウエル2次ベントの場合、総量評価
ソース:重大事故
容量:ドライウエル+S/P=5600m³
圧力:8気圧→1気圧

- 03:33 2号機に関し、RCIC（原子炉隔離時冷却系）ポンプが運転していたことを確認
- 04:00 1号機に関し、ドライウェル圧力が84.0Kpa（設計上の最高使用圧力：42.7Kpa）を程度まで上昇している可能性があるため、調査中
- 07:51
- ・1号機に関し、海水ポンプへのバッテリー接続作業、冷水タンクから注水作業、ベントの電磁弁電源復旧作業を実施中
 - ・2号機に関し、電源車による電源確保作業実施中
 - ・5号機に関し、ベント降圧中
 - ・5、6号機に関し、注水機能確保、冷却系統復旧
- 08:30 1号機に関し、09:00頃より、原子炉格納容器内の圧力降下のためベントを開放予定
- 08:30 消火用ポンプで原子炉への注水を実施中
- 09:07 1号機に関し、ベントを開放
- 10:49 2つあるベントのうち、片方の弁を開く作業が難航中。放出はされていない
- 11:13 未確認だがベントは開始されている模様（圧力が0.8から0.74に下がっている）
- 10:04～18:30 核燃料の一部が一時水面上に露出
- 10:04 マイナス50cm
 - 11:20 マイナス90cm
 - 12:05 マイナス150cm
 - 15:28 マイナス170cm
 - 18:30 ダウンスケール
- 13:00 1号機の原子炉水位が低くなっているため、注水を順次実施
- 14:00 トライウェル圧力が高かった1号機のバルブを開放
- 14:30 1号機の圧力が0.75mpaから0.67mpaに下がった
- 14:49 1号機の周辺で放射性物質のセシウムが検出との報道
- 15:28 1号機の圧力が0.54mpaに下がった
- 15:36頃 直下型の大きな揺れが発生し、1号機と2号機の間で大きな爆発があり、白煙が発生**
- 16:17 放射線量が500 μ Sv/hを超えたことから、原災法15条事象が発生したと判断
- 20:20 1号機に関し、消火系ラインを使用して、海水による原子炉への注水を開始。今後は、バルブピットにほう酸を注入し、海水と混ぜて原子炉内へ注入
- 20:41 格納容器は破損していないことを確認（官房長官発言）**
- 13日
- 02:44 3号機に関し、高圧注入系が停止
 - 04:15 3号機に関し、有効燃料棒頂部まで水が減少
 - 05:00 1号機に関し、水位確認ができないため、引き続き注水継続

※13日03:00には満水となった予測

05:10 3号機に関し、非常用炉心冷却装置注水不能（原災法15条
報告事象）

※高圧注入系が停止したため、原子炉隔離時冷却系による注
水を実施するも、同系が起動せず

ベントを開放し圧力を降下させる措置の準備中

05:38 3号機に関し、原子力災害対策特別措置法第15条の規定に基づ
く特定事象発生のお知らせ

(ii) 放射性物質の漏えいに関する情報

11日

15:12 モニタリングポスト異常なし（原子力保安院15:12）
福島原発は外観異常なし（警察庁15:12）

12日

04:55 発電所構内における放射線量が上昇したことを確認

06:24 モニタリングにより、放射能物質測定

正門：0.07→1.59 μ SV/h（4:00→4:45）

展望台：0.07→0.57 μ SV/h（4:00→4:45）

11:28 MP1：12.5 μ SV/h（低下傾向）

14:40 MP6：8.9 μ SV/h（低下傾向）

14:40 MP8：3.8 μ SV/h（低下傾向）

15:29 MP4：1015 μ SV/h（爆発により敷地境界放射線異常上昇）

15:47 MP4：141.8 μ SV/h

16:40 MP6：3.25 μ SV/h（低下傾向）

16:40 MP8：2.06 μ SV/h（低下傾向）

17:40 MP6：2.9 μ SV/h（低下傾向）

19:44 MP4：64.2 μ SV/h

20:26 MP4：59.1 μ SV/h

13日

00:30 MP4：44.6 μ SV/h

01:34 MP4：42.2 μ SV/h

03:08 MP4：40.0 μ SV/h

04:12 MP4：38.0 μ SV/h

(iii) 稼働状況 1、2、3号機は自動停止
(4、5、6号機は点検停止中)

(iv) 被害状況、避難状況等（未確認情報を含む）

○人的被害 社員4名（うち2名は軽傷、残りの2名は負傷の程度は不明だが病院
へ搬送）

協力会社4名（うち1名両足骨折、残りの3名は負傷の程度は不明だが病院へ搬送）
行方不明2名
急病人2名（脳梗塞、左胸をおさえて立てない）
管理区域内で17名が顔面に放射性物質が付着（病院への救急搬送を要しない程度の被ばく）
ベント操作に伴い作業員1名が放射線大量被曝（線量106.30mSv）
17：30にオフサイトセンターに搬送
白煙が発生した際に4名が負傷し、病院へ搬送
双葉厚生病院からの避難時の被爆者（3名確認）

※ヘリ輸送待機時に被爆した可能性のある60名のうち3名（患者若しくは職員）を検査した結果、被爆を確認。また、バスにて避難した35名については、県対策本部は被爆していないと判断

バスにより避難した被爆者

※100名のうち9名を検査した結果、被爆を確認

○避難状況 第一原発職員は避難中。

11日

20：50 福島県が発電所半径2キロの住民に避難指示

21：23 内閣総理大臣から、福島県知事、大熊町長、双葉町長、富岡町長及び浪江町長に対し、避難指示。

福島第一原子力発電所1号機から半径3Km圏内の住民は、避難すること。

また、福島第一原子力発電所1号機から半径10Km圏内の住民は、屋内待避すること。

現地対策本部長から新たな指示が出された場合には、その指示に従うことが必要である。

区域内の居住者等に対して、その旨周知されたい。

12日

00：30 対象住民の避難完了

・双葉町 3,057人 (01:45現在 3Km以内避難完了)

・大熊町 2,805人 (01:45現在 3Km以内避難完了)

※大熊スポーツセンター 約1200人

05：44 内閣総理大臣から、福島県知事、大熊町長、双葉町長、富岡町長及び浪江町長に対し、避難指示。

福島第一原子力発電所から半径10Km圏内の住民は、避難すること。
現地対策本部長から新たな指示が出された場合には、その指示に従うことが必要である。

区域内の居住者等に対して、その旨周知されたい。

15:45現在 避難中

- ・富岡町 14,808人
- ・大熊町 11,363人
- ・双葉町 7,243人
- ・浪江町 17,793人 合計51,207人

○ 双葉厚生病院(約200人)、特別老人ホーム(105人)の患者・職員が道路陥没の為避難できない。機動隊約30人が広域緊急援助隊と連携して、避難措置を実施する予定

○ 富岡町の福祉施設で数百名を待避させるため、富岡町ではバスを準備している。

○ 波江町の病院にも50名の要援護者おり避難の準備をしている。

18:25 内閣総理大臣から、福島県知事、大熊町長、双葉町長、富岡町長及び浪江町長に対し、避難指示。

福島第一原子力発電所から半径20Km圏内の住民は、避難すること。

現地対策本部長から新たな指示が出された場合には、その指示に従うことが必要である。

区域内の居住者等に対して、その旨周知されたい。

19:16現在 避難中

- ・富岡町 15,736人
- ・大熊町 11,321人
- ・双葉町 6,900人
- ・浪江町 20,661人
- ・川内村 2,893人
- ・楡葉町 7,826人
- ・南相馬市 70,954人
- ・田村市 41,212人 合計177,503人

13日

07:00 避難状況

- ・原発から10Km圏内

避難対象者 8、314人のうち残り病人114人
・10Km～20Km
避難対象者59、519人はほとんどが未避難

- 物的被害 1、2、3号機で使用済プールスロッシング
重油タンク流出
海水ポンプ機能喪失
4号機重油タンク脇にて火災発生
1号機原子炉建屋で爆発

II 事業所の名称：東京電力(株)福島第二原子力発電所(1、2、3、4号機)

所在地：福島県双葉郡楢葉大字波倉字小浜作12

原子力施設：沸騰水型原子炉(BWR)

出力：1号機(110万kW)
2号機(110万kW)
3号機(110万kW)
4号機(110万kW)

(i) 事故の発生・進展経緯

11日

14:48 1、2、3、4号機は自動停止

17:35 原子炉冷却材漏えい(原災法10条報告事象)

1号機に関し、原子力災害対策特別措置法第10条の規定に基づ
く特定事象発生(17:50に通報)

18:33 原子炉除熱機能喪失(原災法10条報告事象)

※津波により海水ポンプの起動が確認できないため

3、4号に関し、原子力災害対策特別措置法第10条の規定に
基づく特定事象発生(18:33に通報)

20:00 1、2、3、4号機については外部電源確保

12日

00:00 1、2、3、4号機に関し、原子炉は停止し原子炉水位も安定

03:00 原子炉隔離時冷却系は停止中。1、2、3、4号機に関し、現在、
復水補給水系で原子炉内に注水中

05:22 1号機に関し、圧力抑制機能喪失(原災法15条報告事象)

05:32 2号機に関し、圧力抑制機能損失(原災法15条報告事象)

05:40 1号機に関し、原子力災害対策特別措置法第15条の規定に基づ
く特定事象発生(05:40に通報)

05:56 2号機に関し、原子力災害対策特別措置法第15条の規定に基づ
く特定事象発生(05:56に通報)

06:07 4号機に関し、圧力抑制機能損失(原災法15条報告事象)

- 06:10 4号機に関し、原子力災害対策特別措置法第15条の規定に基づく特定事象発生の通報
※1、2、4号機はいずれも除熱能力が無いため、圧力抑制室の温度100度を超過
- 08:30 原子炉格納容器内の圧力を降下させるライン構成を実施、設定値に到達しだい放出する。→全号機 12日0900以降
- 09:50 1号機、2号機、3号機、4号機に関し、ベント開放の準備開始
- 09:50 3km圏の住民(3,073世帯 8,218人)については、避難開始(10:16現在 2割程度避難完了)
- 12:15 3号機が冷温停止(安全な状態)

(ii) 放射性物質の漏えいに関する情報

発電所の敷地境界に設置しているモニタリングポストの指示値は通常値であり外部への放射性物質の放出は確認されていない。

(iii) 被害状況、避難状況等(未確認情報を含む)

- 人的被害 軽傷2名、重症2名、
死亡1名(クレーンが折れオペレーターが頭部に接触)

○避難状況

12日

07:45 内閣総理大臣から、福島県知事、広野町長、楢葉町長、富岡町長及び大熊町長に対し、避難指示。

福島第二原子力発電所1号機から半径3Km圏内の住民は、避難すること。

また、福島第一原子力発電所1号機から半径10Km圏内の住民は、屋内待避すること。

現地対策本部長から新たな指示が出された場合には、その指示に従うことが必要である。

区域内の居住者等に対して、その旨周知されたい。

14:05 対象住民の避難完了

・楢葉町 1,515人

・富岡町 6,534人

ほぼ避難完了

17:39 内閣総理大臣から、福島県知事、広野町長、楢葉町長、富岡町長及び大熊町長に対し、避難指示。

福島第二原子力発電から半径10Km圏内の住民は、避難すること
現地対策本部長から新たな指示が出された場合には、その指示に
従うことが必要である。
区域内の居住者等に対して、その旨周知されたい。

19:16現在 避難中

・富岡町	15,961人	
・大熊町	7,127人	
・楢葉町	8,100人	
・広野町	1,238人	合計 32,426人

○物的被害 情報なし

2. 政府の主な対応

11日

- ・14:49 J-ALERTで37市町村に対し、大津波・津波警報発信。
- ・14:50 官邸対策室設置、緊急参集チーム招集
- ・14:50 総理指示
 - ①被災状況の確認
 - ②住民の安全確保、早期の避難対策
 - ③ライフラインの確保、交通網の復旧
 - ④住民への的確な情報提供に全力を尽くすこと。
- ・15:00 緊急参集チーム協議開始
- ・15:08 緊急参集チーム協議確認事項
 1. 被害情報の収集に万全を期すとともに、人命救助を第一義として、住民の避難、被災者の救援救助活動に全力を尽くす。
 2. 被害の状況に応じ、緊急消防援助隊、警察広域緊急援助隊、自衛隊の災害派遣部隊、海上保安庁の救援救助部隊、災害派遣医療チーム(DMAT)等による被災地への広域応援を行い、被災者の救援・救助をはじめとする災害応急対策に万全を期す。
 3. 災害応急対策の実施にあたっては、地方自治体と緊密な連携を図る。
 4. 被災地の住民をはじめ、国民や地方自治体、関係機関が適切に判断し行動できるよう、的確に情報を提供する。
 5. 災害応急対策を政府一体となって推進するための緊急災害対策本部の設置に向けて準備を進める。
- ・15:14 緊急災害対策本部設置
- ・15:27 総理指示
 - 「自衛隊は最大限の活動をする。」
- ・15:37 第1回緊急災害対策本部(15:56終了)

災害応急対策に関する基本方針

本日14時46分頃に発生した地震は、東北を中心に北海道から関東地方にかけての広い範囲を中心に、地震動、津波等により、激甚な被害が発生している模様である。さらに、今後の余震により、被害が拡大する可能性も考えられる。

このため政府として、以下の基本方針に基づき、地方自治体と緊密に連携し、被災者の救援・救助をはじめとする災害応急活動に総力をあげて取り組むとともに、国民生活及び経済活動が早期に回復するよう全力を尽くす。

1. 災害応急活動が円滑に行えるよう、関係省庁は情報の収集を迅速に行い、被害状況の把握に全力を尽くす。
2. 人命の救助を第一に、以下の措置により被災者の救援・救助活動、消火活動等の災害応急活動に全力を尽くす。
 - (1) 全国から被災地に、自衛隊の災害派遣部隊、警察広域緊急援助隊、緊急消防援助隊、海上保安庁の部隊及び災害派遣医療チーム(DMAT)を最大限派遣する。
 - (2) 応急対応に必要な人員、物資等の緊急輸送路を確保するため、高速道路や幹線道路等の通行路の確保に全力を挙げる。
 - (3) 救援・救助活動等の応急対策を適切に進めるため、必要に応じて航空情報(ノータム)の発出等により、関係機関、関係団体の協力の下、被災地上空及びその周辺空域における航空安全の確保を図る。
3. 被災地住民の生活の復旧等のため、電気、ガス、水道、通信等のライフラインや鉄道等の交通機関の復旧に全力を挙げる。
4. 応急対応に必要な医療物資、食糧、飲料水及び生活必需品、並びに緊急輸送路・ライフライン等の復旧のための人員、物資を確保するため、全国からの官民一体となった広域応援体制を確保する。
5. 被災地の住民をはじめ、国民や地方自治体、関係機関が適切に判断し行動できるよう、的確に情報を提供する。

・16:00過ぎ 第2回緊急災害対策本部(16:22終了)

・16:25 官房長官指示

1. 全省庁の政務三役は、全員自省庁に登庁のこと。
2. 現在、地方にいる政務三役については、直ちに東京に戻ることに。ただし、東北地方に滞在している三役については、現地の状況を把握し、連絡すること。

・16:54 総理大臣記者会見

・18:20 防災担当大臣指示。

関係機関に、沿岸の車両運転者等に対しカーラジオを聞くよう呼びかけすること。

・18:42 政府調査団を宮城県に向け派遣。

・19:23 第3回緊急災害対策本部(19:38終了)

・19:45 官房長官記者会見(19:57終了)

・20:10 官房長官指示

帰宅困難者の対策に全力をあげるため、駅周辺の公共施設を最大限活用するよう全省庁は全力を尽くすこと。

・20:18 政府調査団は陸自霞駐屯地に到着

- ・ 21 : 05 政府調査団は宮城県庁到着
- ・ 22 : 00 防災担当大臣指示
 - 各機関においては、明日、どういう救助をすべきかをよく考えて対応願いたい。例えば、山側、海側で違うはず。海側がより大変だ。どう助けるのか。ボートでやるのか。緊急に助けないといけないのは、どこなのか、などよく考えていただきたい。
 - 朝一番から適切な対応を願いたい。

12日

- ・ 00 : 15 官房長官記者会見 (00 : 35 終了)
- ・ 03 : 12 官房長官記者会見 (03 : 32 終了)
- ・ 06 : 00 宮城県に緊急災害現地対策本部を設置
- ・ 07 : 30 政府調査団の派遣 (福島県) 予定
- ・ 07 : 30 政府調査団の派遣 (岩手県) 予定
- ・ 08 : 30 第4回緊急災害対策本部会議の開催
- ・ 08 : 53 政府調査団 (岩手県行き) が市ヶ谷を出発
- ・ 09 : 18 政府調査団 (福島県行き) が市ヶ谷を出発
- ・ 09 : 51 官房長官記者会見 (10 : 14 終了)
- ・ 11 : 36 第5回緊急災害対策本部会議の開催
- ・ 15 : 00 5大臣会合 (国家公安委員会委員長、国土交通大臣、総務大臣、防衛大臣、防災担当大臣)
- ・ 17 : 45 官房長官記者会見 (18 : 20 終了)
- ・ 20 : 32 総理大臣記者会見 (20 : 47 終了)
- ・ 20 : 41 官房長官記者会見 (21 : 08 終了)
- ・ 21 : 40 第6回緊急災害対策本部会議の開催

総理大臣指示

人命救助を強力に進めるため、

1. 特に孤立者の救助活動に自衛隊の部隊を積極的に投入するなど、広域応援態勢の強化を図るとともに、
2. 役場の機能が失われているような自治体へのサポートの強化に取り組んでいただきたい。

・ 3月12日、閣議により「東北地方太平洋地震による災害」について全国を対象とする激甚災害に指定

13日

- ・ 08 : 00 官房長官記者会見 (08 : 30 終了)
- ・ 08 : 30 緊急参集チーム協議再開

原子力発電所事故への政府の対応

1. 政府の体制

11日

- 16:36 官邸対策室を設置
- 19:03 原子力緊急事態宣言発令（福島第一原子力発電所で起きた事象について）
第1回原子力災害対策本部の開催（19:22終了）
- 19:45 官房長官会見（19:57終了）
- 21:23 総理指示
「福島第一原子力発電所から半径3Km以内の住民に避難命令。3Kmから10Kmの住民に自宅待機の指示」
- 21:41 総理指示（経済産業大臣より伝達）
「避難する際は、10Kmより遠くに避難するように指示」
- 12日
- 00:15 官房長官記者会見
- 03:12 官房長官記者会見
- 05:44 総理指示
「福島第一原子力発電所から10Km以内の住民は、圏外に避難せよ」
- 07:11 総理大臣による視察（到着）
- 07:45 原子力緊急事態宣言発令（福島第二原子力発電所で起きた事象について）
- 09:15 第2回原子力災害対策本部の開催
- 12:08 第3回原子力災害対策本部の開催
- 17:39 総理大臣指示
「福島第二原子力発電所から半径10km圏内の住民の避難指示」
- 17:45 官房長官記者会見
- 18:00 総理大臣指示
「福島第一原子力発電所について真水による処理諦め海水を使え」
- 18:25 総理大臣指示
「福島第一原子力発電所から半径20km圏内の住民の避難指示」
- 20:32～20:41 総理大臣会見
- 20:41～21:08 官房長官会見
- 22:05 第4回原子力災害対策本部の開催

2. 各省庁の体制

・経済産業省

11日

- 15:42 警戒本部設置、現地警戒本部設置
- 21:14 池田経済産業副大臣の福島第一原子力発電所の原子力災害現地対策本部入りのため、防衛省をヘリコプターにて出発
- 22:30 池田経済産業副大臣が大滝根分屯基地到着

12日

- 00:00 池田経済産業副大臣が現地本部（福島県原子力センター）到着
- 03:05 海江田大臣、寺坂保安院長、東京電力小森常務が記者会見
- 05:25 東京ヘリポートからバッテリーを搬送すべく、東京電力と防衛省で調整

中

20:05 総理指示を踏まえ、原子炉等規制法第64条第3項の規定に基づき、福島第一原子力発電所第1号機の海水注入等を指示

・原子力安全・保安院

11日

14:46 災害対策本部設置

20:50 福島県対策本部が福島第一原子力発電所1号機の半径2kmの住人(1864人)に避難指示

21:55 東京電力から21:00現在の状況につき発表。福島第一原子力発電所の運転状態が不明であり、原子炉水位確認できない。原子炉水位低下により放射性物質が放出される恐れがあるため、自治体から半径2km以内の地域住民に対して避難勧告が出ている

22:00 福島第一2号機の今後のプラント状況の評価結果(放出される放射性物質の量は解析中)

(実績) 14:47 原子炉スクラム(RCIC起動)

(実績) 20:30 RCIC停止(原子炉への注水機能喪失)

(実績) 21:50 水位計復活(L2:燃料上部より約3mの水位)

(予測) 22:50 炉心露出

(予測) 23:50 燃料被覆管破損

(予測) 24:50 燃料熔融

(予測) 27:20 原子炉格納容器設計最高圧(527.6KPa)到達

原子炉格納容器ベントにより放射性物質の放出

23:03 福島県内堀副知事が原子力センターに到着

23:10時点 電源車状況

出発地:東北電力、台数:高圧2、状況:福島オフサイトセンターに到着(21:09)

出発地:水戸、台数:高圧1・低圧1、状況:移動中(22:48)

12日

01:55 福島第一原発2号機において、津波の危険性のため電源接続作業中止。02:00から作業を再開し4時間程度の作業時間を見込んでいる。

02:29 福島第一原発2号機で圧力が上昇した格納容器から原子炉建屋を通じて外部に蒸気を逃がすことを検討している。

・警察庁

11日

14:46 警備局長を長とする災害警備本部を設置

15:14 長官を長とする緊急災害警備本部に格上げ

15:07 各都道府県に対し、広域緊急援助隊の派遣を指示

(12日04:50現在 警備・交通部隊2019名、刑事部隊120名)

21:30 福島第一原子力発電所周辺の避難誘導対策として、福島県警の部隊70

人を派遣

- 22:40 警察官120名(双葉警察署80名、県機10名、官機30名)が避難対応中
第2機動隊30名が現場に急行中(23:15到着予定)

12日

- 05:25 電源車状況(53台出発、うち9台到着。直近まで29台きている)
07:30 電源車状況(53台出発、うち14台到着、まもなく到着11台、オフサイトセンター19台待機中、現場へ移動中9台)
15:47 県警ヘリから、原発付近にいる各部隊に対し、一般人の避難誘導を行いながら、早期の離脱を指示

13日

- 08:00 10Km~20Km圏内の避難対象者を誘導するため、警察官100名を投入

・防衛省

11日

- 18:35 原発災害対応のため中央即応集団110名、化学防護車4両を待機(朝霞駐屯地)
18:45 44普通科連隊(福島)の80名が福島第一原子力発電所のオフサイトセンターへ出発(21:00到着予定)
19:30 原子力災害派遣命令を受け、大宮駐屯地の陸上自衛隊化学防護車を福島第一原子力発電所に出動
22:15 自衛隊80名が現地到着

12日

- 03:35 中央特殊武器防護隊の先遣隊2名が福島第一原子力発電所のオフサイトセンターへ到着
04:50 中央特殊武器防護隊(朝霞)の主力約22名、車両7両がオフサイトセンターへ前進中
第44普通科連隊の人員約50名により、原発地域において電源運搬支援を実施中
・第44普通科連隊の人員約30名により、オフサイトセンター周辺において救護活動を実施中
・第6科学防護隊(郡山)の人員約10名が駐屯地を出発
・北部方面隊の人員約900名、車両約250両を米艦艇による輸送を調整中
・中央特殊武器防護隊の主力約90名前進準備中(活動場所は確認中)
06:48 東北方面隊の人員約100名、車両50両がオフサイトセンターに向け福島駐屯地を出発
08:30 中央特殊武器防護隊の車両7両(化学防護車4両を含む)がオフサイトセンター到着
08:30 第6化学防護隊(郡山)の人員8名が駐屯地を出発

- 17:35 自衛隊ヘリ7機が福島第一原発の10km圏内で取り残されている人たちの救出のため現場に向かっている。煙の勢いがあり救出できないが、継続して救出作業中。
- 18:58 海上自衛隊第2航空群(八戸)航空機がガイガーカウンターで所要の計測を実施
- 20:40 航空自衛隊中部航空方面隊の水タンク車が出発
- 21:14 航空自衛隊輸送機が冷却タービンを空輸
- 20:52 海上自衛隊航空機によるガイガーカウンターによる計測の結果、福島原発から西20マイルは異常なし
- 23:10 海上自衛隊航空機によるガイガーカウンターによる計測の結果、福島原発から西20マイルにて0~0.1マイクログレイ
- 23:36 航空自衛隊航空機がヨウ素剤等の物資空輸(木更津発)

13日

06:00 自衛隊派遣状況 「原子力災害派遣部隊等配置等」参照

・海上保安庁

11日

- 21:16 原子力緊急事態・退避命令区域に関するNAVTEX警報(~21:47)
- 22:00 福島第一原子力発電所の10km圏内海域における通行船舶等の調査及び指導のため巡航船が急行、航空機についても発動指示
海洋情報部庁舎及び海上保安試験研究センターにおいて帰宅困難者の受け入れ準備

12日

- 03:06 福島第一原子力発電所から放射性物質の放出の可能性ありに関するNAVTEX航行警報済み。
- 06:09 福島第一原子力発電所を中心とする半径10km避難指示
- 06:15 福島第一原子力発電所を中心とする半径10km圏内の海域に船舶がないことを確認
- 07:30 福島第二原子力発電所を中心とする半径10km圏内の海域に船舶がないことを確認
- 10:00 福島第二原発10km圏内にいたタンカー1隻を圏外に移動
福島第一原発の圧の半径10km、福島第二原発の半径3km以内の退去命令区域を設定
- 19:22 福島第一原発については20km、第二原発については10km圏が避難指示区域に設定されたことに関する航行警報及びNAVTEX警報済み
巡視船により同海域周辺海域において監視警戒中

・国土交通省

12日

- 01:10 福島第一原発住民避難を目的とした緊急輸送のため合計9事業者60台のバスを確保
- 05:00 10業者65台のバスを確保

- 10:14 1.1業者88台のバスを確保、6業者38台を追加確保予定
- ・文部科学省
 - 11日
 - 16:45 文部科学省原子力災害対策支援本部設置
 - 22:50 核燃料物質施設である千葉県市原市のチッソ石油化学株式会社五井製造所より、隣接するコスモ石油千葉製油所における火災が、同事業所内の核燃料物質（劣化ウラン）の保管施設に延焼する恐れがあるとの連絡あり。
 - 12日
 - 02:16 地元消防による消火活動により、鎮火確認。劣化ウランは不燃物質であり、不燃性壁に囲まれた倉庫に保管されているが、倉庫の状況については確認されていない。
 - 04:24 関係教育委員会に対し、児童生徒等の安全確保と文教施設の被害状況の把握、二次災害防止を要請
 - 10:00 所管の試験研究用原子炉施設（22施設）及び核燃料物質使用施設（15施設）について確認したところ、放射性物質の漏洩は確認されていない。
放射性同位元素取扱施設について確認中であるが、現在のところ放射性障害防止法上の異常は確認されていない。
 - 17:51 爆発があったことを受け、負傷者の治療に当たる（独）放射線医学総合研究所に対して、医師ら全員を緊急招集する旨の指示を出した。
 - 22:25 日本原子力研究開発機構原子力緊急時支援・研究センター（NEAT）及び水戸原子力事務所のモニタリングカーを福島県へ展開すべく出発
 - ・厚生労働省
 - 12日
 - 09:45 （独）放医研から専門医等が福島県OFCへ到着
 - ・消防庁
 - 12日
 - 15:06 原子力保安院からの要望を受けて福島県原子力災害対策センターに以下の消防本部が参画
 - ・いわき市消防本部
 - ・双葉地方広域消防本部
 - 18:02 原子力安全・保安院から施設を冷却するための装備を持った部隊を派遣してほしいとの要請があり、福島第一原発に東京消防庁のハイパーレスキュー隊を派遣。

5. 気象情報

(1) 原子力発電所の測候

- ・福島第一原子力発電所正門付近

12日 20:38 天候：晴れ、風向：南、風速：7.0m/s

・福島第二原子力発電所付近

13日 00:00 天候:晴れ、風向:南西、風速:4.1m/s
 01:00 天候:晴れ、風向:南南西、風速:7.1m/s
 01:59 天候:晴れ、風向:南西、風速:4.7m/s
 03:00 天候:晴れ、風向:南南西、風速:3.6m/s
 04:00 天候:晴れ、風向:西南西、風速:2.2m/s
 05:00 天候:晴れ、風向:南西、風速:5.6m/s
 06:00 天候:晴れ、風向:南西、風速:6.4m/s

(2) 気象庁の気象予測情報

・13日 風向:西または南 風速:3m/s 上空1000メートルでは西寄り8m/s
 ・14日 風向:西 風速:3m/s 上空1000メートルでは西寄り5m/s

3. 被害状況等 (未確認情報を含む)

(1) 人的被害

【東北地方太平洋沖地震】(警察庁13日08:00)

都道府県名	死者	行方不明	負傷者
北海道	1		3
青森県	3	1	66
岩手県	258	235	61
宮城県	178	81	361
福島県	206	307	219
山形県	1		18
秋田県			7
東京都	5		77
茨城県	17	2	446
栃木県	3		94
埼玉県			35
群馬県	1		24
千葉県	13	13	86
神奈川県	3		68
静岡県			4
高知県			1
合計	689	639	1570

※岩手県陸前高田市では、市街地がほぼ水没(約5,000世帯)(警察庁)

※宮城県仙台市で、200~300人の遺体が発見されている模様(警察官の視認)。現場手前が水没しており、近づけない状況(警察庁)

※仙台市若林区荒浜新1・2丁目地内で、住宅地の家屋約2,700世帯が、土台を残して、ほとんど流された模様(多数の死傷者が発生している可能性あり)(警察庁)

※宮城県益田体育館及び岩沼市立体育館に100体単位の遺体が収容される予定(警察庁)
※宮城県南三陸町で人口半分以上に当たる1万人と連絡が取れなくなっているとの宮城県災害対策本部の発表 (NHK12日 22:08 (HP))

※南相馬市の県道391号~260号~274号沿いの約1,800世帯が壊滅状態 (防衛省11日 23:11)

※消防庁13日 07:00情報では、死者391名、行方不明者627名、負傷者1,929名

【長野県北部を震源とする地震】(警察庁12日 19:00)

長野県：負傷者10名

新潟県：負傷者27名

群馬県：負傷者2名

合計：負傷者32名

【海の被害】(海上保安庁13日 06:00)

(第2管区)

- ・三沢、転覆船あり、捜索するも人影を認めず、対応終了
- ・八戸ポートアイランド付近イカ船2隻流される、乗員有無不明、捜索するも人影を認めず、対応終了
- ・八戸小中野河口、男性行方不明、捜索するも人影を認めず、対応終了
- ・八戸久慈港、4名漂流、3名自力救助、1名不明、捜索するも人影を認めず、以後行動にあわせ捜索
- ・宮古、オモエ漁港、釣り船「コウヨウ丸」未帰還、捜索するも発見に至らず、対応終了
- ・大船渡、転覆船1隻、人員不明、捜索するも人影を認めず、以後行動にあわせ捜索
- ・気仙沼、大島瀬戸、3隻漂流、人員不明、捜索するも人影を認めず、対応終了
- ・気仙沼、タカハマ、家屋に1名乗って漂流、捜索するも漂流を認めず、対応終了
- ・気仙沼、北サイチ、家屋に乗って漂流、捜索するも漂流を認めず、対応終了
- ・気仙沼、「マルハタ丸」漂流、1名乗船、捜索するも漂流を認めず、対応終了
- ・気仙沼、気仙沼港口付近ビル屋上孤立30名、全員救助完了
- ・石巻工業港、和船漂流、2名乗船、捜索するも発見に至らず
- ・石巻港内、「トリバン」座礁、81名全員救助
- ・石巻、鮎川港「ハピネス」漂流、2名乗船、自力脱出、対応不要
- ・石巻、雄勝港、漂流船、2名乗船、救助完了
- ・石巻港内、「サイダージョイ」座礁、31人名全員救助
- ・石巻、「清隆丸」航行不能、6名乗船、危険性なし
- ・石巻、遊覧船「ミュウ」行方不明、乗組員2名、救助完了
- ・石巻、中島埠頭、貨物船乗り上げ、乗組員が自力で脱出、対応終了
- ・石巻、港内に孤立者62名、海自と連携し救助完了
- ・宮城、「第三クニ丸」航行不能、9名乗船、4名行方不明、5名・船体救助完了
- ・亶理荒浜漁港、津波にのまれ漂流、人数不明、捜索するも漂流者を認めず、対応終了

- ・相馬、港内で「シラミズ」座礁、22名乗船、危険性なし、対応終了
- ・福島中之作、1名ブイに掴って流されている、捜索するも漂流を認めず
- ・福島、広野火力発電、「第八崎陽丸」漂流、乗組員全員上陸避難、無人で漂流、タグボートで監視
- ・福島、相馬沖、作業台船「くまの丸」転覆、1名救助（心肺停止）
- ・小名浜、「コーラルリング」座礁、22名乗船、県船舶により全員救助、対応不要
- ・小名浜、港内藤原埠頭1名漂流、捜索するも漂流者を認めず

(第3管区)

- ・鹿島港内、漂流船、4隻確認、差し迫った危険なし
- ・鹿島港、「こうしょう丸」行方不明者1名（LJ着用）、安否確認済み、対応不要
- ・鹿島港、湊大橋から海門橋方向に男性1名漂流、県警により救助完了
- ・銚子、「第一タイショウ丸」に1名取り残され、1名救助完了、家族が安全を確認
- ・銚子、「第三十三海運丸」乗揚げ、乗組員1名救助完了
- ・銚子、外川、漁船転覆（3名乗り組み）、救助完了
- ・銚子、ヨット漂流、人影なし、無人確認、対応終了
- ・銚子、ヨット3隻漂流、無人確認、対応終了
- ・千葉、市川大橋付近漂流ボート4隻、曳航完了、対応終了
- ・横浜、「第38三協丸」沈没、3名救助、対応終了

(第5管区)

- ・和歌山、太地町係留船1隻転覆、無人確認、対応終了
- ・徳島、浅川港内、①転覆船1隻、②1隻が他の1隻に乗り上げた状態で漂流中、いずれも人的被害なし、対応終了
- ・高知須崎港内、漁船3隻沈没、無人確認、対応終了

(2) 火災発生件数（消防庁13日07:00）

- 青森県：11件（うち5件鎮火）
- 岩手県：14件（うち4件鎮火）
- 宮城県：56件（うち9件鎮火）
- 秋田県：1件
- 福島県：14件（うち11件鎮火）
- 茨城県：27件（うち14件鎮火）
- 埼玉県：11件
- 千葉県：25件（うち1件鎮火）
- 東京都：20件（うち10件鎮火）
- 神奈川県：13件（うち1件鎮火）
- 静岡県：1件（うち1件鎮火）

合計：193件（うち56件鎮火）

※石油コンビナート等火災等の状況

- ・JX日鉱日石エネルギー仙台製油所（宮城県仙台市及び多賀城市）：継続中、LPG

- ・ガスタンク 6 基に爆発危険があるため半径 2 キロ圏内に避難指示
- ・コスモ石油 (株) 千葉製油所 (千葉県市原市) : 継続中 (ほぼ鎮圧)
- ・チッソ石油化学 (株) 五井製造所 (千葉県市原市) : 鎮火
- ・J F E スチール (株) 東日本製鉄所 (京浜地区)、川崎地区 (川崎市) : 鎮火
- ・新潟石油共同備蓄 (株) 新潟事業所 (新潟県新発田市) : 鎮火

[以下は漏えい事故]

- ・青森県三沢漁港内、重油タンク 2 基倒壊、110 キロリットルが流出
- ・東西オイルターミナル (株) (山形県酒田市) の屋外タンクの浮き屋根上にガソリン被さる : 巡回強化
- ・古川電機工業 (株) 千葉事業所 (千葉県市原市) の絶縁油流出 : 回収済み
- ・コスモ石油 (株) 千葉製油所 (千葉県市原市) の浮き屋根式タンクの屋根上にナフサが溢れた
- ・東京ガス (株) 袖ヶ浦工場 (千葉県袖ヶ浦市) の LNG 漏えい : 復旧済み
- ・J X 日鉱日石エネルギー (株) 船橋油槽所 (千葉県船橋市) のガソリン漏えい : 措置完了済み
- ・東北電力 (株) 東新潟火力発電所 (新潟県聖籠町) の燃料漏えい : 火災や拡大の危険なし

(3) 建築物被害

【東北地方太平洋沖地震】(警察庁 13 日 08:00)

	全壊	半壊	浸水	全焼	半焼	一部損壊	非住家
北海道			17				
宮城県	9	12			1	4	
福島県	2,413	5		77			
山形県	36	72					
秋田県				1		2	2
東京都	3	6	2	3		239	
茨城県	26	24	2,004	9	9	3,417	
栃木県	18	12				1683	116
埼玉県		8	1	1	1	1615	31
群馬県						1,815	143
千葉県	14	91	377	3	3	401	97
神奈川県						8	
徳島県			4				
高知県			6				
合計	2,519	230	2,411	94	14	9,184	389

- ・全壊 : 1,818、半壊 1,144 一部損壊 17,608 (消防庁 13 日 07:00)
- ・岩手県陸前高田市、3 階以上の鉄筋かそれ以上の階の建物以外建物以外、壊滅の状態 (消防庁 12 日 14:00)。

【長野北部を震源とする地震】(警察庁 12日 19:00)

	全壊	半壊	浸水	全焼	半焼	一部損壊	非住家
長野県	1	12					34
新潟県	2	12				11	40
合計	3	24				11	74

(4) 交通遮断状況

(警察庁 13日 06:00)

	道路損壊	橋梁損壊	鉄軌道
青森県	2		
宮城県	12	1	
山形県	12		
秋田県	9		
東京都	16	1	
茨城県	84	41	
栃木県	106		6
埼玉県	48		
群馬県	7		
千葉県	169		1
合計	465	43	7

◇鉄道の運転状況 (国土交通省 13日 07:30)

J R東日本	運転見合わせ (北信エリア) 米坂線、飯山線、磐越西線 (東北エリア) 東北、山形・秋田新幹線 田沢湖線、常磐線、仙石線、山田線、気仙沼線、釜石線、 奥羽線、羽越線、大湊線、八戸線、東北線、仙山線、津軽 線、男鹿線、五能線、北上線、花輪線、山田線、大船渡線、 陸羽東線、陸羽西線、石巻線、左沢線、磐越西線、磐越東 線、只見線、水郡線、米坂線 (首都圏 一部見合わせ含む) 東北線、常磐線、水郡線、水戸線、日光線、烏山線、総武 園、鹿島線
仙台市交通局	軌道変異発生 南北線
津軽鉄道	終日運転見合わせ
弘南鉄道	終日運転見合わせ
十和田観光電鉄	終日運転見合わせ
青い森鉄道	終日運転見合わせ

秋田内陸縦貫	終日運転見合わせ
由利高原鉄道	終日運転見合わせ
三陸鉄道	終日運転見合わせ
いわて銀河鉄道	終日運転見合わせ
山形鉄道	終日運転見合わせ
仙台空港鉄道	トンネル冠水
阿武隈急行	被害調査中
福島交通	終日運転見合わせ
会津鉄道	芦ノ牧温泉～西若松間運転再開
JR 貨物	東北線コンテナ脱線、常磐線コンテナ流出
八戸臨海鉄道	終日運転見合わせ
秋田臨海鉄道	終日運転見合わせ
岩手開発鉄道	確認中
仙台臨海鉄道	終日運転見合わせ
福島臨海鉄道	終日運転見合わせ
東京都交通局	日暮里・舎人線が運転見合わせ
つくばエクスプレス	5割程度の運転

- ・ J R 東日本管内の新幹線、首都圏、東北エリアについては、11日は運転しない。(J R 東日本 11日 19:37)
- ・ 仙台駅停車中の試運転2軸脱線(死傷者はなし)(国土交通省 11日 18:00)
- ・ 常磐線新地駅付近で乗員乗客約40名が車外に避難した後、津波により列車が横転。(警察庁 12日 08:00)
- ・ 気仙沼線最知～松岩駅間列車脱線(死傷者はなし)避難するよう指示した後、乗務員と連絡がとれない。(国土交通省 12日 04:30)
- ・ 仙石線野蒜～東名駅間列車が山側に流されて線路と離れてL字型に脱線(国土交通省 12日 04:30)
- ・ 大船渡線大船渡～下船渡間で1列車(2両編成)の乗務員と連絡がとれない。(国土交通省 12日 04:30)
- ・ 大船渡線盛駅付近(確認中)で1列車(2両編成)の乗務員と連絡がとれない。(国土交通省 12日 04:30)
- ・ 仙石線野蒜駅付近において列車内に104人が閉じこめられたが、11:00現在、96人救出(警察庁 12日 11:05)
- ・ 上記事案で、乗客は自力脱出。宮崎県警へ「まつしま」により車内から9人を救出(警察庁 12日 17:00)

◇空港の状況(国土交通省 12日 04:40)

大館能代空港	航空機運航可。仙台空港からの保安業務提供不可。
佐渡空港	航空機運航可。仙台空港からの保安業務提供不可。
仙台空港	航空機運航不可。空港全体が冠水。11日 15:06 から閉鎖中。
三沢空港	航空機運航可。11日 18:50 から運用再開。
花巻空港	11日 16:05 から運用再開

	官邸からの要請により緊急輸送拠点空港とする。
福島空港	航空機運航可。管制塔のガラス全壊。運用可能。
茨城空港	航空機運航可。ターミナルの天井落下。空港は運用中。
山形空港	航空機運航不可。 停電によりターミナルビル使用不可。11日 15:15 から閉鎖中。
羽田空港	航空機運航可。 12日 03:37 から羽田行きの飛行停止を解除（通常運用再開）。
成田空港	航空機出発可。12日 06:00 から通常運用再開。
奄美・喜界空港	航空機運航不可。11日 17:42 から滑走路閉鎖。
徳之島空港	航空機運航不可。12日 01:13 から空港閉鎖
新潟空港	確認中

◇道路規制状況

- ・ 高速道路の状況（国土交通省 13日 05:30）

全線通行止め	現在なし。
一部通行止め	現在なし。

- ・ 国直轄管理道路 0、都道府県管理国道 3、都道府県管理地方道 3 の路線で通行止め（国土交通省 13日 05:30）

(5) 首都圏の帰宅困難者の状況

- ・ 羽田空港 第1・第2ターミナルの 10,300 人、国際線ターミナルの 4,300 人について帰宅等が不可能な状態。（国土交通省 12日 02:04）
- ・ 成田空港 第1ターミナルの 5,270 人、第2ターミナルの 3,200 人について帰宅等が不可能な状態。
- ・ 新宿駅 西口約 5,000 人、地下街約 3,000 人、南口約 1,500 人 計約 9,500 人滞留（警察庁 11日 21:05）→通常（警察庁 11日 22:00）
- ・ 池袋駅 約 3,000 人滞留（警察庁 11日 21:00）→通常（警察庁 11日 22:00）
- ・ 大宮駅 約 2,000 人滞留（警察庁 11日 21:00）→通常（警察庁 11日 22:00）
- ・ 横浜駅周辺半径 200 メートルの範囲に約 60,000 人が滞留するもパシフィコ横浜及び横浜アリーナを避難場所として解放した結果、当該避難場所に移動しつつある状況。混乱等はない。（警察庁 11日 21:15）→通常（警察庁 12日 3:48）

(首都圏の帰宅困難者対策)

ア 運行再開された鉄道路線の代替輸送で対応

イ 代替輸送となる鉄道路線がない場合

- ① 鉄道局から鉄道会社に対し、バスによる代行輸送を鉄道事業者から系列のバス会社に依頼するよう指示。
- ② 自動車交通局より以下をバス会社に指示。
 - ・ 各乗合バス事業者による増便や運行時間の延長を可能な限り実施。
 - ・ 道路の迂回も可とする。
 - ・ 必要な許認可等は事後的に実施することで可とする。
 - ・ 貸切バスの投入も可とする。

- ・ 各バス事業者において増便や運行時間の延長を行う場合、国から随時公表する方向。
- ③ タクシーの活用
 - ・ 自動車交通局より、無線等を活用し、タクシーが不足している駅構内等にタクシーを入れるよう協会・支部に依頼。
- ④ 東京都より帰宅困難者を一時収容する施設の設置について報道発表済み
- ⑤ 内閣府ホームページに一時収容施設として解放する国の施設を掲載

(6) ライフライン等の状況

◇原子力発電所の稼働状況等

- ・ 福島第一発電所で原災法 10 条通報（原子力保安院 11 日 15:42）
- ・ 福島第二発電所で原災法 10 条通報（原子力保安院 11 日 17:35）
- ・ 福島第一発電所で原災法 15 条該当事象の通報（原子力保安院 11 日 16:45）
- ・ 原発周辺のモニタリングポストの値に異常なし。（原子力保安院 11 日 15:12）
- ・ 青森、茨城の原発は外観異常なし（警察庁 11 日 15:15）
- ・ 福島第一原子力発電所で津波によりオイルタンクが流された。（警察庁 11 日 15:45）
- ・ 女川発電所タービンビル地下で火災発生。石巻消防出動不可のため自衛消防にて対応中（消防庁 11 日 17:38）→消火完了（防衛省 12 日 00:13）
- ・ 福島第 2 原発の施設周辺が崩れているのを視認。（防衛省 11 日 17:38）
- ・ 東海第 2 発電所のプール水 HI/LO 警報が発報しており、水張りを開始。（消防庁 11 日 18:56）
- ・ 緊急事態宣言（経済産業省 11 日 19:03）
- ・ 稼働状況（原子力保安院 11 日 14:46）

女川原子力発電所	1、2、3号機運転停止
福島第一発電所	1、2、3号機は運転停止。4、5、6号機は定検停止中。
福島第二発電所	1、2、3、4号機は運転停止
東通り発電所	定検停止中
六ヶ所再処理施設	非常用ディーゼル発電で電力供給中
東海第 2 発電所	運転停止
浜岡発電所	4、5号機は運転中。3号機は定検停止中。
柏崎刈羽発電所	1、5、6、7号機は運転中。2、3、4号機は定検停止中。
泊発電所	1、2、3号機は運転中。

◇停電の状況

東京電力	約 45 万軒（東京電力 HP12 日 21:00）
東北電力	約 215 万戸（東北電力 HP12 日 22:00）
北海道電力	復旧（北海道電力 HP12 日 14:00）
中部電力	復旧（中部電力 HP12 日 17:11）

◇ガス供給停止の状況（経済産業省 12 日 00:50）

一般ガス	
東京ガス	日立支社エリア（30,008 戸）

	常総支社東部地区 (1,041 戸)
仙台市営ガス局	全面 (36 万戸)
塩釜ガス	1 万 2 千戸
釜石ガス	1 万戸
秦野ガス	100 戸
京葉ガス	八千代市内
福島ガス	2,726 戸
東北ガス	300 戸
常磐共同ガス	1 万 5 千戸 (いわき市全戸)
東部ガス	7,500 戸
東彩ガス	導管ガス漏えいマンションの 150 世帯
簡易ガス	
東京ガスエネルギー (北茨城)	中郷ニュータウン 943 戸
首都圏ガス (佐倉市)	1,320 戸

◇水道施設関係 (厚生労働省 12 日 19:30)

北海道	断水：夕張市約 40 戸→5 戸 (復旧 35 戸)
宮城県	用水供給停止：仙南・仙塩広域水道用水供給事業、大崎広域水道事務所 全戸断水：柴田町、山元町、角田市、岩沼市、村田町、栗原町、利府町、 色麻町、川崎町、名取市 断水：丸森町、白石市、仙台市、富谷町、登米市
青森県	断水：十和田市、佐井村、野辺地町、東北町、八戸圏域水道団、五所川 原市、むつ市、横浜町 復旧：風間浦村
新潟県	断水：十日町、津南町、上越市、柏崎市
山形県	断水：南陽市、山辺町、西川町、朝日町、上山市、大江町、大蔵村、高 畠町、遊佐町、山形市、尾花沢市、大石田町、 復旧：最上町、長井市、川西町、中山町
岩手県	太平洋沿岸部の情報収集困難 断水：盛岡市、二戸市、滝沢村、北上市、奥州市、久慈市 復旧：葛巻町
秋田県	断水：北秋田市、八峰町、三種町、藤里町、秋田市、潟上市、八郎潟町、 大仙市、仙北市、横手市、湯沢市、能代市 復旧：由利本荘町
福島県	浄水場内で管路破断：福島地方水道用水供給事業 浄水施設の破損：白河地方水道用水供給企業団 一部水揚停止：相馬地方水道企業団 取水、給水停止：双葉地方水道企業団 断水：福島市、二本松市、伊達市、本宮町、川俣町、大玉村、郡山市、

	須賀川町、田村市、鏡石町、三春町、白河市、西郷村、矢吹村、泉崎村、中島村、棚倉村、矢祭町、猪苗代町、南相馬市、葛尾村、会津若松市、玉川村、平田村 全戸断水：いわき市
茨城県	送水停止（8浄水場） 全戸断水：水戸市、土浦市、北茨城市、笠間市、ひたちなか市、潮来市、常陸大宮市、那珂市、稲敷市、桜川市、神栖市、行方市、鉾田市、大子町、阿見町、河内町、五霞町、利根町、湖北水道企業団、高萩市、鹿嶋市、茨城町、大洗町、城里町、東海村、美浦町 一部断水：結城市、下妻市、常総市、つくば市、境町、日立市、筑西市、坂東市、かすみがうら市、小美玉市、県南水道事業団、石岡市
栃木県	断水：那須町、足利市、真岡市、大田原市、さくら市、矢板市、那珂川町、市貝町、芳賀町、高根沢町、益子町、那須烏山市 復旧：宇都宮市、那須塩原市
群馬県	断水：渋川市、 復旧：下仁田町、前橋市、富岡市、南牧村、板倉町
埼玉県	断水：小川町、久喜市、秩父市、宮代町 復旧：鴻巣市、ときがわ市、杉戸町
千葉県	断水：千葉県企業局（千葉市他12市村）、佐倉市、我孫子市、君津市、成田市、旭市、長門川水道企業団、香取市、神崎町、八匝水道企業団 復旧：木更津市
東京都	復旧：町田市、稲城市
神奈川県	断水：小田原市（10戸） 復旧：川崎市、三浦市、横浜市、神奈川県企業庁（平塚市他16市村）、秦野市
静岡県	復旧：函南町、小山町
長野県	断水：栄村、飯山市、野沢温泉村 復旧：飯山市、高森町、諏訪氏、豊丘村、岡谷市
岐阜県	導水管破損：飛騨市
愛知県	断水：名古屋市（6戸）
山梨県	断水：富士吉田市、北杜市
その他	霞ヶ浦用水において取水停止、東総用水送水管破裂により送水不可（水資源機構）

・17 道県で少なくとも 140 万戸で断水被害が生じている状況(厚生労働省 12 日 19:30)

◇通信関係（総務省 12 日 18:30）

NTT東日本	・加入電話約 786,800 回線、ISDN 約 115,800 回線、フレッツ光
--------	---

	<ul style="list-style-type: none"> ・約 208,600 回線が利用不可 ・通信規制は解除 ・災害用伝言ダイヤル運用中（岩手県、宮城県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、東京都、千葉県、神奈川県）。 ・災害用ブロードバンド伝言板運用中 ・公衆電話無料化（新潟県、長野県、山梨県、神奈川県以東の 17 都県） ・特設公衆電話設置（山形県 2 台、埼玉県 8 台）
NTT西日本	<ul style="list-style-type: none"> ・被害、通信規制なし。災害用ブロードバンド伝言板運用中。
NTTコミュニケーションズ	<ul style="list-style-type: none"> ・中継回線断（仙台） ・専用線 17,384 回線が利用不可 ・北茨城からアジア及びアメリカ向けの海底ケーブルが断 ・通信規制は解除
KDDI	<ul style="list-style-type: none"> ・約 40 万回線が利用不可 ・東北、関東間の陸上ケーブル、アジア及びアメリカ向け等の海底ケーブル複数断 ・東北以北と関東以西の間での KDDI 同士通信は 12 日 06:46 までに復旧 ・通信規制実施
ソフトバンクテレコム	<ul style="list-style-type: none"> ・アナログ電話及び ISDN 約 27,000 回線、専用線約 900 回線が利用不可 ・アジア及び対米海底ケーブル断 ・通信規制は解除
NTTドコモ	<ul style="list-style-type: none"> ・基地局約 6,570 局が停波中 ・通信規制実施（発信：東北、関東） ・災害用伝言板運用中 ・駅前等に充電器を設置
KDDI (au)	<ul style="list-style-type: none"> ・基地局約 3,300 局が停波中 ・東北以北と関東以西の間での KDDI 同士通信は 12 日 06:46 までに復旧 ・通信規制実施（北海道、東北、関東） ・災害用伝言板運用中。
ソフトバンクモバイル	<ul style="list-style-type: none"> ・基地局 3,408 局が停波中 ・通信規制は解除 ・災害用伝言板運用中。
イー・モバイル	<ul style="list-style-type: none"> ・基地局 578 局が停波中 ・通信規制なし ・災害用伝言板運用中。

◇放送関係（停電による停波）（総務省 12 日 18:30）

	ラジオ中継局	テレビジョン中継局
青森県		29
岩手県	1	15
宮城県		15
秋田県		21
山形県		16
福島県	1	5
茨城県		4
栃木県		10
千葉県		1
神奈川県		1
長野県		3

(7) その他

(警察庁 13 日 08:00)

	山崖崩れ	堤防決壊
宮城県	2	1
山形県	23	
東京都	1	
栃木県	21	
群馬県	4	
千葉県	11	4
合計	62	5

- ・航空自衛隊松島基地の航空機が水没（防衛省 11 日 17:01）
- ・東北地方を中心とした地域で発生する地震については、緊急地震速報（予報、警報）を適切に発表できない状態（気象庁 11 日 20:00）

4. 各省庁の活動状況

(1) 各省庁の供給体制

以下の通り、国及び地方公共団体及び関係省庁と調整中。

現時点で、とりまとめた結果は以下のとおり。(12 日 14:00)

- 物資の受け入れ拠点については、宮城県 5 ヶ所に集約（28 ヶ所から集約）、岩手県 1 ヶ所、福島県 11 ヶ所が確定している。
- 物資については、
 - ・食パン 1.5 万食について輸送手段を確保し、現在、山崎製パンより宮城県の受け入れ拠点 3 ヶ所（北部地方振興事務所、栗原地域事務所、登米地域事務所）に輸送中。
 - ・にぎりめし 1 万 6 千食、即席ラーメン 9 万 9 千食、毛布 12 万枚についてトラックの手配中。
 - ・水については、2.5 万本を調達中、1 万 6 千本はトラックの手配中。

- ・トイレ8千6百基は調達中。
- ・重油、軽油、ガソリン等130万リットルについては、3万リットルは輸送中で、残りは輸送手段の調整中。

(2) 各省庁等の物資供給状況

(防衛省)

12日

- ・05:15 第1空挺隊(習志野)の人員約40名、車両6両(水トレーラー4両含む)により、給水支援及び輸送支援を実施中。
- ・毛布を2570枚(海自1500枚、空自1070枚)供給
- ・20:40岩手県の要請に応じ、「盛岡水辺プラザ」に非常糧食約2万食輸送支援の予定

(海保庁)

- ・毛布を50枚供給

(青森県)

- ・毛布を12029枚供給

(3) 各省庁の活動状況

(警察庁)

3月11日

- ・15:07 北海道警察広域緊急援助隊に待機指示。
- ・15:07 中部・近畿・中国の広域緊急援助隊に出動指示。
- ・15:31 北海道警1機、岩手県警1機、宮城県警2機、福島県警1機、警視庁1機が被害調査のためヘリ出動中。
- ・15:13 近畿管区広域緊急援助隊(交通部隊)に出動指示。
- ・15:14 中部管区広域緊急援助隊(交通部隊)に出動指示。
- ・15:15 中国管区広域緊急援助隊(交通部隊)に出動指示。
- ・16:10 千葉県警察広域緊急援助隊に出動指示。
- ・16:25 警視庁広域緊急援助隊に出動指示。
- ・16:45 長野・新潟・山梨・秋田・山形の各県警察広域緊急援助隊に出動指示。
- ・17:30 ヘリの応援派遣予定。
愛知県警察ヘリ×1機 → 宮城県。
北海道警察ヘリ×1機 → 岩手県。
- ・22:20 北海道、警視庁、山形・埼玉・千葉・秋田の各県警察の広域緊急援助隊(刑事部隊)に出動指示。
- ・23:41 警視庁(増強)、新潟、長野、静岡、群馬の各県警察の広域緊急援助隊(刑事部隊)に出動指示。

3月12日

- ・08:30 神奈川・愛知・石川・富山・福井・京都・三重・岐阜・奈良・滋賀・和歌山・大阪・兵庫の各県警察の広域緊急援助隊(刑事部隊)に出動指示
- ・09:00 宮城県警察で行方不明者相談ダイヤルの開設(022-221-2000)
- ・21:00 警視庁公安機動捜査隊8人に対して出動指示

- ・ 21 : 00 神奈川県警及び大阪府警察等が保有する放射性粉じん用簡易防護服等所用数を管理換えの上、福島県警に搬送予定

広域緊急援助隊の派遣状況 (3月13日0時現在)

派遣先	部	隊	派遣先別人員
宮城県	刑事部隊	秋田県警察(9)、岐阜県警察(10)、京都府警察(19)、警視庁(40)、滋賀県警察(10)、奈良県警察(10)、三重県警察(10)、山形県警察(10)、和歌山県警察(10)	736
	警備部隊 交通部隊	三重県警察(45)、愛知県警察(213)、石川県警察(43)、岐阜県警察(71)、警視庁(152)、富山県警察(44)、福井県警察(40)、静岡県警察(51)、	
福島県	警備部隊 交通部隊	群馬県警察(39)、岡山県警察(49)、神奈川県警察(55)、埼玉県警察(68)、島根県警察(37)、千葉県警察(64)、鳥取県警察(29)、鳥取県警察(29)、新潟県警察(66)、広島県警察(98)、山口県警察(53)	709
	刑事部隊	新潟県警察(10)、大阪府警察(40)、群馬県警察(10)、静岡県警察(10)、長野県警察(10)、兵庫県警察(20)	
岩手県	警備部隊 交通部隊	北海道警察(152)、秋田県警察(44)、大阪府警察(265)、京都府警察(131)、滋賀県警察(42)、長野県警察(41)、奈良県警察(37)、兵庫県警察(166)、山形県警察(38)、山梨県警察(38)	1,064
	刑事部隊	北海道警察(20)、愛知県警察(20)、石川県警察(10)、神奈川県警察(20)、埼玉県警察(10)、千葉県警察(10)、富山県警察(10)、福井県警察(10)	
合 計			2,509

※ () 内は人数

航空機(ヘリ)の派遣状況(3月13日)

派遣先	派遣元	計
宮城県	秋田県警察(1機)	5機
	山形県警察(1機)	
	愛知県警察(2機)	
	警視庁(1機)	

福島県	警視庁(1機)	4機
	神奈川県警察(1機)	
	大阪府警察(1機)	
	埼玉県警察(1機)	
岩手県	警視庁(1機)	1機

(消防庁)

3月11日

- ・ 15:00 宮城県庁に2名派遣。
- ・ 15:03 北海道、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、千葉県、神奈川県、富山県、山梨県の航空部隊に出動準備の指示。
- ・ 15:40 緊急消防援助隊に対して出動指示。
- ・ 23:52 3月12日のヘリの運行予定
緊援隊として33機、県機として7機

緊急消防援助隊の派遣状況 (3月12日23:00現在)

派遣先	部隊別	団体別派遣数	
岩手県	陸上部隊	秋田県 (42隊) 栃木県 (33隊) 東京消防庁 (1隊) 石川県 (27隊) 名古屋市 (1隊)	山形県 (28隊) 埼玉県 (44隊) 横浜市 (1隊) 福井県 (20隊) 浜松市 (1隊) 大阪府 (104隊) 計302隊
	航空部隊	北海道 (1隊) 横浜市 (1隊) 石川県 (1隊) 浜松市 (1隊) 島根県 (1隊) 広島市 (1隊) 高知県 (1隊)	東京消防庁 (1隊) 富山県 (1隊) 岐阜県 (1隊) 名古屋市 (1隊) 宮崎県 (1隊) 三重県 (1隊) 北九州市 (1隊) 計14隊

宮城県	陸上部隊	北海道 (15 隊) 東京消防庁 (1 隊) 東京都第2 陣 (25 隊) 神奈川県 (54 隊) 新潟県 (27 隊) 山梨県 (24 隊) 愛知県第1 陣 (19 隊) 京都府 (50 隊) 島根県 (18 隊)	札幌市 (1 隊) 東京都第1 陣 (12 隊) 東京都第3 陣 (60 隊) 新潟市 (2 隊) 富山県 (17 隊) 長野県 (34 隊) 愛知県第2 陣 (35 隊) 鳥取県 (14 隊) 広島県 (31 隊)	計 439 隊
	航空部隊	札幌市 (1 隊) 東京消防庁 (3 隊) 愛知県第1 陣 (1 隊) 鳥取県 (1 隊) 岡山県 (1 隊) 山口県 (1 隊)	栃木県 (1 隊) 山梨県 (1 隊) 和歌山県 (1 隊) 岡山県 (1 隊) 広島県 (1 隊) 熊本県 (1 隊)	計 13 隊
福島県	陸上部隊	仙台市 (5 隊) 千葉市 (1 隊) 群馬県第2 陣 (16 隊) 東京消防 (8 隊) 静岡県 (37 隊) 神戸市 (1 隊) 奈良県 (25 隊)	さいたま市 (1 隊) 群馬県第1 陣 (22 隊) 群馬県第3 陣 (7 隊) 岐阜県 (25 隊) 滋賀県 (36 隊) 兵庫県 (63 隊)	計 247 隊
	航空部隊	千葉市 (1 隊) 福井県 (1 隊) 奈良県 (1 隊) 愛媛県 (1 隊) 大分県 (1 隊)	群馬県第1 陣 (1 隊) 滋賀県 (1 隊) 香川県 (1 隊) 福岡県 (1 隊) 鹿児島県 (1 隊)	計 10 隊
千葉県	陸上部隊	川崎市 (1 隊) 神奈川県 (3 隊)	東京都 (8 隊) 三重県 (31 隊)	計 43 隊
	海上部隊	東京都 (1 隊)	神奈川県 (1 隊)	計 2 隊
長野県	航空部隊	京都府 (1 隊)	大阪府 (1 隊)	計 2 隊

(国土交通省)

3月11日

- ・ 15 : 28 東北地方整備局防災ヘリ離陸、宮城県沿岸を調査開始。
- ・ 15 : 05 中部地方整備局防災ヘリ離陸を指示、東京方面へ飛行予定。
- ・ 15 : 30 関東地方整備局防災ヘリ離陸予定。23 区内を調査予定。
- ・ 15 : 30 東京方面へ離陸、福島沿岸を調査開始。
- ・ 15 : 00 宮城県庁 (4名)、岩手県庁 (2名)、福島県庁 (2名) にリエゾン派遣。

- ・政府調査団の一員として、宮城県に大臣政務官等を派遣

3月12日

- ・07:00 国土地理院が災害現場航空写真撮影。
- ・避難指示の出されている福島第一原子力発電所（福島県双葉郡大熊町）の周辺地図を官邸に提供。
- ・12日早朝から、テックフォース先遣隊がヘリコプターにて東北地方の広域被害調査を実施予定。
- ・東北地方から茨城県にかけての海岸部周辺の地図を道路局に提供
- ・電子基準点の解析結果から、最大水平方向約4m、鉛直方向で約70cmの地殻変動を検出（暫定値）

(気象庁)

- ・16:02 記者会見

(海上保安庁)

3月11日

- ・15:01～15:44にかけて地震・津波に関する日本航行警報、NAVTEX警報済み
- ・21:16～21:47にかけて原子力緊急事態・退避命令区域に関するNAVTEX警報済み
- ・101港で船舶への避難勧告、121港で警戒勧告を実施
- ・緊急災害対策本部の設置受け、1514日本海溝型地震動員計画を発動
- ・福島第一原発に係る避難命令（3km）、屋内退避命令（3～10km）圏内海域における通航船舶等の調査及び指導のため巡視船が対応中、航空機についても発動指示済み。

3月12日

- ・03:06 福島第一原子力発電所から放射性物質の放出の可能性有りに関するNAVTEX航行警報済み
- ・04:15 新潟県上越・中越地震に関するNAVTEX航行警報済み

対応勢力（3月13日06:00現在）

巡視船艇203隻、航路標識測定船5隻、測量船7隻、航空機45機、特殊救難隊15名、機動救難士16名、機動防除隊4名、機動防除隊2名

(防衛省)

3月11日

- ・14:52 岩手県知事より災害派遣要請。
- ・15:01 東北方面航空隊UH-1×1機（ヘリ映伝）が離陸。
- ・15:02 宮城県知事から東北方面総監に対し、災害対策派遣要請。
- ・15:05 空自三沢基地F-15×2機が離陸。
- ・15:05 空自小松基地F-15×2機が離陸。
- ・15:20 海自第4航空隊のP-3C×1機が離陸。
- ・15:26 陸自第21普通科連隊の連絡要員を秋田県庁へ派遣
- ・15:30 海自第51航空隊のUP-3D×1機が離陸。
- ・15:30 海自第21航空隊（大湊）のUH-60×1機が離陸。

- ・ 15 : 30 海自第21航空隊 (大湊) のSH-60J×1機が離陸。
 - ・ 15 : 30 海自第21航空隊 (館山) のUH-60J×1機が離陸。
 - ・ 15 : 30 海自第21航空隊 (館山) のSH-60K×1機が離陸。
 - ・ 15 : 30 海自第31航空群 (岩国) のEP-3×1機が離陸。
 - ・ 15 : 23 東北方面総監部から福島県庁へ連絡要員を派遣。
 - ・ 15 : 30 陸自第二施設団から宮城県庁へ連絡要員を派遣。
 - ・ 16 : 03 陸自第6師団の連絡要員を宮城県庁へ派遣。
 - ・ 16 : 47 福島県知事から第44普通科連隊 (福島) へ災害派遣要請
 - ・ 16 : 54 青森県知事より災害派遣要請
 - ・ 18 : 00 大規模災害対処派遣命令
 - ・ 18 : 50 北海道知事より災害派遣要請
 - ・ 19 : 30 原子力災害対処派遣命令
- 3月12日
- ・ 01 : 00 千葉県知事より災害派遣要請

派遣規模

人員：約20,000名 (東北方面対中心に派遣・準備中)

※ 総理指示を踏まえ、5万人態勢にすべく準備中

航空機：約190機 (活動及び準備中)

艦艇：約45隻 (活動及び準備中)

(厚生労働省)

3月11日

- ・ 15 : 04 全DMATに待機要請
- ・ 15 : 45 宮城県よりDMATの派遣要請があり派遣を指示
- ・ 16 : 00 対応可能DMAT146チーム、検討中116チーム
- ・ 16 : 05 福島県へDMAT派遣を指示。
- ・ 17 : 30 茨城県からDMATの派遣要請。
- ・ 17 : 35 茨城県へDMAT派遣を指示。
- ・ 17 : 41 岩手県からDMAT派遣要請、同時刻に岩手県への派遣指示。
- ・ 20 : 00 平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震にかかる災害救助法の適用について(3月12日17:00追加)
適用市町村(法適用日3月11日)
岩手県12市町村
宮城県全35市町村
福島県47市町村
東京都46区市町
長野県1村
新潟県3市町村
- ・ 23 : 30 被災地に向かっている給水タンク車台数及び今後向かうことが可能な給水タンク車台数の情報を午前0時を目途に整備中。
- ・ 避難所等における食中毒や感染症の発生予防に努めること及び食中毒や感染症の発生時は適切な対応を行い、二次災害を防止することを各都道府県に依頼

- ・災害時の人工透析の提供体制及び難病患者等への医療の確保を行うために、社団法人日本透析医会災害時情報ネットワークの活用など、日本透析医会との連携をとるよう各都道府県に依頼。
- ・東北地方太平洋沖地震の被災者に対し、「エコノミークラス症候群」の予防を図るよう、各都道府県に依頼。
- ・生活福祉貸付について、被災した世帯に対して、特例措置を講ずる旨を各都道府県に通知。
- ・要保護者に対する社会福祉施設における緊急的措置として、施設の定員を超えて受入れを行うとともに、施設の空きスペースなどを福祉施設として提供するよう、全国社会福祉協議会を通じ依頼。
- ・要援護者の社会福祉施設等の受入等についての考えられる取組や留意事項及び特例措置等について都道府県等に通知。
- ・被災した視聴覚障害者等に対する情報・コミュニケーション支援について、視聴覚障害者等の状況・ニーズを把握するとともに、ボランティアや関係団体等と連携を密にし、特段の配慮をするよう依頼。
- ・被災した要援護障害者等への対応について、避難所等における対応、障害者支援施設等における受け入れ、補装具費支給及び日常生活用具給付等事業の弾力的な運用、視聴覚障害者のコミュニケーション支援、利用者負担の減免等について、都道府県等に連絡。
- ・被災した要介護者等に関して、実態把握に努めること、介護サービス事業者等に対する協力依頼、介護保険施設等の施設・設備基準等に関する柔軟な取扱い、利用者負担の減免について、各都道府県に連絡。
- ・避難生活が必要となっている高齢者、障害者等の要援護者について、被災自治体から旅館、ホテルに対して避難所等として受入要請があった場合の協力について、全国旅館ホテル同業組合連合会等に依頼。
- ・避難生活が必要となった高齢者、障害者等の要援護者について、旅館、ホテル等の避難所としての活用や緊急避難的措置として社会福祉施設への受入を行って差し支えないこととするとともに、社会福祉施設等の職員確保が困難な施設について、広域的調整の下で職員派遣を行うよう依頼。
- ・被災した後期高齢者医療制度被保険者に係る一部負担金の減免及び保険料の取扱いについて各都道府県等に連絡。
- ・国民健康保健においては、保険者の判断により、一部負担金の減免及び徴収猶予並びに国民保険料（税）の減免、徴収猶予並びに納期限の延長を行うことができること等について、各都道府県に連絡。
- ・健康保険においては、保険者の判断により、一部負担金等の減免等及び保険料の納期限の延長等ができること等について、健康保険組合等に連絡。
- ・被災に伴い被災者が被保健者証を保健医療機関に提示できない場合においても、受診が可能である旨を都道府県等に連絡。
- ・公費負担医療を受けている被災者が、医療機関において手帳、患者票等の提出ができない場合においても受診が可能である旨を都道府県に連絡。
- ・社会保険診療報酬支払基金に対し、前期高齢者納付金、後期高齢者支援金、病床転換支援金、老人保健拠出金、退職者給付拠出金及び介護給付費・地域支援事業納付金の納付

- ・猶予を必要とする保険者を把握するとともに、速やかに納付猶予の申請を行うよう依頼。
- ・労災保険給付の請求に係る事務処理に関して、請求書提出時の弾力的取扱い、今回地震に伴う傷病の業務上外等の考え方、相談・請求の把握について都道府県労働局に指示。
- ・災害救助法の適用区域に所在する雇用保険の適用事業者に雇用される被保険者の中で、災害により事業を休業するに至ったため一時的に離職を余儀なくされた者であり、かつ、離職前の事業主に再雇用されることが予定されている者に対して、雇用保険の基本手当を支給する特例措置を実施。

3月12日

- ・医療機関等に対する医薬品、医療機器等の供給に支障が生じることがないように、また、適正な流通を阻害することがないように、万全の措置を講ずるよう関係団体に依頼。
- ・16:00 国との連絡調整役として仙台市役所へ職員1名、東北厚生局より1名派遣を決定

DMA Tの活動状況（3月12日17:00現在）

活動中 178チーム

- 福島県立医大病院 14チーム
- 仙台医療センター 33チーム
- 岩手医科大病院 8チーム
- 筑波メディカルセンター病院 15チーム
- いわて花巻空港 44チーム
- 福島空港 15チーム
- その他 49チーム

移動中 111チーム

対応可能 113チーム

検討中 36チーム

(農林水産省)

3月11日

- ・政府調査団に職員（5名）を派遣 → 追加で職員10名派遣（3月12日）
- ・被災地における食糧の供給・確保について、関係団体に依頼（一部食料品については、被災県に向けて手配中）（3月12日）
- ・22:00 消防庁、外務省危機管理室及び警察庁に対し、動物衛生課より「災害救助犬の受け入れ手続きに関する連絡先について」を持ち込みにより手交。
- ・23:30 各種食糧（米・弁当・水等）の供給元情報を整理中。

3月12日

- ・本省に農林水産業被害に関する相談窓口を開設
- ・震度4以上が発生した各県に対し、「人命最優先」という前提で、「二次災害防止」及び「ダム・ため池の点検対象施設の点検」の2点を指示
- ・林野関係被害についての迅速な報告依頼及び適切な応急対応等の依頼につき各都道府県及び森林管理局に文書により通知
- ・全国燃料協会（木炭に関する全国組織）及び日本煉炭工業界（煉炭の全国組織）に木炭及び煉炭の供給体制を要請

- ・漁業取締船9隻に対し、被害状況の把握及び救助のため、全国各地から東北沖に向かうよう指示
- ・漁業調査船・取締船3隻に対し、支援物資の輸送のために稼働できるよう準備を指示
- ・水産加工関係団体(19団体)に対し、被災地への食料支援について協力を要請
- ・漁業共済団体及び漁船保険団体に対し、被害の早期把握、迅速な損害評価の実施及び共済金・保険金の早期支払について通知を发出
- ・海外からの救助犬につき、阪神大震災の頃と違い、弾力的な検疫ルールが制定済みであり、柔軟な対応が可能な旨外務省・総務省・警察庁に連絡

(財務省)

3月12日

- ・13:15 青森県、岩手県、宮城県、福島県、茨城県(対象地域については、今後、被災の状況を踏まえて見直し)の納税者に対して、国税に関する申告・納付等の期限の延長、この他の地域に居住し、申告等が困難な納税者についても、個別に申告・納付等の期限の延長が認められる旨、発表
- ・13:15 住宅・家財等の損失に係る雑損控除又は災害減免法による減免を平成22年分所得で適用するなどの税制上の対応策を講じる旨、発表
- ・13:15 青森県、岩手県、宮城県、福島県、茨城県(対象地域については、今後、被災の状況を踏まえて見直し)の被災者に対して、関税に関する申請等の期限の延長、証明書交付手数料の還付又は免除し、この他の地域に住所又は居所を有する申請等が困難な被災者についても、個別に申請等の期限の延長が認められる旨、発表

(金融庁)

3月11日

- ・平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震にかかる災害に対する金融上の措置について、金融機関、証券会社、生命保険会社、損害保険会社、少額短期保険会社、火災共済協同組合に対して、可能な限りの便宜措置等を依頼する通知を发出(3月11日)

(経済産業省)

3月12日

- ・01:15 移動式トイレについてニッケンのレンタルから5,000基供給可能との連絡があり、搬出可能時間を確認中。
- ・01:15 毛布について大阪の業界団体から25,000枚供給可能との連絡があり、3月12日17:00までに供給可能
- ・03:15 燃料(ジェット、灯油、A重油、ガソリン、軽油)、毛布、ラジオ、懐中電灯、発電機、ドライアイス、棺桶、カイロ、ろうそく等について供給元情報を適宜追加

(文部科学省)

3月11日

- ・18:00 政府調査団(宮城県)に職員3名を派遣。
- ・21:00 地震調査研究推進本部地震委員会(臨時会)を開催。
- ・19:00 国公立の全大学病院に対し、DMATの派遣を要請(3月12日21:00現在で文部科学省が把握している派遣人数は250名)

3月12日

- ・政府調査団（岩手県）に職員1名を派遣。
- ・10:00 職員2名、日本分析センター職員4名、原子力安全技術センター職員2名、日本原子力研究開発機構職員7名、放射線医学総合研究所職員3名を現地に派遣。
- ・10:00 33大学において、今週末に試験を実施しないことを確認。
- ・避難先となっている公立学校等（文部科学省で把握できたもの）
北海道（社会教育施設7）、青森県（小学校・中学校多数、高校2）、宮城県（高校3）、山形県（小学校4、中学校2）、茨城県（高校17）、埼玉県（小学校9、中学校4、高校2）、新潟県（社会教育施設2）、静岡県（小学校21、中学校10、高校4）、愛媛県（小学校61、中学校11、高校1）、高知県（小学校7、高校1）
- ・（独）宇宙航空研究開発機構は、陸域観測技術衛星「だいち」により被災地域を撮像し、画像を関係機関に提供する予定（3月12日以降）
- ・地球深部探査船「ちきゅう」が、自力航行可能であることを確認。また、船内に残された地元の中居林小学校の児童48名及び引率教師4名を3月12日13時20分から海上自衛隊のヘリコプターで下船。（17:20までに親へ引き渡し終了）
- ・21:00 高校入試の状況
公立高等学校の入試について確認が取れたのは以下の21県（3月12日17:00現在）

3月11日実施（2県）～愛知県、和歌山県

3月12日入試に関する全ての日程を終了（6県）～岩手県、山形県、埼玉県、島根県、愛媛県、長崎県

3月12日実施予定（11県）～北海道、群馬県、千葉県、新潟県、富山県、岐阜県、滋賀県、兵庫県、徳島県、佐賀県、大分県

延期等の措置を検討（2県）～宮城県、茨城県

- ・3月12日 陸域観測技術衛星「だいち」による緊急観測を実施
- ・関係機関等と連携を取り、安全確保に万全を期すとともに、文部科学省への情報提供を改めて依頼。

（総務省）

3月11日

- ・日本放送協会に対し、「被災地では停電が続くなどしており、ラジオによる情報伝達が重要になっている。地域住民が必要とする情報をしっかりと伝えるよう、NHKとして取り組んでもらいたい。」旨、口頭要請。
- ・日本民間放送連盟に対し、「東北地方の放送による災害情報の伝達について、当該地区の会員各社に対し、被災地の停電等の状況も踏まえ、特にラジオによる放送継続と災害情報の伝達に最大限の努力を払って頂くよう、民放連としても要請頂きたい。なお、総務省からも同様の内容で、東北地区のラジオ各社あて、口頭伝達する。」旨、口頭要請。
- ・東北のラジオ各社（青森放送、エフエム青森、アイビーシー岩手放送、エフエム岩手、東北放送、エフエム仙台、秋田放送、エフエム秋田、山形放送、エフエム山形、ラジオ福島及びエフエム福島）それぞれに対し、「被災地では停電等が続くなどしており、ラジオによる情報伝達が重要になってる。地域住民が必要とする情報をしっかりと伝えるよう、

災害情報の伝達に最大限の努力を払って頂きたい。」旨、口頭要請

- ・ 3月12日(土) 7時39分以降順次、内閣府に対して、停電しているNTT、NHKの重要施設について、政府備蓄を回せないか要請。

- ・ 3月12日(土)、北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県及び茨城県全域あてのゆうパック及びゆうメールの引受け停止を決定。

(環境省)

3月11日

- ・ 政府調査団(宮城県)に廃棄物・リサイクル対策部職員を派遣。

- ・ 18:44 全国の地方環境事務所に対し、地方自治体と連携し、一般廃棄物処理施設の被害状況及び災害廃棄物の発生・処理状況の情報収集を指示。

3月12日

- ・ 政府調査団(岩手県)に廃棄物・リサイクル対策部職員を派遣。

- ・ 政府調査団(福島県)に廃棄物・リサイクル対策部職員を派遣。

- ・ ゴミ収集車、バキュームカー、簡易トイレ等の派遣可能性を検討するよう業界団体等に依頼。

(外務省)

3月12日

- ・ 00:00 39ヶ国・地域から支援申し入れあり、数ヶ国(オーストラリア、米国、韓国、メキシコ、ニュージーランド)に対し救助犬を含むレスキューチーム派遣を要請

5. 海外支援の受け容れ状況

3月12日

(1) 在日米軍による協力について

- ・ 11日夜、外務大臣から駐日大使に対し、在日米軍による支援を正式に要請。防衛省からも在日米軍に支援を要請済み。在日米軍との宮城県及び福島県の被災地における救助活動の詳細につき、自衛隊、消防庁、警察庁、海上保安庁で調整中。

- ・ 12日19時頃に宮城沖到着予定。

- ・ 揚陸艦「トーテュガ」: 11日佐世保を出航、宮城沖に派遣予定。

3月13日

- ・ 03:00 空母「ロナルド・レーガン」は仙台沖東100海里にいて、06:00からオペレーション可能。

(2) 外国による支援

- ・ 50を超える国、地域から救援の申し入れ。

- ・ 「救助犬を含めたレスキューチーム」

- 韓(救助隊員5名、救助犬2匹、12日14:45羽田着)

- シンガポール(救助隊員5名、救助犬5匹、12日17:35成田着)

- 独(救助隊員41名、救助犬3匹 13日06:00到着予定)

- スイス(救助隊員27名、救助犬9匹 13日08:35到着予定)

- 米(救助隊員150名、USAIDより支援発表 13日11:30到着予定)

→メキシコ（救助隊員9人、救助犬6匹 13日12:50到着予定）

→豪（救助隊員72名、救助犬2匹 13日23:40到着予定）

→NZ（救助隊員65名 13日18:30到着予定）

(3) 在日外国人の安否確認

- ・外交団：在京外交団等の被害は軽微な物損のみ。唯一の東北地方所在交換である在仙台韓国総は館員の全員無事を確認（家族は安否確認中。）
- ・在日外国人一般：外交団の関心は高いが、被害が甚大で進捗していない。

防災上の留意事項

- ・ 今朝（13日）、7：30に津波警報をすべて津波注意報に切り替えました。津波注意報を発表している沿岸では、十分注意してください。
- ・ 引き続き余震が多数発生していますので、余震による強い揺れに引き続き警戒してください。
- ・ 天気の見通しについては、14日午後から17日にかけては気圧の谷や寒気の影響で雲が広がりやすく、関東地方では14日に雨の降るところがあり、東北地方の太平洋側では16日頃に雪や雨の降るところがある見込みです。
- ・ また、16日から18日を中心に、東北地方で最低気温が氷点下になることが見込まれます。

東北地方の太平洋側と関東地方の気象の実況・今後1週間の見通し

東北地方の太平洋側と関東地方は、13日と18日から19日にかけては、高気圧に覆われて概ね晴れる。

14日午後から17日にかけては気圧の谷や寒気の影響で雲が広がりやすく、関東地方では14日に雨の降るところがあり、東北地方の太平洋側では16日頃に雪や雨の降るところがある見込み。

最高・最低気温ともに、東北地方の太平洋側では14日にかけて、関東地方では15日にかけて、平年並か平年より高く、その後は平年並か平年より低い見込み。

福島県浜通りの気象の実況・今後1週間の見通し

福島県浜通りは13日、14日と18日、19日は概ね晴れる。15日から17日にかけては雲が広がりやすく、16日は雪や雨の降るところがある見込み。

最高・最低気温ともに、14日にかけて平年並か平年より高く、その後は平年並か平年より低くなるが、19日の最高気温は再び平年より高くなる見込み。また、17日と18日の福島の最低気温は氷点下2℃となる見込み。

福島県浜通りの風の実況・予想

福島県浜通りの風は、13日の日中は西または南の風3m/sとなり、13日夜から風は弱まる見込み。

長野県北部付近の気象の実況・今後1週間の見通し

長野県北部付近は、13日、19日は概ね晴れる。14日午後から18日にかけては雲が広がりやすく、14日は気圧の谷の影響で雨の降るところがあり、16日、17日は寒気の影響で雪が降る見込み。

最高・最低気温ともに、15日にかけて平年並か平年より高く、その後は平年並か平年より低くなるが19日の最高気温は再び平年より高くなる見込み。また、16日から19日にかけて長野の最低気温は氷点下2℃から氷点下4℃となる見込み。

内閣府 9:00

緊急物資の調整状況について

以下のとおり、国及び地方公共団体、関係省庁と調整中。

現時点で、とりまとめた結果は以下のとおり。

○物資の受け入れ拠点については、宮城県 5ヶ所に集約（28ヶ所から集約）、岩手県 1ヶ所、福島県 1.1ヶ所が確定している。

○物資については、

- ・食パン4.2万食を調達し、山崎製パン等より宮城県の受け入れ拠点3か所に輸送中（既に3万9千食については到着済）。
- ・にぎりめし2万3千食は岩手県・宮城県に向けて、即席ラーメン9万食は福島県・宮城県に、毛布12万枚は岩手県・福島県に向けて、輸送中。
- ・飲料水は、12万本を福島県・宮城県に向けて輸送中。
- ・給水車は各県（岩手・宮城・福島・茨城・栃木・千葉）に向けて、12日21時30分時点で71台が出発。
- ・トイレ約1800基を手配中。
- ・おむつ約5000枚を輸送中。
- ・重油、軽油、ガソリン等130万リットルについては、11万リットルが宮城県に到着済。4万2千リットルを輸送中。残りはタンクローリーの手配中。

主要緊急物資の調達状況

3月13日9:00現在

現地からの要請に基づき、緊急物資の調達状況は、9:00現在で、以下のとおりで

品目	調達状況	要望量				合計
			入手先を 手配中	輸送業者 を手配中	輸送中・ 到着済	
食糧等	食パン(個)	859,556	309,414		418,550	859,556
	おにぎり(個)				23,000	
	即席ラーメン(個)				98,592	
	その他(個)				10,000	
	飲料水(本)	265,769		146,857	118,912	265,769
生活用品	毛布(枚)	228,137		111,137	117,000	228,137
	トイレ(個)	1,830		1,700	130	1,830
燃料	燃料等(リットル)	1,303,690		1,456,440	152,750	1,303,690

(案)

平成 23 年 3 月 13 日
緊急参集チーム協議結果

被災現場における部隊運用方針について

本事案における部隊運用については、以下の優先順位に基づき活動を実施する。

第 1 生存者の捜索及び救出

生存者は倒壊家屋の下敷きになっている可能性が高いため、倒壊家屋が多くある地域に対して、陸上部隊を重点的に投入し、生存者を救出する。

このため、震度分布と家屋倒壊・土砂崩れの把握状況等とを照合した上で、航空部隊を活用する。

救出された被災者で医療の提供が必要な者については、医療機関への搬送を行う。

第 2 孤立者対策

孤立者に対しては、航空部隊を活用し、医療の提供が必要な者については医療機関への搬送、水・食料・防寒具等が不足している地域については当該物資の輸送を行う。

第 3 未捜索地域の割り出し及び捜索

津波や火災の被害が甚大であるため未だ捜索が十分に行われていない地域については、航空部隊を活用するなど、生存者がいる可能性が高い地域の割り出しを行うとともに、捜索の障害を速やかに除去し、捜索を実施する。

第 4 遺体収容

津波や火災等による死亡者の遺体については可及的速やかに収容する。

※ 上記の活動を行うに当たっては、各国からの救助隊とも密接な連携を図る。

警 察 庁

緊急災害警備本部

平成23年3月13日

(8:00現在)

平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震の被害状況と警察措置 (第49報)

災害種別	人的被害					建物被害						道路損壊 断	橋梁損壊 断	山崖崩れ 断	鉄軌道 断	堤防決壊 断	
	死者 人	行方不明 人	負傷者			全壊 戸	半壊 戸	浸水 戸	全焼 戸	半焼 戸	一部損壊 戸						非住家 戸
			重傷 人	軽傷 人	合計 人												
都道府県																	
北海道	1			3	3			17									
青森県	3	1	6	60	66								2				
岩手県	258	235			61								12	1	2		1
宮城県	178	81			361	9	12			1	4		12	1	2		1
福島県	206	307			219	2413	5		77				12		23		
山形県	1		7	11	18	36	72						12		23		
秋田県			2	5	7				1		2	2	9				
東京都	5		13	64	77	3	6	2	3		239		16	1	1		
茨城県	17	2			446	26	24	2004	9	9	3417		84	41			
栃木県	3		8	85	94	18	12				1683	116	106		21	6	
埼玉県			6	29	35		8	1	1	1	1615	31	48				
群馬県	1		7	17	24						1815	143	7		4		
千葉県	13	13	4	82	86	14	91	377	3	3	401	97	169		11	1	4
神奈川県	3				68						8						
静岡県			1	3	4												
徳島県								4									
高知県				1	1			6									
合計	689	639			1570	2519	230	2411	94	14	9184	389	465	43	62	7	5

※ 前回からの修正は、下線で示した。

※ 未確認情報を含む。

※ 気象庁は本地震を「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」と命名。

1 地震情報

- 発生日時 平成23年3月11日(金)午後2時46分
- 震源地 三陸沖(北緯38.0度、東経142.9度)
- 深さ 約24キロ(暫定値)

○ 規模 マグニチュード8.8

○ 震度

震度7 宮城県北部

震度6強 宮城県～宮城県南部、宮城県中部
福島県～福島県中通り、福島県浜通り

茨城県～茨城県北部、茨城県南部

栃木県～栃木県北部、栃木県南部

震度6弱 岩手県～岩手県沿岸南部、岩手県内陸北部、岩手県内陸南部

福島県～福島県会津

群馬県～群馬県南部

埼玉県～埼玉県南部

千葉県～千葉県北西部

2 津波情報

○ 平成23年3月11日午後2時49分 大津波警報発表

○ 平成23年3月12日午後1時50分 津波警報への切り替え(一部の地域)

3 被害状況

(1) 被害関係

【東京都】

11日

東京都九段会館では大ホールの壁が崩壊している。屋内にいた10人を救出、死者2人、ほかに重傷9人、軽傷17人。

また、都内数か所で火災が発生している模様。12日午前11時現在、火災の発生はなし。

【福島県】

11日

福島県内では、各地で停電が発生し、土砂崩落も発生している。福島県庁は機能不能。県警本部は15:05福島警察署に機能移転。

相馬市の海岸線で土砂崩れ多数、行方不明者多数。南相馬市では、倒壊家屋多数。クレハ工場が爆発の模様。

県内4か所で、生き埋め事案の模様。

海岸線1～2キロ水没。

白河署管内で生き埋め1か所。

午後3時30分ころ、JR新地駅付近において、乗員・乗客40人が車外に避難した後、津波により列車が横転。復旧の見通しなし(避難した乗客乗員は無事)。

12日

東北新幹線福島トンネル内で車両が停車、乗客1,083人が車中泊。12日午前11時現在、9割救助完了。

小高駅北側で100人が孤立。

【岩手県】

11日

- 岩手県内では、釜石市内の橋は崩落した模様。釜石市内住宅倒壊多数。
- 陸前高田市では、かなりの地域が水没している。
- 山田町では、2～3か所で煙が上がっている。12日午前11時現在、延焼中。
- また、津波により釜石港では車両20台が、海に浮いている模様。沿岸部では、かなりの被害が出ている模様。
- 津波被害は大船渡、釜石、大槌、山田、宮古、岩泉、田野畑、普代、久慈、野田、洋野に及んでいる。多数の家屋・車両が押し流されている。
- 久慈市内で津波により、軽トラックが流され、1人が死亡の模様。
- 山田町内で、津波による死者多数。また大規模火災が発生。12日午前11時現在、延焼中。
- 大船渡市内の末崎細浦地区は、全てが水没し壊滅状態。
- 綾里地区100棟が被害。越喜来浦浜地区200棟。
- 県内全域で停電。
- 大槌町で、町全体が火の海となり、約1,200人が高台の公民館に避難。火の手が迫ってきたため、警察官3人が、住民をさらに高台に避難誘導。
- 12日午後3時現在、鎮火方向となったため、再度、公民館に戻り避難中。
- 陸前高田市 高田病院の屋上に約100人が孤立している模様。付近は水没のため、救出困難。12日午前11時現在、県防災ヘリで救出中。

12日

- 沿岸部で多数の行方不明者（中学生23人など）がある模様。中学生23人の生存確認。
- 陸前高田市では、市街地がほぼ水没（約5000世帯）
- 市街地で残っている建物は、キャピタルホテル、スーパー、市役所、NTTのみ。
- 三陸鉄道南リアス線、釜石～大船渡間の列車1本が不明の模様。
- JR大船渡線2本、山田線1本の乗務員と連絡取れず。
- 宮古市役所では2階まで冠水。市街地の大半が水没。田老地内、山田町もほぼ全域が水没。12日午後3時現在、水はほとんど引き、建物被害は少ない模様。
- 宮古マース（大型大衆浴場）では、3階に16人が取り残されており、屋上に待機するよう指示（自衛隊ヘリで救出予定）。

【秋田県】

11日

- 秋田県内では、全域停電。12日午前11時現在、半分以下復旧。

【宮城県】

11日

- 仙台市内では、煙が上がっている。
- 津波により海岸線の民家が、かなり流されている。行方不明者多数の模様。
- 仙台市内では火災・ガス漏れ多数発生。太白区で旅館倒壊（1人救助済み）
- 仙台空港滑走路まで津波到達。
- 石油コンビナート塩釜特別防災地区で、大規模な爆発が連続発生。12日午後3時現在、延焼中。
- 仙台空港では、空港滑走路まで津波到達。
- 航空自衛隊松島基地が水没状態。

- ・ 仙台市泉区のスキー場で土砂崩れが発生、約200人が孤立。午前8時現在、40人が救助を待っている。12日午前11時現在、全て救助完了。
- ・ 宮城野区の小学校で火災が発生し、避難住民約600人が取り残された。消防・自衛隊により140人を救出。その後鎮火したため、残りの460人は、同小学校内で避難中。
- ・ 宮城県仙台市で、200～300人の遺体が発見されている模様(警察官の現認)。12日現在、現場手前が水没しているため、近づけない状況。

12日

- ・ のびるの駅付近において、脱線状態の列車を県警へリが確認。
- ・ 南三陸町、石巻市、多賀城市、東松島市、気仙沼市、山元町、名取市、若林区、塩釜市、青葉区、岩沼市、宮城野区、亘理町等において、屋内・車内・エレベーター内、立体駐車場で、多数人がとり残されている模様。
- ・ 多賀城市のガス工場が爆発炎上。12日午後3時現在、延焼中。
- ・ 仙台新港コンビナートで大規模な爆発が連続発生。12日午後3時現在、延焼中。
- ・ 増田体育館及び岩沼市立体育館に100体単位の遺体が收容される予定。
- ・ 午前7時40分、JR仙石線野蒜駅から石巻駅寄りの地点において、車内に104人が閉じこめられた事案で、乗客は自力脱出。宮城県警へリ「まつしま」により車内から9人を救出。
- ・ JR仙石線野蒜駅から東名駅寄りの地点で、津波に流されたと思慮される列車が停車中、宮城県警へリ「まつしま」及び警視庁へリ「おおとり1号」が、住民11人をホイスト救助。
- ・ 仙台市において、旅館が倒壊し、中から人の声が聞こえている(老女1人救出済み)。
- ・ 多賀城八幡地内で、10数体の遺体発見情報あり。
- ・ 仙台市若林区荒浜新1・2丁目地内で、住宅地の家屋約2700世帯が、土台を残して、ほとんど流された模様(多数の死者が発生している可能性あり)。

【山形県】

11日

- ・ 中山町で倉庫10棟が倒壊。(人的被害軽傷2人)

【千葉県】

11日

- ・ 千葉市・成田市でビルが倒壊(計2件)
- ・ 市原市でガスコンビナート火災発生。12日午前11時現在、延焼中。

【青森県】

11日

- ・ 津波による人的被害はない模様。
- ・ 午後10時38分、新幹線上下2本で約800人が取り残される。800人を八戸西高校に收容完了。
- ・ 午後11時10分、太平洋金属内(会社)で社員22人が孤立。12日午前0時17分、22人全員を救助完了。

12日

- ・ 午前2時25分、六ヶ所再処理施設で、使用済み貯蔵プールで放射性物質を含む600リットルが漏れるも、外部への放射能漏れのおそれなし。

【茨城県】

11日

- ・ たかはぎ署管内で、1人が心肺停止。
- ・ 鹿島署管内で、コンビナート火災1か所の模様（火災にあらずガス漏れと判明）。
- ・ 花ぬき川で堤防決壊し、国道6号、常磐線が冠水（堤防決壊にあらず）。

【神奈川県】

11日

- ・ 戸部署管内でボーリング場の天井が落ち、3人負傷。小田原署管内で1人負傷。
- ・ 都築署管内で家屋倒壊1棟。
- ・ 家屋倒壊、エレベーター閉じ込めで負傷者あり。

【静岡県】

11日

- ・ 浜岡原子力発電所については、通常運転中。

【北海道】

11日

- ・ 人的被害なし。

【栃木県】

11日

- ・ わたらせ渓谷鉄道、土砂崩れにより全線不通。

(2) 警察官の被害

- ・ 東北管区学校～1人行方不明
 - ・ 福島～6人行方不明
 - ・ 岩手～14人行方不明（3人が流され、残り11人は安否不明）
1人死亡殉職
 - ・ 宮城～25人行方不明（安否不明）、軽傷4人、1人死亡殉職
 - ・ 千葉～行方不明なし（事実なし）
- 合計 52人

(3) 原子力発電所関係

- ・ 青森、茨城、宮城、各県の原子力発電所については、外観異常なし。

【福島第1・第2原発】

- ・ 福島第1原発1～3号機が緊急停止。同原発でオイルタンクが流された。
- ・ 12日午前0時49分、福島第1原発1号機の原子炉格納容器の圧力が上昇。バルブを開ける作業を検討中。
原子炉格納容器の圧力～1号機840パスカル（上限600キロパスカル）
2号機60キロパスカル
3号機280キロパスカル
- ・ 福島第1原発1号機、2号機で、放射線量の上昇を確認。
150マイクロミリシーベルト（通常0.05マイクロミリシーベルト）
- ・ 福島第2原発で、クレーン操縦室に閉じこめられた従業員1人は心肺停止、1人

は軽傷。

浸水している2号機のタービン部分の中に、作業員2人が取り残されている模様。

福島第1原発 半径3キロに避難命令発令 (11日21:23)

【避難状況】合計5,862人 (12日0:30避難完了)

双葉町 3,057人

大熊町 2,805人

福島第1原発 半径10キロに避難命令発令

福島第1原発1号機、午後2時0分、放射性物質等放出のおそれ。

半径3キロ圏内は、避難完了。

12日午後3時36分、福島第1原発1号機で爆発

福島第2原発 半径10キロに避難命令発令 (住民に対し避難広報を実施)

福島第2原発で原子炉の圧力を下げる作業を行うため、放射能が露出する可能性あり。

18時25分、総理大臣から福島県知事、大熊町長、双葉町長、富岡町長及び浪江町長に対し、半径20キロ圏内の避難指示。

【避難状況】

● 10キロ圏内

避難対象者 8314人

未避難者・・・114人 (13日午前7時現在)

● 10～20キロ圏内

避難対象者 59519人

避難指示が夜間であったため、ほとんどが未避難

● 避難誘導活動

13日午前8時に10～20キロ圏内避難誘導のため、自県警察官100

人を投入方針。

福島第一原発への電源車の進出状況 (12日7:30現在)

出発総台数 53台

福島第1原発 14台到着

福島第1原発 11台まもなく到着予定

オフサイトセンター (大熊) 19台待機中

現場へ移動中 9台

【宮城女川原発】

宮城女川原発緊急停止。放射能漏れなし。

宮城女川原発原子力建屋内で煙が充満しているが火災にあらず。

放射能漏れ等なし。

宮城女川原発原子力1号機タービンで火災が発生 (23:00鎮火)

(4) 関東主要駅の滞留状況 (12日3時00分現在)

【東京都】

新宿駅 通常状態

池袋駅 通常状態

上野駅 通常状態

東京駅 通常状態

・ 渋谷駅 通常状態

【神奈川県】

- ・ 桜木町駅 通常状態
- ・ 関内駅 通常状態
- ・ 新横浜駅 通常状態
- ・ 横浜駅 通常状態
- ・ 相模大野駅 通常状態
- ・ 上大岡駅 通常状態
- ・ 大和駅 通常状態
- ・ 武蔵小杉駅 通常状態
- ・ 日吉駅 通常状態

・ 横浜駅周辺の滞留状況については、パシフィコ横浜及び横浜アリーナを開放した結果、混乱なく移動中。

【千葉県】

- ・ 千葉駅 通常状態
- ・ 船橋駅 通常状態
- ・ 西船橋駅 通常状態
- ・ 京成西船橋駅 通常状態
- ・ 津田沼駅 通常状態
- ・ 新松戸駅 通常状態

【埼玉県】

- ・ 武蔵浦和駅 通常状態
- ・ 浦和駅 通常状態
- ・ 南浦和駅 通常状態
- ・ 南越谷駅 通常状態
- ・ 北朝霞駅 通常状態
- ・ 川越駅 通常状態
- ・ 本川越駅 通常状態
- ・ 大宮駅 通常状態

(5) 避難状況 (13日4:00現在)

【岩手県】計24,173人

118カ所 24,173人

【茨城県】計64,000人

511カ所 64,000人

【青森県】計11,199人

191カ所 11,199人

【福島県】計131,665人

446カ所 131,665人

【栃木県】計9,530人

149カ所 9,530人

(6) 住民の孤立情報

【宮城県】 合計 約6,050人

- ・ 仙台市 約600人
- ・ 石巻市 約700人
- ・ 名取市 約650人
- ・ 東松島市 約100人
- ・ 岩沼市 約250人
- ・ 南三陸町 約1,500人
- ・ 多賀城市 約1,600人
- ・ 七ヶ浜町 約50人
- ・ 気仙沼市 約600人

4 警察措置

(1) 警備体制

○ 警察庁

警察庁は、3月11日午後2時46分、警備局長を長とする災害警備本部を設置。
午後3時14分、長官を長とする緊急災害警備本部に格上げ。

○ 関係管区局、関係都県警察

県警察	設置	解除	人数	体制
東北管区局	14:55			局長を長とする災害警備本部
関東管区局	14:50			局長を長とする災害警備本部
北海道警察	14:50			本部長を長とする災害警備本部
岩手県警察	14:46		1138	本部長を長とする災害警備本部
宮城県警察	14:46		3900	本部長を長とする災害警備本部
福島県警察	14:50			本部長を長とする災害警備本部
山形県警察	14:50			本部長を長とする災害警備本部
秋田県警察	14:46			本部長を長とする災害警備本部
警視庁	14:53			警視總監を長とする総合警備本部
茨城県警察	14:50			本部長を長とする災害警備本部
栃木県警察	15:05			本部長を長とする災害警備本部
埼玉県警察	15:00			本部長を長とする災害警備本部
群馬県警察	15:10			本部長を長とする災害警備本部
千葉県警察	14:55			本部長を長とする災害警備本部
神奈川県警察	14:55			本部長を長とする災害警備本部

(2) 警察広域緊急援助隊の派遣等

- 警察庁は、午後3時07分、中部、近畿、中国の各管区警察局の各広域緊急援助隊に対し、出動を指示。
- 午後3時07分、北海道警察広域緊急援助隊に対し、待機を指示（出動は12日予定）。
- 午後4時25分、警視庁広域緊急援助隊に対し、出動を指示。
- 午後4時45分、長野・新潟・山梨・秋田・山形の各県警察広域緊急援助隊に対し、出動を指示。
- 午後7時15分、群馬・埼玉の各県警察広域緊急援助隊に対し、出動を指示。

- 午後10時20分、北海道、警視庁、山形・埼玉・千葉・秋田の各県警察の広域緊急援助隊（刑事部隊）に対し、出動を指示。
- 午後11時41分、新潟・長野・静岡・群馬の各県警察の広域緊急援助隊（刑事部隊）に対し、出動を指示。
- 12日午前8時30分、神奈川・愛知・石川・富山・福井・京都・三重・岐阜・奈良・滋賀・和歌山・大阪・兵庫の各府県警察の広域緊急援助隊（刑事部隊）に対し、出動を指示。

【派遣状況】 ※警備部隊、交通部隊

部 隊	人 員	出動指示	出発	到着	派遣先	備 考
北海道警察	152	15:07	12日19:56		岩手県	
秋田県警察	44	16:45	16:50	11日21:45	岩手県	
山形県警察	38	16:45	16:50	12日 1:10	岩手県	
警視庁	152	16:25	17:05	12日 2:45	宮城県	
群馬県警察	39	19:15	19:37	11日22:53	福島県	
千葉県警察	64	20:55	21:35	12日 1:12	福島県	
埼玉県警察	68	19:15	19:37	12日 2:55	福島県	
新潟県警察	66	16:45	17:00	11日23:22	福島県	
山梨県警察	38	16:45	17:00	12日12:00	岩手県	
長野県警察	41	16:57	17:00	12日 7:00	岩手県	
静岡県警察	51	20:55	21:14	12日10:15	福島県	
神奈川警察	55	20:55	21:17	12日 5:13	福島県	
富山県警察	44	15:07	17:18	12日 7:44	宮城県	
石川県警察	43	15:07	17:00	12日 6:40	宮城県	
福井県警察	40	15:07	18:11	12日 9:15	宮城県	
愛知県警察	213	15:07	15:40	12日10:20	宮城県	
岐阜県警察	71	15:07	17:06	12日10:15	宮城県	
三重県警察	45	15:07	17:30	12日 9:08	宮城県	
滋賀県警察	42	15:07	15:58	12日18:55	岩手県	
京都府警察	131	15:07	17:45	13日 6:05	岩手県	
大阪府警察	265	15:07	16:06	12日12:00	岩手県	
兵庫県警察	166	15:07	15:35	12日14:10	岩手県	
奈良県警察	37	15:07	17:27	12日20:00	岩手県	
鳥取県警察	29	15:07	18:15	12日20:00	福島県	
島根県警察	37	15:07	19:00	12日14:15	福島県	
岡山県警察	49	15:07	17:43	12日14:00	福島県	
広島県警察	98	15:07	16:20	12日19:55	福島県	
山口県警察	53	15:07	16:50	12日20:07	福島県	
計	2171					

※ 応援派遣総数（警備・交通部隊）

岩手県～954人

内到着済み部隊802人

宮城県～608人
福島県～609人

内到着済み部隊608人
内到着済み部隊609人

【派遣状況】 ※刑事部隊

部 隊	人 員	出動指示	出 発	到 着	派遣先	備 考
山形県警察	10	22:20	11日23:38	12日 1:20	宮城県	
秋田県警察	9	22:20	12日 0:40	12日 4:40	宮城県	
警視庁	40	22:20	12日 8:32	12日16:28	宮城県	
京都府警察	19	12日8:30	12日13:00	13日 4:44	宮城県	
三重県警察	10	12日8:30	12日12:55	13日 0:19	宮城県	
岐阜県警察	10	12日8:30	12日14:45	13日 2:10	宮城県	
奈良県警察	10	12日8:30	12日10:57	13日 0:04	宮城県	
滋賀県警察	10	12日8:30	12日12:00	13日 2:30	宮城県	
和歌山警察	10	12日8:30	12日13:05	13日 5:30	宮城県	
北海道警察	20	22:20	12日20:00		岩手県	
千葉県警察	10	22:20	12日 3:57	12日17:21	岩手県	
埼玉県警察	10	22:20	12日 0:45	12日16:35	岩手県	
神奈川警察	20	12日8:30	12日13:25	13日 2:30	岩手県	
愛知県警察	20	12日8:30	12日 8:30		岩手県	
石川県警察	10	12日8:30	12日12:00	13日 3:30	岩手県	
富山県警察	10	12日8:30	12日13:20	13日 5:30	岩手県	
福井県警察	10	12日8:30	12日12:10	13日 4:55	岩手県	
新潟県警察	10	23:41	12日 2:30	12日 7:40	福島県	
長野県警察	10	23:41	12日 2:40	12日10:26	福島県	
静岡県警察	10	23:41	12日 4:30	12日23:00	福島県	
群馬県警察	10	23:41	12日 4:00	12日10:48	福島県	
大阪府警察	40	12日8:30	12日13:10	13日 4:00	福島県	
兵庫県警察	20	12日8:30	12日11:55	13日 3:40	福島県	
計	338					

(3) 各種部隊の派遣及び関連装備品の管理替え

- 警視庁公安機動捜査隊の派遣
警察庁は、警視庁公安機動捜査隊（8人）に対し、出動を指示（12日23:00出発）。
- NBC対策用資機材の管理替え措置
神奈川県警察、大阪府警察等が保有する放射性粉じん用簡易防護服等所用数を福島県警察に搬送中。

(4) 災害救助犬の派遣

- 行方不明者捜索のため、警視庁災害救助犬4頭（ハンドラー6人）を、福島県に派遣。
12日午前3時45分、白河市の捜索現場に到着、捜索活動を開始。
- 行方不明者捜索のため、神奈川県警察災害救助犬6頭（ハンドラー8人）を、宮

城県に派遣

- 行方不明者捜索のため、北海道警察災害救助犬1頭（ハンドラー2人）を岩手県に派遣。

(5) 警察用航空機の運用

- 11日（いずれも自県内で運用） 11機

- ・ 北海道警察 2機
- ・ 岩手県警察 1機
- ・ 宮城県警察 2機
- ・ 山形県警察 1機
- ・ 福島県警察 1機
- ・ 愛知県警察 1機
- ・ 警視庁 3機

- 12日

部 隊	機数	出発	到着	派遣先	備 考
北海道警察	1	8:00	10:00	岩手県	
秋田県警察	1	6:50		宮城県	
山形県警察	1	9:17		宮城県	16:10 帰投
愛知県警察	1	6:30	9:15	宮城県	
	1	7:05	10:45	宮城県	
警視庁	1	6:30	8:13	宮城県	
	1	6:30	9:20	福島県	
	1	6:30	8:00	岩手県	
埼玉県警察	1	7:20		福島県	
神奈川警察	1	5:05	7:10	福島県	
大阪府警察	1	6:30	11:00	福島県	
合 計	11				

自県航空機

- 北海道警察 2機 8:00出発
- 宮城県警察 2機 5:00出発
- 岩手県警察 1機 5:10出発
- 福島県警察 1機 5:00出発
- 青森県警察 1機 7:12出発
- 岩手県警察 1機 6:30出発

- 13日

部 隊	機数	出発	到着	派遣先	備 考
秋田県警察	1	7:30		岩手県	
山形県警察	1	9:30予定		宮城県	
愛知県警察	1	8:00		宮城県	
	1	7:00		宮城県	
警視庁	1	6:30		宮城県	
	1	6:30		福島県	
	1	7:00		岩手県	

神奈川警察	1	7:05		福島県
大阪府警察	1	6:00		福島県
埼玉県警察	1	7:30		福島県
合計	10			

自県航空機

青森県警察 1機 9:00出発予定
 岩手県警察 1機 7:00出発
 宮城県警察 2機 6:10
 福島県警察 1機 7:30

(6) 被災者支援活動

【岩手県】

12日

- 大槌町城山公園（避難所）において、警察署員3人が、相談活動や被災者の心のケアを行うなど、被災者支援活動を実施。

【千葉県】

12日

- 移動交番（8台17人）による被災者支援活動を実施。

【宮城県】

12日

- 行方不明者に対する相談業務に対応するため、別回線に行方不明者相談電話を開設し、当面の間、24時間体制で対応する。

【秋田県】

12日

- 避難所において女性警察官による、安心安全活動を実施（鹿角署）。

【福島県】

12日

- 衛星携帯電話による行方不明者・警察安全相談コーナーを2回線設置し、相談活動を実施。

(7) 関係都県警察の措置

○ 福島県

11日

- 機動隊26人、特別機動隊30人を、白河、双葉、いわきの各警察署に派遣。
- 福島第一原子力発電所周辺の避難誘導対策として、福島県警の部隊70人を現地に派遣。うち56人が到着し、避難誘導を開始中。

12日

- 午前0時18分、福島第一原子力発電所周辺の避難はほぼ完了し、機動隊員等が、周辺の交通規制を実施し、避難の最終確認を実施中。
- 午前0時30分避難完了を受け、機動隊員等による住民不在となった地域の警戒活動を実施。
- 午前3時52分、白河市において、警視庁災害救助犬4頭が搜索活動を開始。搜索終了後、午前5時05分南相馬署管内に転進。

- ・ 機動隊36人、管区機動隊61人、第二機動隊46人が、浜通り方面に進出し、救出救助活動を実施。
- ・ 10キロ圏外にバス70台で避難実施中、パトカーによる避難広報を実施。自県機動隊等46人、千葉県警察広域緊急援助隊76人が避難誘導、交通整理活動を実施中。
- ・ 群馬県警察広域緊急援助隊39人、埼玉県警察広域緊急援助隊68人は、相馬署管内で救出救助活動を実施。
- ・ 新潟県警察広域緊急援助隊66人は、南相馬署管内で救出救助活動を実施。
- ・ 午前10時57分、南相馬市内の倒壊家屋に取り残された2人を、県警ヘリで救助。
- ・ 県警ヘリ1機及び自衛隊ヘリにより、双葉厚生病院から重傷者などの搬送を実施。
- ・ 午後3時47分、県警ヘリ「あづま」から、原発付近にいる各部隊に対し、一般人の避難誘導を行いながら、早期の離脱を指示。
- 神奈川県
 - 1.1日
 - ・ 機動隊等117人を、横浜駅に配置し、駅滞留者対策を実施。
 - 1.2日
 - ・ 箱根駒ヶ岳ロープウェイにおいて、外国人5人が取り残され、県警ヘリ「さがみ」により、午前9時17分、5人全員を救出。
- 東京都
 - ・ 機動隊約300人を新宿・渋谷・池袋の各駅に派遣し、帰宅困難者対策を実施。
- 岩手県
 - 1.1日
 - ・ 自県トライアル部隊20人が、大船渡、陸前高田、釜石、宮古、岩泉に出動し被害情報収集中。
 - ・ 午後11時03分、秋田県広域緊急援助隊44人が、大船渡方面へ進出し救出救助活動を実施中。
 - 1.2日
 - ・ 山形県広域緊急援助隊38人が、陸前高田方面へ進出し、救出救助活動を実施中。
 - ・ 長野県広域緊急援助隊41人が、久慈方面へ進出。
 - ・ 上閉伊郡赤浜地区において、午後5時57分、北海道警察ヘリ1機が、子供を含む男女7人を、ホイストにより救出。
- 青森県
 - 1.1日
 - ・ 機動隊21人が、八戸市に進出し、救出救助活動を実施。
 - 1.2日
 - ・ 午前7時46分、警備艇「みちのく」館鼻漁港沖3マイルの地点で監視中。
- 栃木県
 - 1.2日
 - ・ 機動隊17人が、本田技研の倒壊現場に進出し、救出救助活動を実施。

- 管区機動隊7人が、宇都宮市の倒壊現場に進出し、救出救助活動を実施。女性1人を発見。
- 機動隊29人、管区機動隊56人が、那須烏山の土砂崩れ現場に進出し、救出救助活動を実施。女性1人を遺体で発見。

○ 宮城県

12日

- 午前7時40分、JR仙石線野蒜駅から石巻よりの地点において、車内に104人が閉じこめられた事案で、宮城県警ヘリ「まつしま」が9人を救出。
- 東松島市及び仙台市若林区荒井において、警察ヘリにより計46人を救出（宮城県警ヘリ26人、警視庁ヘリ18人、愛知県警ヘリ2人）
- 警視庁広域緊急援助隊152人は、塩釜、仙台東、仙台南方面での救出救助活動を実施。
- 富山県警察広域緊急援助隊44人、三重県警察広域緊急援助隊45人は、石巻、河北方面での救出救助活動を実施。
- 石川県警察広域緊急援助隊43人、愛知県警察広域緊急援助隊213人は、気仙沼、南三陸方面での救出救助活動を実施。
- 福井県警察広域緊急援助隊40人、岐阜県警察広域緊急援助隊71人は、気仙沼、南三陸方面での救出救助活動を実施。
- 自県機動隊等と他県警察から派遣された広域緊急援助隊警備部隊は、県内4方面に分散し、ヘリにより計243人の救出活動にあたったほか、74体の遺体を収容。
- 自県交通部隊と他県警察から派遣された広域緊急援助隊交通部隊は、仙台市内の信号機が滅灯した交差点に配置したほか、被害甚大な気仙沼、石巻、河北、南三陸等被災地周辺交通規制を実施。
- 刑事部隊については、9個班編制により、県内6カ所の遺体収容所に分かれて、総数101体の遺体の検視業務を実施。
- 警視庁広域緊急援助隊152人は、本日の救出救助活動で、28人の生存者を救出、2体の遺体を収容。
- 宮城県内では、12日、県内に展開する各ヘリ部隊により、計134人の救出救助活動を実施。

○ 茨城県

11日

- 午後5時45分ころ、大洗町の老人ホーム（150人入居）で、避難に遅れていた車いす利用者約30人を、警察本部員が避難誘導を実施し、安全に避難させた。

○ 千葉県

12日

- 管区機動隊16人が、JR船橋駅、西船橋駅において、滞留者対策を実施。



平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖・中越地震 (第 26 報)

平成 23 年 3 月 13 日 (日) 7 時 00 分
消 防 庁 災 害 対 策 本 部

1 地震の概要及び被害の状況

(1) 地震の概要 (気象庁調べ)

- ① 発生日時 平成 23 年 3 月 11 日 14 時 46 分頃
- ② 震央地名 三陸沖 (北緯 38.0 度、東経 142.9 度)
- ③ 震源の深さ 約 24 km (暫定値)
- ④ 規 模 マグニチュード 8.8 (暫定値)
- ⑤ 各地の震度 (最大震度 6 弱以上)

震度 7 宮城県：栗原市

震度 6 強 宮城県：涌谷町、登米市、大崎市、名取市、蔵王町、山元町、仙台市、塩竈市、東松島市、大衡村

福島県：白河市、須賀川市、二本松市、鏡石町、楢葉町、富岡町、大熊町、双葉町新山、浪江町、新地町

茨城県：日立市、笠間市、筑西市、鉾田市

栃木県：大田原市、宇都宮市、真岡市、高根沢町

震度 6 弱 宮城県：気仙沼市、南三陸町、白石市、角田市、岩沼市、大河原町、川崎町、亘理町、石巻市、松島町、利府町利、大和町、富谷町

福島県：郡山市、桑折町、国見町、川俣町、西郷村、中島村、矢吹町、棚倉町、玉川村、浅川町、小野町、田村市、福島伊達市、いわき市、相馬市、広野町川内村、飯館村、南相馬市、猪苗代町

茨城県：水戸市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、ひたちなか市、茨城町、東海村、常陸大宮市、城里町、小美玉市、土浦市、石岡市、取手市、つくば市、鹿嶋市、潮来市、坂東市、稲敷市、かすみがうら市、行方市、桜川市、つくばみらい市

栃木県：那須町、那須塩原市、芳賀町、那須烏山市、那珂川町

岩手県：大船渡市、釜石市、滝沢村、矢巾町、花巻市、一関市、奥州市

群馬県：桐生市

埼玉県：宮代町

千葉県：成田市、印西市

⑥ 津 波

14 時 49 分 大津波警報 (12 日 3 時 20 分現在)

：北海道太平洋沿岸東部、北海道太平洋沿岸中部、北海道太平洋沿岸西部、岩手県、宮城県、福島県、青森県太平洋沿岸、茨城県、千葉県九十九里・外房

津波警報：伊豆諸島、青森県日本海沿岸、千葉県内房ほか

(2) 地震の概要 (気象庁調べ)

- ① 発生日時 平成 23 年 3 月 11 日 15 時 15 分頃
- ② 震央地名 茨城県沖 (北緯 36.0 度、東経 141.2 度)
- ③ 震源の深さ 約 80 km
- ④ 規 模 マグニチュード 7.4 (推定値)
- ⑤ 各地の震度 (最大震度 5 弱以上)

震度 6 弱 茨城県：鉾田市

震度 5 強 茨城県：鹿嶋市、筑西市、真岡市、銚子市、旭市、多古町、匝瑳市、香取市、成田市

震度 5 弱 福島県：白河市、須賀川市、二本松市、鏡石町、

茨城県：石岡市、利根町、

栃木県：大田原市、那須町、茂木町、芳賀町、高根沢町、那須烏山市、下野市

埼玉県：加須市、春日部市、草加市、八潮市、吉川市、宮代町

千葉県：東金市、神埼町、東庄町、大網白里町、九十九里町、芝山町、一宮町、長生村、白子町、横芝光町、山武市、千葉市、佐倉市、浦安市、八街市、印西市、栄町、富里市、いすみ市

東京都：江戸川区

⑥ 津 波 神奈川県：二宮町
津波警報等発表中

(3) 地震の概要 (気象庁調べ)

- ① 発生日時 平成23年3月11日 16時29分頃
- ② 震央地名 三陸沖 (北緯39.0度、東経142.8度)
- ③ 震源の深さ ごく浅い
- ④ 規 模 マグニチュード6.6 (推定値)
- ⑤ 各地の震度 (最大震度5弱以上)
震度5強 宮城県：大崎市
震度5弱 岩手県：一関市、色麻町、涌谷町、
宮城県：栗原市
福島県：二本松市、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町、南相馬市
- ⑥ 津 波 津波警報等発表中

(4) 地震の概要 (気象庁調べ)

- ① 発生日時 平成23年3月11日 17時41分頃
- ② 震央地名 福島県沖 (北緯37.5度、東経141.3度)
- ③ 震源の深さ 約30km
- ④ 規 模 マグニチュード5.8 (推定値)
- ⑤ 各地の震度 (最大震度5弱以上)
震度5強 福島県：浜通り
震度5弱 福島県：中通り
- ⑥ 津 波 津波警報等発表中

(5) 地震の概要 (気象庁調べ)

- ① 発生日時 平成23年3月12日 3時59分頃
- ② 震央地名 新潟県中越地方 (北緯37.0度、東経138.6度)
- ③ 震源の深さ 約10km
- ④ 規 模 マグニチュード6.6 (推定値)
- ⑤ 各地の震度 (最大震度5強以上)
震度6強 長野県栄村
震度6弱 新潟県十日町市、津南町
震度5強 群馬県中之条町、新潟上越市
- ⑥ 津 波 この地震による津波の心配はなし

(6) 地震の概要 (気象庁調べ)

- ① 発生日時 平成23年3月12日 4時32分頃
- ② 震央地名 新潟県中越地方 (北緯37.0度、東経138.6度)
- ③ 震源の深さ 約10km
- ④ 規 模 マグニチュード5.8 (推定値)
- ⑤ 各地の震度 (最大震度5弱以上)
震度6弱 長野県栄村
震度5弱 長野県野沢温泉村
- ⑥ 津 波 この地震による津波の心配はなし

(7) 地震の概要 (気象庁調べ)

- ① 発生日時 平成23年3月12日 5時42分頃
- ② 震央地名 新潟県中越地方 (北緯37.0度、東経138.6度)
- ③ 震源の深さ ごく浅い
- ④ 規 模 マグニチュード5.3 (推定値)
- ⑤ 各地の震度 (最大震度6弱以上)
震度6弱 長野県栄村
- ⑥ 津 波 この地震による津波の心配はなし

2 被害の状況

- (1) 人的被害 (死者391人、行方不明者627人、負傷者1,929人)

詳細は別紙のとおり
その他、次のとおり

- ① 宮城県 : 多賀城市において堤防が決壊し多数取り残されている。→ボートを使って救助活動中
: 名取市仙台空港において1,300人が孤立している模様→名取市消防、仙南地域広域消防、富山県隊と合同で情報収集及び物資搬送のため仙台空港に向かって進出中→名取市消防、仙南地域広域消防、岩沼消防及び亘理消防がボートを使って100人体制で救助活動中
- ② 茨城県 : 東海村ひたちなか火力発電所において煙突上及び宙づり状態で計9名の要救助者あり→埼玉県防災ヘリにより3名救出済み、茨城県防災ヘリにより2名を救出済み。残り4名は、陸上部隊により救出活動中。
- ③ 神奈川県 : 横浜市においてボートリング場の天井が落下し9人が下敷き→全員救出(重傷1人)
- ④ 岩手県 : 陸前高田市ショッピングモールの屋上で15人が救助待ち→救助完了
: 釜石市において死者15人以上、行方不明者多数、負傷者150人
: 山田町において死者9人、行方不明者多数(消防職員2人含む。)、負傷者200人以上
: 野田村において、死者1人、行方不明者多数、負傷者10人
: 大船渡市のマイヤ本店屋上に53人、プラザホテルに15人~30人、まるごビルに3人(1人歩行不能)、ただの旅館に6人、北日本プライフィットの屋根に2人それぞれ救助を待っている状況
: 釜石市の釜石海上保安部4階に22人取り残される
: 唐丹中学校、平田小学校、箱崎小学校、尾崎小学校、鶴住居地区防災センターに孤立者多数
: 大槌町赤浜地内の無線中継所で数十人が救助要請
: 宮古市の温泉施設マースに10人孤立で救助要請
- ⑤ 福島県 : 福島第一原子力発電所において爆発が発生、負傷者4人。
10km圏内の病院に収容されていた患者が汚染しており入院患者等15人と救急車が汚染→15人の脱衣等及び救急車の除染を実施

(2) 物的被害 (全壊1,818棟、半壊1,144棟、一部破損17,608棟)

詳細は別紙のとおり
その他、次のとおり

- ① 福島県 : いわき市、福島市において建物倒壊多数その他の地域においても倒壊建物あり
- ② 群馬県 : 前橋市、桐生市及びみどり市の倒壊被害は確認中
- ③ 千葉県 : 成田市において建物倒壊

(3) 火災の発生状況 (193件うち56件鎮火) 詳細は別紙のとおり
(主な火災の発生状況)

- 岩手県 : 山田町及び田老町の2地域において大規模火災が発生(民家から延焼し、それぞれ林野火災に発展)→緊急消防援助隊秋田県隊が消火活動中→山田町は鎮静化状態、田老町は延焼中だが徐々に勢いは弱まっている。
: 山田町においてプロパンガス爆発による火災多数
: 久慈市大沢地区において大規模火災1件、宮古市内火災5件、山田町火災1件→防災ヘリ要請及び自衛隊が活動中。火勢は弱まっている。
: 大槌町において林野火災が発生し延焼中→ヘリ2機において放水実施。
- 宮城県 : 仙台市31件(うち大規模な2件、①宮城野区において民家数棟延焼中→鎮圧。約250m離れた建物屋上に避難中→中野小学校屋上避難者約600人及び荒浜小学校避難者約300人を確認、②泉区あけ通り工業地帯印刷工場約1,000㎡火災→鎮火)、石巻市広範囲で延焼(5件鎮火)、JX日鉱日石エネルギー(株)仙台製油所においてLPG出荷施設の爆発火災が発生し延焼中→LPGガスタンク6基に爆発危険があるため、半径2キロ圏内に避難指示(12日10:10宮城県調整会議で決定)
: 石巻市東北電力女川発電所タービンビルにおいて火災発生→自衛消防隊により消火活動中

- ：石巻市蛇田地区において住宅火災1件5棟延焼中
- ：石巻市門脇地区において建物火災が発生し広範囲で延焼中→鎮圧状態
- ：気仙沼市鹿折地区及び大島地区において屋外タンクから流出した油が漂流物に付着引火し湾内が延焼中→延焼阻止を試みるが津波が到達する度に避難が必要→鹿折の街区が延焼中。津波被害のため人的被害は全く不明
- 埼玉県：加須市において物流倉庫1棟全焼
- 千葉県：市原市2件（市原市のコスモ石油（株）千葉製油所において高圧ガスタンク火災が発生→冷却放水による延焼防止措置を講じ、周囲の安全に配慮しガスを燃焼させている。
 - 市原市消防局から東京消防庁に消防艇及びハイパーレスキューの要請
 - 緊急消防援助隊神奈川県隊の大型高所放水車、大型化学消防車、大型泡原液搬送車及び消防艇が出動
 - 20時00分大容量泡放射システムの一部が到着
 - 危険物製造所ブランドに延焼し12日2時57分爆発→すべての部隊が活動中止
 - 12日5時15分頃に、AKプラント内の水素タンクが爆発
 - 周囲の散水設備の起動により火勢が縮小している。消防艇は周辺タンクに冷却放水実施中
 - 大型高所放水車、大型化学消防車及び大型泡原液搬送車各3台により泡放射を行う予定
 - 大型高所放水車、大型化学消防車及び大型泡原液搬送車各3台により泡放射を行いほぼ鎮圧状態（拡大のおそれはない模様）
 - ガスタンクエリアにおいて、ガス配管の一部から炎が見える。
 - 12日18時20分現在 陸上及び海上から消火活動を実施中。拡大のおそれはない見込み→消防艇引き揚げ
- 負傷者3人うち重傷者1人
- ：市原市石油コンビナートテツソ石油化学（株）五井製造所においてポリプロピレンペレット火災が発生→鎮火
- ：船橋市 JX 日鉱日石エネルギー（株）船橋油槽所においてガソリンが漏えい→措置済み
- ：市川市（株）杉田製線において危険物施設火災が発生し1人負傷者（軽傷）
- 神奈川県：川崎市の JFE スチール（株）東日本においてケーブル火災発生→鎮火

(4) 津波被害

- 青森県：八戸市において津波被害が甚大なため詳細が把握できない
 - 津波で車が流され1人が行方不明
 - 広範囲にわたり浸水。建物上に要救助者がいるものの近づけない状態
- 岩手県：宮古地区において津波により10カ所以上の集落が全壊、漂流者多数→浸水家屋から要救助者6人を救助
 - ：陸前高田市は被害甚大の模様（消防庁舎が全壊）→現在建物屋上に避難している人を岩手県防災ヘリ及び海上保安庁ヘリにより6人を救出
 - 陸前高田市の県立高田病院に入院患者等100人取り残されている。重症者もいるためヘリを用い重症者を優先して救助活動中→救助完了（病院職員はまだ残っている。）
 - 陸前高田市役所屋上に避難した100人の救助については、自衛隊が対応
- ：大船渡市300棟以上が崩壊又は流出
- 末崎及び細浦において被害甚大
- 特別養護老人ホーム さんりくの園において30人が流される
- ：洋野町において住家流出20棟、漁船転覆及び流出多数。JR 鉄橋流出。
- ：女川町役場冠水し機能せず
- ：大槌町中央公民館の避難者1000人の救助については、地上隊で対応
- ：久慈広域において、浸水家屋から消防団が1人を救助。また、岐阜県航空部隊が浸水家屋の屋根から7人を救助
- ：田野畑村において民家流出249戸
- ：久慈市において日本地下石油備蓄基地及び北日本造船が流出
- ：普代村において大田名部漁港及び堀内漁港被害甚大。なお、漁船は沖合で待機中のため船員は無事

- 宮城県：石巻市において住宅10棟流出、市街地水没中→救出活動困難
 仙台市仙台港南防波堤において住民20人、警察官2人取り残されたほか津波による死者・行方不明者については相当数の可能性があるものの現在不明→孤立している要救助者の救出を自衛隊ヘリ2機において実施している模様
 仙台市内東側を通る東道路を津波が越えている（死者、行方不明者は調査中）
 名取市内各所で屋根の上に避難者多数
 南三陸町役場が冠水し電話も通じない状況
- 福島県：相馬地方広域において津波により海岸に数人取り残される
 須賀川市内2箇所において家屋及び人が流される（救助活動中）
 相馬市において津波被害甚大（詳細確認中）
- 茨城県：大洗町中心部まで津波
- 静岡県：下田市において冠水被害→住居7棟床下浸水・店舗6棟店内浸水

(5) その他の被害

- 青森県：三沢市三沢漁港内において、重油タンク（貯蔵量220キロリットル）2基が倒壊し、110キロリットルが流失
- 岩手県：岩手県二戸地区広域において地滑り発生→生き埋めなどの被害情報なし
 久慈広域において石油備蓄基地の屋外タンク4基破損（火災なし）
 花巻市葛丸ダムにおいて岩盤崩落し川をせき止め→土砂撤去済
 遠野市本庁舎使用不可→屋外テントで災害対策本部運営中
 住田町及び岩泉町とは連絡がとれるが、通信が不安定な状態
 陸前高田市広田地区の情報が全くない状況で陸路からの確認不可
 山田町の仙人橋崩落
 二戸市において2棟地滑りで移動
 九戸村役場において庁舎停電及び電話不通
- 宮城県：気仙沼市土砂崩れ
- 山形県：酒田地区石油コンビナート東西オイルターミナル(株)において屋外タンクの浮き屋根上にガソリンが被さり火災危険あり→巡回強化し対応中
- 福島県：双葉町福島第二原発3km圏内の住民について消防により要援護者等の搬送支援を実施
- 茨城県：行方市と銚田市を結ぶ鹿行大橋が倒壊
 東海村日本原子力発電(株)東海第二発電所において冷却系ポンプ停止
- 千葉県：市原市において古川電気工業(株)千葉事業所において絶縁油が流出→回収済み
 コスモ石油(株)千葉製油所の浮き屋根式タンクの屋根上にナフサが溢れた
 袖ヶ浦市東京ガス(株)袖ヶ浦工場においてLNGが漏えい→応急処置を実施し復旧済み
 船橋市JX-日鉱日石エネルギー(株)船橋油槽所においてガソリン漏洩→措置完了済み
- 新潟県：東北電力(株)東新潟火力発電所において原油漏えい1件→火災危険なし
 新発田市新潟石油共同石油備蓄(株)新潟事業所において特定屋外タンク2基破損

3 避難の状況

- 北海道：避難指示 21市町村 対象16,995世帯 34,874人
 避難勧告 1.5市町村 対象19,515世帯 47,569人
 避難者数 6,810人
- 青森県：27市町村にて避難所開設（12日13時00分現在13,850人が避難中）
- 岩手県：一関市 506名避難中
 大槌町大槌高校（500人）、大槌北小学校（150人）及びみどり幼稚園（30人）避難中
- 宮城県：仙台市 宮城野区中野小学校に250人、若林区荒浜小学校に300人避難中
 南三陸町 気仙沼ベイサイドアリーナに1,000人、志津川高校に500人、志津川小学校に2,000人、気仙沼向洋高校に50人避難中
 石巻市 石巻湊中学校に40人避難中
- 福島県：双葉町 約2,250人は道路状況が悪く車による避難は困難な状況
 大熊町 約4,000人は大型バス27台で福島県警の誘導により順次避難を開

始

→12日16時現在の避難の状況

131,665人(うち双葉町7,243人、大熊町11,363人ほか)

茨城県:40市町村 約77,300人(避難所594箇所)

避難指示8市町、避難勧告8市町村

栃木県:宇都宮市 157人

千葉県:市原市 16時45分 五井地区36,367世帯85,024人に避難勧告

→12日 7時00分解除

:県内48市町村593ヶ所の避難所に47,270人が避難中

新潟県:新潟市自主避難者16人、見附市24人

静岡県:避難指示 富士市

避難勧告 海岸のある全市町(吉田町を除く。)

→12日 13時50分~ 解除対象全市町村避難指示・避難勧告すべて解除

三重県:5市町において避難指示、5市町において避難勧告発令中(18時00分現在50人が避難中、ピーク時避難者数2,247人)

宮崎県:11市町において、41,637世帯、306人に対し避難指示・勧告を

発令→12日21時までにはすべて解除済み

4 地方公共団体における災害対策本部等の設置状況

11日

- 北海道 15時30分 災害対策本部設置
- 青森県 14時46分 災害対策本部設置
- 秋田県 14時46分 災害対策本部設置 → 15時34分災害対策本部設置
- 岩手県 14時46分 災害対策本部設置
- 宮城県 14時46分 災害対策本部設置
- 福島県 14時46分 災害対策本部設置
- 茨城県 14時46分 災害対策本部設置
- 栃木県 14時46分 災害対策本部設置
- 群馬県 14時55分 災害対策本部設置
- 埼玉県 14時46分 災害対策本部設置
- 東京都 16時30分 災害対策本部設置
- 神奈川県 15時10分 災害対策本部設置
- 新潟県 15時00分 災害対策本部設置
- 静岡県 16時10分 警戒本部設置 → 12日13時50分 警戒本部解除
- 三重県 15時30分 災害対策本部設置
- 徳島県 15時30分 災害対策本部設置

12日

長野県 3時59分 災害対策本部設置

5 緊急消防援助隊の派遣状況(詳細「緊急消防援助隊の派遣状況」のとおり)

- 岩手県へ陸上部隊302隊、航空部隊14隊が出動
- 宮城県へ陸上部隊439隊、航空部隊13隊が出動
- 福島県へ陸上部隊247隊、航空部隊10隊が出動
- 茨城県へ陸上部隊60隊、航空部隊1隊が出動 → 全隊部隊移動
- 千葉県へ陸上部隊43隊、海上部隊2隊が出動
- 新潟県へ陸上部隊1隊、航空部隊1隊が出動 → 全隊部隊移動
- 長野県へ航空部隊2隊が出動

6 消防庁の対応

震度6弱以上を記録した都道府県に対し、適切な対応及び被害報告について要請するとともに、震度6弱以上を記録した関係消防本部に直接被害状況の問い合わせをした。対応状況は以下のとおりである。

- 11日 14時46分 消防庁災害対策本部設置(本部長:長官/第3次応急体制)
消防庁コンビナート特命班設置
- 14時55分 震度6弱以上を記録した都道府県に対し、適切な対応及び被害報告について要請

- 15時00分 震度6弱以上を記録した岩手県、宮城県及び各消防本部に対し、119番通報及び被害状況を確認するも、軒並み不通
→ 通信可能
- 15時00分 岩手県及び宮城県に消防庁職員各2名派遣を決定
- 15時03分 消防庁長官から北海道、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、千葉県、神奈川県、富山県、山梨県の航空部隊に出動準備の指示
- 15時05分 岩手県庁と連絡確認 現在のところ被害状況不明
- 15時40分 消防庁長官から緊急消防援助隊に対して出動指示
- 16時30分 消防庁職員2名(出張中)を福島県に派遣
→ 21時15分福島県庁到着
- 17時30分 消防庁職員2名を宮城県に派遣
→ 21時05分宮城県庁到着
消防庁職員2名を岩手県に派遣
- 18時00分 政府調査団として消防庁職員1名(総務課長)を宮城県に派遣
→ 21時00分宮城県庁到着
- 18時50分 消防庁職員2名を茨城県に派遣
- 19時50分 消防庁職員1名(青森県八戸市合同庁舎に出張中)に現地での情報収集指示
- 21時15分 内閣官房広域医療班として消防庁職員1名を被災地に派遣
- 22時40分 官邸緊急対策本部要員として消防庁職員3名を派遣
- 12日 4時15分 新潟県中越地方を震源とする地震において震度5強以上を記録した長野県、新潟県及び群馬県に対し適切な対応及び被害報告について要請するとともに関係消防本部に直接被害状況の問い合わせをした。→長野県については119番通報なしとの情報
→新潟県柏崎市においてホテルの避難階段より転落1人負傷(軽傷)

7 政府の対応

- 11日 14時46分 官邸対策室設置
- 15時14分 緊急災害対策本部設置
- 15時37分 第1回緊急災害対策本部会議開催
- 15時38分 関係閣僚会議開始
- 16時過ぎ 第2回緊急災害対策本部会議開催
- 17時05分 原子力災害対策本部設置
- 17時08分 総務大臣から宮城県知事、福島県知事、茨城県知事及び岩手県知事に順次電話連絡により状況確認等を実施
- 18時08分 総務大臣から青森県知事に電話連絡により状況確認等を実施
- 19時03分 原子力災害対策本部会議開催
- 19時23分 第3回緊急災害対策本部会議開催
- 21時23分 総理大臣により福島第一原発半径3km以内に避難指示、半径3km~10km以内に屋内待避指示→12日5時45分頃 福島第一原発半径1.0km以内に避難指示→10時50分現在避難対象者の6割が避難完了→18時25分総理大臣により福島第一原発半径20kmに避難指示
→双葉消防本部が8km圏内にあるため20km圏外の川内出張所へ移動。今後、川内出張所が本部機能を担う
- 12日 5時30分 福島県及び岩手県に政府調査団の派遣を決定
- 8時30分 第4回緊急災害対策本部会議開催
- 9時15分 総理大臣により福島第二原発半径3km以内に避難指示、半径3km~10km以内に屋内待避指示→9時50分現在半径3キロ以内の住民については避難開始(3,070世帯8,210人)
→17時39分総理大臣により福島第二原発半径10km圏内に避難指示
- 11時30分 第5回緊急災害対策本部会議開催
- 21時30分 第6回緊急災害対策本部会議開催

問い合わせ先
消防庁災害対策本部 広報班
TEL 03-5253-7510
FAX 03-5253-7553

平成23年(2011年)東北地方太平洋沖・中越地震

平成23年3月13日(日)7時00分
消防庁災害対策本部

都道府県名	市町村 (消防本部)	人的被害					建築物被害			火災 件	鎮火 件
		死者 人	行方 不明 人	重軽傷		全壊 棟	半壊 棟	一部 破損 棟			
				重傷 人	軽傷 人						
北海道	函館市	1				1					
	滝川市			1		1					
	苫小牧市					1					
	小計	1		1		3					
青森県	弘前市			1						2	
	八戸市	1		69						5	4
	五所川原市									1	
	十和田市									2	1
	三沢市	2		1							
	おいらせ町			1						1	
	三戸町			1							
	南部町			1							
	小計	3		74						11	5
岩手県	盛岡市									1	1
	宮古市	15	62							6	
	大船渡市	31	78			300				1	1
	花巻市			9		9					
	北上市			2		2			2		
	久慈市	5	59	16		48	34				
	遠野市	1		3		3					
	一関市			16		16					
	陸前高田市										
	釜石市	50		300							
	紫波町			1		1			1		
	矢巾町			1		1					
	大槌町									1	
	山田町	7	15	200						1	
	田野畑村	2	55			249					
	普代村		14	1		2					
	野田村	6	50	14		200				1	
	洋野町		1	3		1					
	奥州地方行政事務組合									3	2
	小計	117	334	566		32	800	34	3	14	4
宮城県	仙台市									32	
	石巻市									6	5
	塩釜市	1								1	
	気仙沼市	12	5							4	
	白石市			12						1	
	名取市									1	
	角田市			3						2	
	多賀城市									3	2
	岩沼市	1		3						1	
	登米市	3	4	66	4	62					
	栗原市			39	2	37	3				

都道府県名	市町村 (消防本部)	人の被害					建物の被害			火災 件	鎮火 件
		死者 人	行方不明 人	重軽傷		全壊 棟	半壊 棟	一部 破損 棟			
				重傷 人	軽傷 人						
	大河原町			1						1	
	村田町										
	柴田町	2								2	
	亘理町										
	七分浜町	8	23								
	色麻町			4		4					
	加美町			4		4					
	涌谷町	1		23		23					
	美里町			11	3	8					
	大飯村			1							
	仙南地域広域	2								1	1
	大崎地域広域	2		67	4	63				1	1
	小計	32	32	234	13	201	3			56	9
秋田県	秋田市			4		4			8		
	能代市								7		
	横手市								4		
	大館市								4		
	男鹿市								1		
	湯沢市			1		1	1		2		
	由利本荘市								2		
	潟上市								1		
	大仙市			1		1			6	1	
	にかほ市								1		
	井川町								1		
	大湯村								1		
	美郷町								1		
	小計			6		6	1		39	1	
山形県	山形市			9	1				2		
	米沢市								2		
	新庄市								1		
	上山市			1		1					
	天童市			1		1					
	京根市			1	1						
	南陽市			1	1						
	中山町			2	1	1					
	舟形町								2		
	小計			15	4	3			7		
福島県	福島市	1		15		15	6	1		5	5
	会津若松市			11		11	1	1	23		
	いわき市	52	16				30			3	2
	白河市	1	14	2		2	91	412	307		
	須賀川市	7	4				32	6	15		
	喜多方市										
	相馬市	20		68	68		4				
	二本松市							2	63		
	田村市			5	2	3	1		165		
	南相馬市	98	110	48	48						
	伊達市			2		2	1				
	桑折町			2		2	4	4	7		
	国見町		11	16		16	17		4		
大玉村							1				

都道府県名	市町村 (消防本部)	人の被害					建物被害			火災 件	鎮火 件
		死者 人	行方 不明 人	重軽傷		全壊 棟	半壊 棟	一部 破損 棟			
				重傷 人	軽傷 人						
	藤石町			2		2	71	179	1,095		
	天栄村			3	2	1					
	磐梯町								3		
	猪苗代町			1		1	7	9	56		
	会津坂下町			1		1	2	4	82		
	湯川村							1	18		
	会津美里町			1		1			7		
	西郷村			4		4	6	18	119		
	京崎村						16	15	60		
	中島村						1	7	766		
	矢吹町			5	1	4	44	174	1,316		
	額倉町							1	147		
	矢祭町								40		
	埴町			1		1			1		
	蚊川村								22		
	石川町							1	794		
	玉川村			4	2	2					
	平田村								80		
	浅川町			3		3			286		
	古殿町								400		
	三春町			2		2					
	小野町							2			
	広野町	1	2								
	栢葉町	2	10	4	1	3	50				
	富岡町	2	8								
	川内村			1		1			20		
	大館町		8	2	2		45				
	双葉町	1	14	1		1	58	5			
	新地町	13	63	2		2	440				
	飯館村			1		1					
	白河地方広域									2	1
	磐山広域									4	3
	小計	198	260	207	126	81	927	843	5,896	14	11
茨城県	水戸市	1		68	13	55					
	日立市									3	2
	土浦市			50	16	34			114	2	1
	古河市			3		3		1	314		
	石岡市			13		13					
	鉾田市			1		1				1	1
	竜ヶ崎市	1		5		5		2	214		
	下妻市								200		
	常陸市	1		4		4		1		1	1
	常陸太田市	1		2		2					
	高萩市	1		5	2	3					
	北茨城市	5	1	2		2				2	1
	笠間市			33		33				1	
	取手市			7		7			11		
	牛久市			4		4			266		
	つくば市			18	4	14		6	1,644	1	1
	ひたちなか市			65		65				4	3
	鹿嶋市	1					1			4	2

都道府県名	市町村 (消防本部)	人的被害					建物被害			火災 件	鎮火 件
		死者 人	行方 不明 人	重軽傷		全壊 棟	半壊 棟	一部 破損 棟			
				重傷 火	軽傷 人						
	瀬来市			6		6		9	264	1	
	守谷市			2		2					
	常陸大宮市						2	16	1,053		
	那珂市			1		1	22	86	51		
	筑西市			5	1	4	1			2	1
	坂東市								719		
	稲敷市			1	1						
	かすみがうら市			2		2			1	1	1
	桜川市			6		6				1	
	神栖市			2		2				1	
	行方市	1		3		3					
	鉾田市			6	1	5	2	1	4	1	
	つくばみらい市			3	2	1					
	小美玉市			1		1					
	茨城町			4	1	3	9	2			
	大洗町	1		35		35					
	城里町										
	東海村	4		3	2	1				2	
	大子町			1		1			2		
	美浦村			1		1			584		
	阿見町			1		1					
	河内町			1		1	1		1		
	八千代町										
	五霞町								358		
	境町										
	利根町			3		3					
	その他(広域)						4	2	219		
	小計	17	1	367	43	324	42	126	6,019	27	14
栃木県	宇都宮市			6		6					
	栃木市			1		1			77		
	鹿沼市			4		3			23		
	日光市			5	1	3					
	小山市			4		4			426		
	真岡市			5	1	4					
	大田原市			8	2	6			104		
	矢板市						8				
	那須塩原市						3	10			
	さくら市			2		2			19		
	那須烏山市	2		3		3					
	下野市			20		20			293		
	上三川町								175		
	西方町			1		1			39		
	益子町			5		5		1	259		
	那須町			2		2	3				
	市貝町			2		2					
	芳賀町	1									
	野木町								65		
	岩舟町								60		
高根沢町											
	小計	3		68	4	62	14	11	1,540		

都道府県名	市町村 (消防本部)	人的被害					建物被害			火災 件	鎮火 件	
		死者 人	行方 不明 人	重軽傷		全壊 棟	半壊 棟	一部 破損 棟				
				重傷 人	軽傷 人							
群馬県	前橋市			1		1			170			
	高崎市			4		3						
	桐生市			1		1						
	伊勢崎市			3	2							
	太田市			10		4			86			
	沼田市			1								
	館林市	1		1		1						
	洗川市			2	1	1			120			
	藤岡市								38			
	富岡市			4	1	1						
	安中市			2					60			
	みどり市											
	吉岡町			1	1				2			
	甘楽町								1			
	中之条町			1		1						
	草津町			1		1						
	昭和村								89			
	川場村								5			
	玉村町								15			
	板倉町			1		1			125			
千代田町								293				
邑楽町			1	1				723				
小計	1		34	6	15			1,727				
埼玉県	加須市									1		
	その他市町村	1		86	6	80		1	1,020	10		
	小計	1		86	6	80		1	1,020	11		
千葉県	千葉市									18		
	市原市			7	1	6				2	1	
	船橋市			1	1				24	1		
	八千代市	1								2		
	銚子市			1	1			1	31			
	鎌ヶ谷市									1		
	八街市									1		
	野田市	1										
	習志野市	1					2		6			
	柏市								89			
	旭市	2					10	84				
	市川市			1		1						
	山武市	1					2	15	10			
	佐倉市			1	1							
	香取市						10	2	334			
	成田市								14			
	茂原市								12			
	いすみ市								1			
	栄町								2			
	東庄町								625			
	県内全体			67		67						
	小計	11		78	4	74	24	102	1,148	25	1	
	東京都	千代田区	1		28	10	18			2		
町田市												
中央区				2		2			4			

都道府県名	市町村 (消防本部)	人的被害					建物被害			火災 件	鎮火 件
		死者 人	行方 不明 人	重軽傷		全壊 棟	半壊 棟	一部 破損 棟			
				重傷 人	軽傷 人						
	港区										
	墨田区							12	3	2	
	大田区								3		
	足立区			21	4	17		1	6	5	
	板橋区										
	杉並区						1				
	新宿区							12	1	1	
	文京区			1		1					
	江戸川区										
	墨田区										
	台東区			5		5		1	83		
	中野区										
	練馬区								3	2	
	江東区	2							1	1	
	品川区										
	葛飾区			8		8			2		
	目黒区										
	北区			1		1			14		
	荒川区			1		1	1		1		
	文京区										
	世田谷区			1		1			20		
	三鷹市			8		8				1	
	多摩市									1	
	東村山市								2	1	
	府中市			2	2		1			1	
	八王子市										
	町田市	1		1	1						
	青梅市								1		
	昭島市								2		
	小金井市								2		
	狛江市								3		
	小平市								10		
	福城市									1	
	国分寺市								1		
	羽村市			1		1					
	小計	4		80	17	63	3	2	177	20	
神奈川県	川崎市			16	6	10				2	
	横浜市	2		21	1	16	1			9	
	厚木市			1		1					
	相模原市			4		3					
	大和市			3		2				1	
	海老名市			1		1				1	
	平塚市			1		1					
	藤沢市	1		6	1	5					
	茅ヶ崎市			2		2					
	秦野市			2	1	1					
	南足柄市			3		3					
	小田原市			5	1	4					
	箱根町			2		2					
	湯河原町			1		1					
	小計	3		68	10	52	1			13	

都道府県名	市町村 (消防本部)	人的被害					建物被害			火災 件	鎮火 件	
		死者 人	行方 不明 人	重軽傷		全壊 棟	半壊 棟	一部 破損 棟				
				重傷 人	軽傷 人							
新潟県	柏崎市			2		2						
	長岡市			1		1						
	十日町市			9		9	2	11	11			
	見附市											
	上越市			2	1	1		1	16			
	南魚沼市			2		2						
	胎内市											
	津南町			16		16		1	3			
小計			32	1	31	2	13	30				
静岡県	御殿場市			2	1	1				1	1	
	富士宮市											
	富士市			1		1						
	湖西市			1		1						
	三島市								2			
	小計			4	1	3			2	1	1	
長野県	長野市			1		1						
	野沢温泉村			1		1						
	栄村			7		7	1	12				
	小計			9		9	1	12				
三重県	四日市市					1						
	紀北町											
	小計					1						
計			391	627	1,929	235	1,040	1,818	1,144	17,608	193	56

※ 負傷者については、重傷、軽傷の内訳が不明のため、計の数とは一致しない。

緊急消防援助隊の派遣状況

3月13日 7時00分

派遣先	陸上部隊	航空部隊	海上部隊	到着状況
宮城県	札幌市	1 隊	1 隊	隊 到着済み(12日7:55)
	北海道	15 隊	隊	隊
	栃木県	隊	1 隊	隊 到着済み(12日14:04)
	東京消防庁	1 隊	3 隊	隊 到着済み(11日21:00)
	東京都第1陣	12 隊	隊	隊 到着済み(12日9:00)
	東京都第2陣	25 隊	隊	隊 到着済み(12日9:50)
	東京都第3陣	60 隊	隊	隊 到着済み(12日17:20)
	神奈川県	54 隊	隊	隊 到着済み(12日17:00)
	新潟市	2 隊	隊	隊 到着済み(12日6:12)
	新潟県	27 隊	隊	隊 到着済み(12日6:30)
	富山県	17 隊	隊	隊 到着済み(12日6:30)
	山梨県	24 隊	1 隊	隊 到着済み(12日9:45)
	長野県	34 隊	隊	隊 到着済み(12日9:30)
	愛知県第1陣	19 隊	1 隊	隊 到着済み(12日16:26)
	愛知県第2陣	35 隊	隊	隊 到着済み(12日16:26)
	京都府	50 隊	隊	隊 到着済み(12日21:16)
	和歌山県	隊	1 隊	隊 到着済み(12日7:58)
	鳥取県	14 隊	1 隊	隊 到着済み(12日21:56)
	島根県	18 隊	隊	隊 到着済み(12日22:41)
	岡山県	隊	1 隊	隊 到着済み(12日13:26)
広島県	31 隊	1 隊	隊 到着済み(12日23:23)	
山口県	隊	1 隊	隊 到着済み(12日12:28)	
熊本県	隊	1 隊	隊 到着済み(12日8:08)	
計	435 隊	13 隊	0 隊	

派遣先	陸上部隊	航空部隊	海上部隊	到着状況
岩手県	北海道	隊	1 隊	隊 到着済み(12日10:43)
	秋田県	42 隊	隊	隊 到着済み(12日4:55)
	山形県	28 隊	隊	隊 到着済み(12日10:55)
	栃木県	33 隊	隊	隊
	埼玉県	44 隊	隊	隊
	東京消防庁	1 隊	1 隊	隊 到着済み(12日13:22)
	横浜府	1 隊	1 隊	隊 到着済み(12日13:15)
	富山県	隊	1 隊	隊 到着済み(12日10:09)
	石川県	27 隊	1 隊	隊
	福井県	20 隊	隊	隊
	岐阜県	隊	1 隊	隊 到着済み(11日17:49)
	浜松市	1 隊	1 隊	隊 到着済み(12日13:20)
	名古屋市	1 隊	1 隊	隊 到着済み(12日7:00)
	三重県	隊	1 隊	隊 到着済み(12日16:27)
	大阪府	104 隊	隊	隊
	鳥根県	隊	1 隊	隊 到着済み(12日16:06)
	広島市	隊	1 隊	隊 到着済み(12日13:34)
	高知県	隊	1 隊	隊 到着済み(12日15:46)
	北九州市	隊	1 隊	隊 到着済み(12日11:40)
	宮崎県	隊	1 隊	隊 到着済み(12日15:34)
計	302 隊	14 隊	0 隊	

派遣先	陸上部隊	航空部隊	海上部隊	到着状況
福島県	仙台市(※)	5 隊	隊	隊
	さいたま市	1 隊	隊	隊 到着済み(12日8:00)
	千葉市	1 隊	1 隊	隊 到着済み(11日21:15)
	群馬県第1陣	22 隊	1 隊	隊 到着済み(12日10:00)
	群馬県第2陣	16 隊	隊	隊 到着済み(12日14:00)
	群馬県第3陣	7 隊	隊	隊 到着済み(12日15:00)
	東京消防庁(※)	8 隊	隊	隊
	福井県	隊	1 隊	隊 到着済み(12日9:46)
	岐阜県	25 隊	隊	隊 到着済み(12日11:50)
	静岡県	37 隊	隊	隊 到着済み(12日9:30)
	滋賀県	36 隊	1 隊	隊 到着済み(12日13:20)
	神戸市	1 隊	隊	隊 到着済み(12日19:30)
	兵庫県	63 隊	隊	隊
	奈良県	25 隊	1 隊	隊 到着済み(12日22:13)
	香川県	隊	1 隊	隊 到着済み(12日15:17)
	愛媛県	隊	1 隊	隊 到着済み(12日15:10)
	福岡市	隊	1 隊	隊 到着済み(12日12:33)
	大分県	隊	1 隊	隊 到着済み(12日14:40)
鹿児島県	隊	1 隊	隊 到着済み(12日15:05)	
計	247 隊	10 隊	0 隊	

派遣先	陸上部隊	航空部隊	海上部隊	到着状況
千葉県	川崎市	1 隊	隊	隊 到着済み(11日22:15)
	東京都	8 隊	隊	1 隊 到着済み(12日0:25)
	神奈川県	3 隊	隊	1 隊 到着済み(11日22:48)
	三重県	31 隊	隊	隊 到着済み(12日9:20)
計	43 隊	0 隊	2 隊	

派遣先	陸上部隊	航空部隊	海上部隊	到着状況
長野県	京都市	隊	1 隊	隊 到着済み(12日15:40)
	大阪市	隊	1 隊	隊 到着済み(12日13:15)
	計	0 隊	2 隊	0 隊

派遣先	陸上部隊	航空部隊	海上部隊	到着状況
出勤先未定 (移動中)	和歌山県	25 隊	隊	隊
	岡山県	26 隊	隊	隊
	計	51 隊	0 隊	0 隊

合計	1,082 隊	39 隊	2 隊	
----	---------	------	-----	--

注:(※)は長官の指示ではなく要請に基づくもの。

平成23年3月12日24時00分現在

平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震の被害状況及び対応について(第8報)

厚生労働省

※下線部分が前回からの変更点

1 厚生労働省における対応

3月11日(金)	14時46分	三陸沖で地震発生
	14時50分	厚労省災害対策本部立ち上げ
	15時15分～	大臣室にて省内対策本部会議打ち合わせ → 各局に指示 → ・情報収集 ・災害救助法の適用に関し、被災都県に助言 ・医療施設の被害状況、稼働状況等を把握 ・全国の血液センター等の被害状況及び血液製剤の供給 情報を把握
	16時00分	政府調査団に厚労省担当官1名を派遣(宮城県)
3月12日(土)	6時45分	政府調査団に厚労省担当官2名を派遣(岩手県、福島県)
	9時00分	厚生労働省現地連絡本部設置
	10時30分	仙台市からの災害対策基本法29条に基づく国の職員の派遣 の要請を受け、国の職員を派遣していくことを決定 ※ 同時に要請を受けた保健師は、P8のとおり対応
	16時00分	仙台市からの要請を受け、国との連絡調整役として仙台市役 所へ厚生労働本省より職員1名、東北厚生局より職員1名を 派遣決定

2 厚生労働省関係の災害情報及び対応状況

(1) 災害救助法関係

○災害救助法の適用〔都道府県知事が決定〕

- ・宮城県が全35市町村に適用 (3月11日22時30分)
- ・岩手県が全34市町村に適用 (3月12日18時00分)
- ・東京都が47区市町に適用 (3月12日18時00分) . . . 帰宅困難者対応
- ・福島県が47市町村に適用 (3月12日11時00分)
- ・長野県が1村に適用 (3月12日17時00分)
- ・新潟県が2市1町に適用 (3月12日17時00分)

(2) 医療活動関係

<DMATの対応経緯>

・3月11日(金)

15時04分 DMAT(災害派遣医療チーム)待機指示

- 15時45分 宮城県からDMATの派遣要請
- 15時45分 厚労省より宮城県へのDMAT派遣を指示
(参集場所：仙台医療センター)
- 16時05分 厚労省より福島県へのDMAT派遣を指示 (参集場所：県立医大)
- 17時30分 茨城県からDMATの派遣要請
- 17時30分 厚労省より茨城県へのDMAT派遣を指示
(参集場所：つくばメディカルセンター病院)
- 17時41分 岩手県からDMATの派遣要請
- 17時41分 厚労省より岩手県へのDMAT派遣を指示 (参集場所：岩手医科大)

<DMATの活動状況 (3月12日17時00分現在) >

○広域災害救急医療情報システム (EMIS) に基づく各病院からの報告による集計

活動中	178チーム
※ 福島県立医大病院	14チーム
仙台医療センター	33チーム
岩手医科大病院	8チーム
筑波メディカルセンター病院	15チーム
いわて花巻空港	44チーム
福島空港	15チーム
その他 (岩手県消防学校、北海道千歳空港ほか)	49チーム
移動中	111チーム
対応可能	113チーム
検討中	36チーム

(参考)

<東京電力 (株) 福島第一原発事象に関係した被ばく医療関係の対応>

・3月11日 (金)

- 18時30分 医政局より福島県立医大病院に対し、今後の医療体制の確保について依頼
- 19時03分 厚生科学課より経産省対策本部 (医療班) に1名派遣
- 21時23分 総理より、福島第一原発の半径3キロ以内に避難勧告
- 21時25分 福島第一原発の避難勧告を受け、経産省原子力災害対策本部事務局より、福島医大病院に対し、被ばく患者発生時の患者の受入れを要請

○原発事故の対応については、福島県立医大病院、福島労災病院 (福島県より緊急被ばく医療機関として要請あり。2名程度受入可能) では受け入れ体制を整備。鹿島労災病院で応援体制を準備

<透析医療の確保>

○都道府県宛に事務連絡を発出し、透析医療の確保及び社団法人日本透析医会災害情報ネットワークの活用により、地域住民に対する情報提供を図るよう、協力願い済 (3月11日)。

○社団法人日本透析医会においては、同会の災害情報ネットワーク (<http://www.saigai-touseki.net/index.php>) 上で、登録されている透析医療機関の①透析の可否、②被災の有無、③透析室貸出可能病床、④透析受入可能状況、⑤その他不足物品や連絡事項等を各施設で登録をしている。この情報は、一般からアクセスできる。

<日本赤十字社の活動状況>

- ・各地から47班の救護班 (DMATを除く) が出動中 (3月12日9時00分現在)
- ・東北地方の日赤病院6病院中1病院が患者受入可能 (3月12日14:10現在)
- ・青森県支部が青森県内に毛布を700枚配送済み、各地から山形県支部、福島県支部にあてて毛布を配送中

(3)厚生労働省関係施設

○医療機関関係

①災害拠点病院の状況 (全国で609病院)

○宮城県・福島県の災害拠点病院の状況

※EMIS又は医療機関への電話連絡による集計 (3月12日17時30分現在)

人的被害について (※一部連絡の取れない病院あり)

宮城県 (災害拠点病院14病院) 被害なし12病院、不明2病院

福島県 (災害拠点病院8病院) 被害なし8病院

患者の受入状況について (※一部連絡の取れない病院あり)

宮城県 13病院で受入あり

重症173人、中等症447人、軽症258人、死亡21人

福島県 8病院で受入あり

重症80人、中等症57人、軽症104人、死亡1人

○宮城県・福島県を除く45都道府県の災害拠点病院の状況

※各都道府県の報告による集計 (3月12日17時30分現在)

人的被害の報告なし (45都道府県)

患者の受入不可の報告 (8都県22病院)

※ ライフラインの停止等の理由による

②国立病院等の状況 (3月12日15時50分現在)

- ・東北地方等に所在する国立病院23病院 (青森県3病院、岩手県4病院、宮城県3病院、秋田県1病院、山形県2病院、福島県2病院、茨城県3病院、栃木県2病院、群馬県3病院) については、一部建物被害等はあるが、軽傷者1名 (水戸医療センター) を除き人的被害はなく、医療提供を実施。

なお、このうち、複数の病院においては、停電のため自家発電で対応を行っている。

- ・国立病院からは21チームのDMATが出動しており、岩手県、宮城県、福島県及び茨城県において活動中又は移動中。(13チームが活動中、3チームが拠点到着、5チームが移動中。)

③社会保険病院の状況 (3月12日15時15分現在)

- ・建物被害等はあるが、仙台社会保険病院を除く、東北地方の4の病院(宮城社会保険病院、秋田社会保険病院、社会保険二本松病院、東北厚生年金病院)は患者受入中。

ライフライン等の状況は以下のとおり。

- ・宮城社会保険病院：停電(自家発電中)
- ・仙台社会保険病院：ガス・水道・電気が停止(自家発電中)
- ・秋田社会保険病院：停電(自家発電中)
- ・東北厚生年金病院：ガス・水道・電気が停止(自家発電中)

④労災病院の対応状況 (3月12日18時00分現在)

- ・一部建築被害等あるが、東北・関東の全労災病院(9病院)で患者受け入れ可。ただし、ライフライン等の状況は以下のとおり。

- ・停電(自家発電対応可能)：青森労災病院、秋田労災病院
- ・断水：東北労災病院、福島労災病院
- ・ガスが不通：東北労災病院、鹿島労災病院
- ・オペ室が使用不可：青森労災病院、東北労災病院

○水道における被害状況

①被害状況 (3月12日24時00分現在)

16県で少なくとも140万戸で断水被害が生じている状況。

1) 宮城県 <約28万戸断水>

仙南・仙塩広域水道用水供給事業、大崎広域水道事務所において用水供給停止

富谷町：断水 12,513戸

石巻広域水道(石巻市、東松島市他2町)：断水 75,000戸

全戸断水 柴田町、山元町、角田市、岩沼市、村田町、栗原市(応急給水中)、
利府町、色麻町、川崎町、名取市

一部断水 丸森町、白石市、仙台市、登米市、気仙沼市

2) 青森県 <約3,200戸断水>

十和田市：断水 1,300戸(応急給水中)

野辺地町：断水 10戸(応急給水中)

東北町：断水 720戸(応急給水中)

むつ市：断水 728戸(応急給水中)

八戸圏域水道団(八戸市他1市5町)：断水 470戸(応急給水中)

一部断水(応急給水中) 五所川原市、横浜町、三戸町

復旧済み 風間浦村、佐井村

3) 山形県 <約2,600戸断水>

南陽市：断水 16戸

山辺町：断水 16戸

西川町 : 断水 4戸
 朝日町 : 断水 100戸
 上山市 : 断水 30戸 (応急給水中)
 大江町 : 断水 3戸 (応急給水中)
 大蔵村 : 断水 380戸
 高島町 : 断水 2,000戸 (応急給水中)
 一部断水 山形市、尾花沢市 (応急給水中)、大石田町 (応急給水中)、
 復旧済み 最上町、長井市、川西町、中山町、遊佐町

4) 岩手県 <約8万戸断水>

盛岡市 : 断水 28,100戸
 二戸市 : 断水 20戸
 滝沢村 : 断水 20戸
 北上市 : 断水 20戸 (応急給水中)
 葛巻町 : 断水 65戸 → 断水 62戸 (復旧3戸)
 花巻市 : 断水 400戸 (応急給水中)
 西和賀町 : 断水 478戸
 金ヶ崎町 : 断水 50戸
 一関市 : 断水 40,000戸 (応急給水中)
 山田町 : 断水 6,000戸

一部断水 奥州市、久慈市、藤沢町

太平洋沿岸部の情報収集困難

5) 秋田県 <約4万戸断水>

北秋田市 : 断水 4,797戸
 八峰町 : 断水 1,100戸 → 断水800戸 (復旧300戸) (応急給水中)
 三種町 : 断水 1,673戸 (応急給水中)
 藤里町 : 断水 186戸 → 断水100戸 (復旧86戸)
 秋田市 : 断水 690戸
 潟上市 : 断水 460戸 → 断水30戸 (復旧430戸) (応急給水中)
 大仙市 : 断水 13,570戸 (応急給水中)
 仙北市 : 断水 23戸 (応急給水中)
 横手市 : 断水 15,400戸
 湯沢市 : 断水 11,850戸 → 断水3,137戸 (復旧8,713戸)

一部断水 能代市 (応急給水中)、井川町

復旧済み 由利本荘町、八郎潟町

6) 福島県 <約20万戸断水>

福島地方水道用水供給事業 送水管破損、送水停止 (応急給水中)

白河地方水道用水供給企業団 浄水施設の破損

相馬地方水道企業団 一部浄水場停止 (応急給水中)

福島市 : 断水 81,000戸 (応急給水中)
 二本松市 : 断水 1,080戸 (応急給水中)
 伊達市 : 断水 20,000戸 (応急給水中)
 本宮市 : 断水 9,000戸 (応急給水中)
 川俣町 : 断水 3,800戸
 大玉村 : 断水 1,000戸
 郡山市 : 断水 3,700戸 (応急給水中)

須賀川市	:	断水	21,000戸
田村市	:	断水	24戸
鏡石町	:	断水	4,000戸 (応急給水中)
三春町	:	断水	90戸
白河市	:	断水	20,200戸
西郷村	:	断水	2,900戸
矢吹町	:	断水	6,100戸
泉崎村	:	断水	1,200戸
中島村	:	断水	3,000戸 (応急給水中)
棚倉町	:	断水	250戸
矢祭町	:	断水	30戸
猪苗代町	:	断水	477戸 (応急給水中)
南相馬市	:	断水	18,000戸
葛尾村	:	断水	120戸
一部断水		玉川村、平田村、 <u>双葉広域水道企業団 (双葉町他4町)</u>	

7) 茨城県 <約47万戸断水>

茨城県による用水供給事業において10浄水場のうち8浄水場で送水停止	
全戸断水	15市8町2村1企業団 (水戸市、土浦市、北茨城市、笠間市、ひたちなか市、潮来 (いたこ) 市、常陸大宮市、那珂 (なか) 市、稲敷 (いなしき) 市、桜川市、神栖 (かみす) 市、行方 (なめがた) 市、鉾田 (ほこた) 市、大子町 (だいごまち)、阿見町 (あみまち)、河内町 (かわちまち)、五霞町 (ごかまち)、利根町、湖北水道企業団 (石岡市、小美玉市)、高萩市、鹿嶋市、茨城町、大洗町、城里町、東海村、美浦村)
一部断水	10市1町1企業団 (結城市、下妻 (しもつま) 市、常総市、つくば市、境町、日立市、筑西市、坂東市、かすみがうら市、小美玉市、県南水道企業団 (龍ヶ崎市、牛久市)、石岡市)

8) 栃木県 <約6万戸断水>

那須町	:	断水	4,000戸
足利市	:	断水	300戸
真岡市 (もおか)	:	断水	20,000戸
大田原市	:	断水	300戸 → 断水 100戸 (復旧200戸)
さくら市	:	断水	710戸
矢板市	:	断水	10,000戸 → <u>断水 9,600戸 (復旧400戸)</u>
那珂川町	:	断水	3,295戸 → <u>断水 1,980戸 (復旧1,315戸)</u>
市貝町 (いちかい)	:	断水	4,000戸
芳賀町 (はが)	:	断水	4,200戸
高根沢町	:	断水	10,900戸
那須烏山市	:	断水	500戸
益子町 (ましこ)	:	断水	4,200戸
茂木町	:	断水	1,295戸
復旧済み	宇都宮市、那須塩原市		

9) 群馬県 <2戸断水>

高山村	:	断水	10戸 → <u>断水 2戸 (復旧8戸)</u>
復旧済み	下仁田町、前橋市、 <u>渋川市、富岡市、南牧村、安中市、板倉町</u>		

10) 埼玉県 <70戸断水>

埼玉県用水供給事業：漏水多数、行田浄水場取水停止 → 再開

久喜市：断水150戸 → 断水70戸（復旧80戸）

一部断水 宮代町

復旧済み 鴻巣市、ときがわ町、杉戸町、秩父市、小川町

11) 千葉県 <約30万戸断水>

千葉県企業局（千葉市他12市村）：断水 177,580戸（応急給水中）

佐倉市：断水 20,834戸（応急給水中）

我孫子市：断水 98戸 → 断水 75戸（復旧23戸）（応急給水中）

君津市：断水 446戸 → 断水 58戸（復旧388戸）

成田市：断水 46戸 → 断水 31戸（復旧15戸）

銚子市：断水 28,000戸

旭市：断水 18,736戸（応急給水中）

山武郡市広域水道企業団（東金市、山武市他3町）：断水 17,000戸（応急給水中）

香取市：断水 19,800戸

神崎町：断水 1,834戸 → 断水 213戸（復旧1,621戸）

八匝（はっそう）水道企業団（匝瑳市、横芝光町）：断水14,681戸（応急給水中）

復旧済み 南房総広域水道企業団（鋸南町）、木更津市、長門川水道企業団（栄町、本埜村）、柏市

12) 神奈川県 <10戸断水>

小田原市：断水 10戸

復旧済み 川崎市、三浦市、横浜市、神奈川県企業庁（平塚市他16市町）、秦野市

13) 新潟県 <約130戸断水>

上越市：断水84戸（応急給水中）

柏崎市：断水50戸

一部断水 十日町、津南町

14) 長野県 <約1,000戸断水>

栄村：断水 804戸（応急給水中）

野沢温泉村：断水 2戸（応急給水中）

飯山市：断水 379戸 → 断水 189戸（復旧190戸）

一部断水 野沢温泉村

復旧済み 飯山市、高森町、諏訪市、豊丘村、岡谷市

15) 愛知県 <6戸断水>

名古屋市：断水7戸 → 断水 6戸（復旧1戸）

16) 山梨県 <約320戸断水>

北杜市：断水 20戸（応急給水中）

富士吉田市：断水 1250戸 → 断水300戸（復旧950戸）

断水 都留市

一部断水 西桂町、富士河口湖町

17) 北海道

復旧済み 夕張市

18) 東京都

復旧済み 町田市、稲城市

19) 静岡県

復旧済み 裾野市、函南町、小山町

20) 岐阜県

飛騨市 : 導水管破損

他) 水資源機構

- ・房総導水路において取水を停止 → 応急復旧済み
- ・霞ヶ浦用水において取水を停止
- ・東総用水送水管破損により送水不可 → 復旧済み

※ (応急給水中) については報告のあったもののみ記載

② 応急給水への対応 (日本水道協会による対応)

- ・日本水道協会工務部から仙台市に1名派遣
- ・中部地方支部 (名古屋市) から仙台市に3名派遣
- ・東京都、横浜市、大阪市から仙台市に技術職員を派遣。
- ・東北地方及び関東地方の被災地に向けて、全国の応急給水車214台に対し派遣の態勢の整ったところから出発するよう要請済みであり、移動中に携帯電話のメールを利用し、日本水道協会本部から行き先を指示しているところ。

なお、首相官邸に給水を要望する現地病院等の情報が入っており、その情報も考慮して応急給水車の行き先を指示しているところ。

現時点で、宮城県へ20台、岩手県へ2台、栃木県へ11台、茨城県へ11台、福島県へ10台、千葉県へ8台派遣済み。この他、東北地方に7台、関東地方に16台派遣。

○ 社会福祉施設関係 (3月12日19時00分現在)

- ・被災した社会福祉施設の状況

区分	施設数
児童福祉施設	<u>122</u>
老人福祉施設	<u>98</u>
障害福祉施設	<u>65</u>
その他福祉施設	<u>6</u>
計	<u>291</u>

○ 保健師の派遣調整、保健所の活動状況

- ・岩手県、仙台市及び福島県からの災害対策基本法第30条に基づく地方自治体の保健師の派遣斡旋の要請を受け、各都道府県、保健所設置市及び特別区と、派遣可能な保健師等の人数や期間の早急な調整を3月12日開始。

【保健所の活動状況】

- ・青森県

職員が待機し、管内医療施設等の被害状況の把握等を実施中

- ・宮城県
 - 仙南保健所 避難住民への健康チェック実施
 - 栗原保健所 栗原市へ被害状況の確認のため職員を派遣
 - 登米保健所 登米市内の主要な避難所10カ所へ保健活動の支援
 - 石巻保健所 避難住民への健康チェック実施
- ・仙台市
 - 仙台市保健所 各区の区役所（HC）が避難所での対応を実施中
- ・さいたま市
 - 避難所の衛生状況の確認
- ・茨城県
 - 日立保健所 病院で受入れができない患者20名程度受入中
- ・千葉県
 - 市原保健所 コスモ石油のタンク火災による対応
避難所の設置状況、住民の避難状況調査
事故現場及び周辺の毒劇物関連施設の状況情報収集
管内住民の被害状況の情報収集
- ・千葉市
 - 一部避難所での保健活動実施

（4）医薬品・物資調達関係

○血液製剤の供給関係

・血液センターの被害状況

宮城県：自家発電から商用電源に回復。ただし、検査機器を点検中のため、検査・製造機能に支障あり。また、断水の状況にある。冷蔵庫、冷凍庫とも稼働中。

青森県：自家発電から商用電源に回復。製造の機器については順次点検転中。

岩手県：自家発電から商用電源に回復。

秋田県：自家発電から商用電源に回復。製造可能を確認。

山形県：自家発電から商用電源に回復。

福島県：停電はしていない。製造機能は維持。

茨城県：自家発電から商用電源に回復。製造の機器については順次点検中。

千葉県：停電なし。従来から検査・製造は東京都に集約済み。

埼玉県：検査・製造機能に支障なし。

大宮駅の献血ルームは配水管の破損により、復旧に1週間以上を要する見込み。なお、当該献血ルームの採血予定分は、他の献血ルームにて確保可能。また、川口駅の献血ルームは献血受入時の安全性が確認されたことから、採血を再開。

東京都：製造・検査に支障なし。

新潟県、長野県：被害なし

※その他の都道府県の血液センターの被害状況については、被災の報告はない。

※日赤十字社では血液製剤の製造の集約を進めており、東北地域は宮城県が集約先。岩手県、山形県は既に集約済み。

・血液製剤の在庫状況

①赤血球製剤（有効期間21日）、血漿製剤（有効期間1年）

…東北地方の一部の血液センターにおいては、在庫が目減りしていることから、全国からのバックアップ体制をとり、搬送経路を確保し、製剤の移管を進めている。

②血小板製剤（有効期間4日）

…東京都等で不足する可能性があった血小板製剤については、需給調整により現時点で必要量が供給されている。

…13日については、全国の血液センターにおいて、血小板成分採血を強化することにより、供給数に見合う採血量は確保された。

・献血の状況

12日は東北6県及び茨城県で献血を中止。12日は施設や機器の復旧に務め、13日以降、ライフラインの復旧に応じて、採血可能な施設から献血受け入れを再開する見込み。今後、東北地方で不足が生じた場合は、他の地域から輸送により対応。

・医療機関への供給状況

現時点でオーダーがあった医療機関への供給は行われている。

○医薬品・医療機器関係（3月12日14時15分現在）

①製造業・卸売業の工場等の被害状況

- ・東北地方のいくつかの工場では停電により出荷を停止
- ・物流センターでは、津波や天井の崩落により使用不能となっているところあり
- ※ 被害地域の全状況を確認出来ているわけではない

②医薬品・医療機器の需要・供給状況

- ・傷病者の増加、避難所の設置等に伴い、需要が増加しているか、供給が間に合っているか情報収集中

③都道府県からの要請への対応

- ・岩手県への物資供給（紙おむつ）の補給要請があり、メーカーへの在庫状況の調査結果を関係省庁等に報告
- ・岩手県から物資補給（医療用酸素ボンベ）の要請があり、メーカーへ補給を要請
- ・宮城県 在宅医療等医療用ガスの補給要請があり、メーカーへ要請
- ・宮城県から破傷風ワクチンの補給要請があり、卸へ要請

○生協関係

- ・日本生協連は、現地支援の調査のため、3月13日より先遣隊を1週間程度派遣。
- ・みやぎ生協での燃料（物資の配送車両および停電による本部の自家発電用）の軽油が不足している現状に対して、日本生協連から軽油16,000リットルを積んだタンクローリー車を派遣。

・日本生協連は、被災者支援のための緊急支援物資を配送。

①みやぎ生協富谷共同購入物流センターへの配送

12日8時	お茶500ml 29,000本、カップ麺29,000食、クッキー27,000袋、 使い捨てカイロ25,000個
12日夜	水2L 30,000本、バナナ60,000本、バナナ・ミカン・りんご4ト
13日	バナナ60,000本、バナナ・ミカン・りんご4トン、ロングライ フパン12,000個、毛布4,000枚、水2L 36,000本

②いわて生協本部への配送

13日午後 毛布4,000枚、水12,000本

※現在、新潟総合生協やいばらきコープの支援要請にも応え調達を進めている

- ・みやぎ生協、岩手生協において、対策本部を立上げ、店頭で商品の供給をしている模様。
※生協や県連合会は、県や市町村等と、以前から災害時物資供給協定を締結
- ・茨城、栃木の自治体からの緊急物資要請が、コープネットを通じて行われ、桶川からの出荷を検討中。
- ・コープこうべ、福井県民生協、京都生協では、店舗・宅配などで緊急募金活動の開始を決定。

○ボランティア活動の支援

- ・福島県社協が、県ボランティア本部を11日夕方に立ち上げ。
- ・青森県社協、茨城県社協、神奈川県社協が、県ボランティア本部を12日に立ち上げ。

2.1 その他

【現在発出している通知等】

- ・避難所等における食中毒や感染症の発生予防に努めること及び食中毒や感染症の発生時は適切な対応を行い、二次災害を防止することを各都道府県に依頼
(3月11日 健康局結核感染症課、医薬食品局食品安全部監視安全課)
- ・災害時の人工透析の提供体制及び難病患者等への医療の確保を行うために、社団法人日本透析医学会災害時情報ネットワークの活用など、日本透析医学会との連携をとるよう各都道府県に依頼 (3月11日 健康局疾病対策課)
- ・東北地方太平洋沖地震の被災者に対し、「エコノミークラス症候群」の予防を図るよう、各都道府県に依頼 (3月11日 健康局疾病対策課)
- ・生活福祉資金貸付について、被災した世帯に対して、特例措置を講ずる旨を各都道府県に通知 (3月11日 社会・援護局)
- ・要援護者に対する社会福祉施設における緊急的措置として、施設の定員を超えて受入れを行うとともに、施設の空きスペースなどを福祉避難所として提供するよう、全国社会福祉協議会を通じ依頼 (3月11日 社会・援護局総務課)
- ・要援護者の社会福祉施設等の受入等についての考えられる取組や留意事項及び特例措置等について都道府県等に通知 (3月11日 雇用均等・児童家庭局総務課、社会・援護局総務課、社会・援護局障害保健福祉部企画課、老健局総務課)

- ・被災した視聴覚障害者等に対する情報・コミュニケーション支援について、視聴覚障害者等の状況・ニーズを把握するとともに、ボランティアや関係団体等と連携を密にし、特段の配慮をするよう依頼（3月11日 社会・援護局障害保健福祉部企画課自立支援振興室）
- ・被災した要援護障害者等への対応について、避難所等における対応、障害者支援施設等における受け入れ、補装具費支給及び日常生活用具給付等事業の弾力的な運用、視聴覚障害者のコミュニケーション支援、利用者負担の減免等について、都道府県等に連絡
（3月11日 社会・援護局障害保健福祉部企画課・障害福祉課・精神・障害保健課）
- ・被災した要介護者等に関して、実態把握に努めること、介護サービス事業者等に対する協力依頼、介護保険施設等の施設・設備基準等に関する柔軟な取扱い、利用者負担の減免について、各都道府県に依頼（3月11日 老健局総務課、介護保険計画課、高齢者支援課、振興課、老人保健課）
- ・避難生活が必要となっている高齢者、障害者等の要援護者について、被災自治体から旅館、ホテルに対して避難所等として受入要請があった場合の協力について、全国旅館ホテル同業組合連合会等に依頼（3月11日 健康局生活衛生課）
- ・避難生活が必要となった高齢者、障害者等の要援護者について、旅館、ホテル等の避難所としての活用や緊急的措置として社会福祉施設への受入を行って差し支えないこととするとともに、社会福祉施設等の職員確保が困難な施設について、広域的調整の下で職員派遣行うよう依頼（3月11日 雇用均等・児童家庭局総務課、社会・援護局総務課災害救助・救援対策室・福祉基盤課、社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課、老健局総務課）
- ・被災した後期高齢者医療制度被保険者に係る一部負担金の減免及び保険料の取扱いについて各都道府県等に連絡（3月11日 保険局高齢者医療課）
- ・国民健康保険においては、保険者の判断により、一部負担金の減免及び徴収猶予並びに国民保険料（税）の減免、徴収猶予並びに納期限の延長を行うことができること等について、各都道府県に連絡（3月11日 保険局国民健康保険課）
- ・健康保険においては、保険者の判断により、一部負担金等の減免等及び保険料の納期限の延長等ができること等について、健康保険組合等に連絡
（3月11日 保険局保険課）
- ・被災に伴い被災者が被保険者証を保険医療機関に提示できない場合においても、受診が可能である旨を都道府県等に連絡（3月11日 保険局医療課）
- ・公費負担医療を受けている被災者が、医療機関において手帳、患者票等の提出ができない場合においても、受診が可能である旨を都道府県に連絡（3月11日 健康局総務課・疾病対策課・結核感染症課、雇用均等・児童家庭局母子保健課、社会・援

護局保護課・援護企画課、社会・援護局障害保健福祉部精神・障害保健課)

- ・ 社会保険診療報酬支払基金に対し、前期高齢者納付金、後期高齢者支援金、病床転換支援金、老人保健拠出金、退職者給付拠出金及び介護給付費・地域支援事業納付金の納付猶予を必要とする保険者を把握するとともに、速やかに納付猶予の申請を行うよう依頼（3月11日 保険局総務課医療費適正化対策推進室・高齢者医療課・国民健康保険課、老健局介護保険計画課）
- ・ 労災保険給付の請求に係る事務処理に関して、請求書提出時の弾力的取扱い、今回地震に伴う傷病の業務上外等の考え方、相談・請求の把握について都道府県労働局に指示（3月11日 労働基準局労災補償部補償課長）
- ・ 医療機関等に対する医薬品、医療機器等の供給に支障が生ずることがないように、また、適正な流通を阻害することがないように、万全の措置を講ずるよう関係団体に依頼（3月12日 医政局経済課）
- ・ 避難所の生活環境の整備及び応急仮設住宅の設置等による避難所の早期解消について（留意事項）（3月12日 社会・援護局総務課災害救助・救援対策室）
- ・ 当面の緊急雇用対策として、
 - ① 今回の地震により事業の継続が困難となった災害救助法指定地域の事業所から、一時的に離職せざるを得ない方の生活を保障するため、事業再開後の再就職が予定されている方であっても、雇用保険の失業手当を支給できる特例措置を実施。また、失業給付を受給されている被災された方々の便を図るため、特例的に住所地以外のハローワークでも受給できるように実施
 - ② 失業の不安や雇用の維持など、被災中の様々な仕事に関する相談にお応えするため、特別相談窓口をハローワークに設置
 - ③ 緊急避難の方々に雇用促進住宅を一時入居先として提供できるように、雇用・能力開発機構に要請。併せて、自治体からの要望に応じ緊急避難場所として活用することを同機構に要請
（雇用促進住宅利用可能戸数）
岩手県2,615戸、宮城県819戸、福島県1,239戸（3月3日現在）
※但し、一部が震災により利用できない可能性が有り得る。
（3月12日 職業安定局総務課）
- ・ 中小・小規模企業の資金繰りに重大な支障が生じないように、十分な対応を努めるよう株式会社日本政策金融公庫に依頼（3月11日 健康局生活衛生課）
- ・ 柩、ドライアイス、遺体搬送、火葬場の確保について、市町村から応援要請を受けた場合に、県内市町村、近隣県等と連携を図って対応するよう各都道府県に依頼（3月12日 健康局生活衛生課）
- ・ 被災地の患者に対して、医師等からの処方せんの交付が無い場合でも、必要な処方せん医薬品を販売又は授与可能である旨を都道府県等に連絡（3月12日 医薬食品局総務課）

- ・ 柩及びドライアイスの確保・提供について、葬祭業の全国団体に対して協力を依頼(3月12日 健康局生活衛生課)
- ・ 要介護認定事務の取扱や被災者が介護保険の被保険者証を提示できない場合であっても利用可能とする等について各都道府県に依頼(3月12日 老健局介護保険計画課、高齢者支援課、振興課、老人保健課)
- ・ 甚大な被害を受けている中小企業者等に対し、株式会社日本政策金融公庫における災害融資について貸付利率を貸付の日の利率から0.9%の低減措置を適用(3月12日 閣議決定)

平成23年3月13日
経済産業省
原子力安全・保安院

地震被害情報（第19報） （3月13日 8時30分現在）

原子力安全・保安院が現時点で把握している東北電力(株)東通原子力発電所、女川原子力発電所、東京電力(株)福島第一原子力発電所、福島第二原子力発電所、柏崎刈羽原子力発電所、電気、ガス、熱供給、コンビナート被害の状況は、以下のとおりです。

【三陸沖で発生した地震】

1. 災害概要

(1) 発生日時：平成23年3月11日（金） 14：46発生

(2) 発生場所：震源三陸沖（北緯38度、東経142.9度）

深さ10km、マグニチュード8.8

(3) 各地の震度

○震度4以上の地域

震度7 宮城県北部

震度6強 茨城県北部、茨城県南部

震度5強 青森県三八上北

震度5弱 新潟県中越

震度4

○震度4以上の市町村

震度6強 福島県楢葉町、富岡町、大熊町、双葉町

震度6弱 宮城県石巻市、女川町（発電所の震度計による）、東海村

震度5弱 新潟県刈羽村

震度4 青森県六ヶ所村、東通村、新潟県柏崎市、神奈川県横須賀市

震度1 北海道泊村

2 発電所の運転状況【自動停止号機数：10基（3月12日11：00現在）】

○東北電力(株)女川原子力発電所（宮城県牡鹿郡女川町、石巻市）

(1) 運転状況

1号機（52万4千kW）（自動停止、12日0:58冷温停止）

2号機（82万5千kW）（自動停止）

3号機（82万5千kW）（自動停止、12日1:17冷温停止）

(2) モニタリングポスト等の指示値

モニタリングポスト指示値の変化： 無

主排気筒モニタ指示値の変化： 無

(3) その他異常に関する報告

タービン建屋地下1階の発煙は、11日22:55に消火確認。

○東京電力(株)福島第一原子力発電所（福島県双葉郡大熊町及び双葉町）

(1) 運転状況

1号機（46万kW）（自動停止）

2号機（78万4千kW）（自動停止）

3号機（78万4千kW）（自動停止）

4号機（78万4千kW）（定検により停止中）

5号機（78万4千kW）（定検により停止中）

6号機（110万kW）（定検により停止中）

(2) モニタリングの状況

- ・モニタリングカーにより周辺監視区域境界近傍の放射性物質測定を行ったところ、12日4:00現在と比較して数値の上昇を確認。

MP4付近（1号機北西敷地境界モニタリングカー） $40\mu\text{SV}/\text{h}$ （13日3:08）

MP6付近（正門） $0.07\mu\text{SV}/\text{h}$ （12日4:00）

$\rightarrow 3.1\mu\text{SV}/\text{h}$ （13日4:50）、 $3.2\mu\text{SV}/\text{h}$ （13日5:50）

MP8付近(展望) $0.07\mu\text{SV}/\text{h}$ （12日4:00）

$\rightarrow 5\mu\text{SV}/\text{h}$ （13日4:30）、 $5.2\mu\text{SV}/\text{h}$ （13日5:50）

(3) 風向・風速（12日20:38現在）

風向：西

風速：0.5m/s

(4) その他異常に関する報告

- ・原子力災害対策特別措置法第10条通報（福島第一原子力発電所）
- ・同第15条通報（福島第一原子力発電所1、2号機）
- ・福島第一発電所注水機能回復のための電源確保の状況
電源車からのケーブルのつなぎ込み作業中。（12日15:04現在）
- ・1号機の格納容器内圧が上昇しており、圧力減少のために蒸気の放出を開

始した。(12日 14:40)

- ・敷地境界で $500 \mu\text{Sv/h}$ を超える値を計測した(12日 15:29)。また、直下型の大きな揺れが発生し、1号機付近で大きな音があり、発煙が上がっていることを確認(12日 15:36頃)
- ・3号機の高圧注水系が自動停止したため、他系統による冷却水の注入を試みたが注入ができず、原子炉への注水機能を喪失(13日 5:10)

○東京電力(株)福島第二原子力発電所(福島県双葉郡楢葉町及び富岡町)

(1) 運転状況

- 1号機(110万kW)(自動停止)
- 2号機(110万kW)(自動停止)
- 3号機(110万kW)(自動停止、12日 12:15 冷温停止)
- 4号機(110万kW)(自動停止)

(2) モニタリングポスト等の指示値

- モニタリングポスト指示値の変化: 無
- 主排気筒モニタ指示値の変化: 無

(3) 風向・風速(13日 1:59 現在)

- 風向: 南西
- 風速: 4.7 m/s

(4) その他異常に関する報告

火災の報告等なし。

1号機にて原子力災害対策特別措置法第10条通報

1、2、4号機にて原子力災害対策特別措置法第15条通報

3 産業保安

○電気

- ・東京電力(3月13日 4:30 現在)

現在の停電戸数: 約34万戸で停電中。

主な停電地域: 茨城県: 全域(約33万2千戸)

栃木県: 茂木町など(約7千戸)

千葉県: 香取市(約3百戸)

- ・東北電力(3月12日 22:00 現在)

現在の停電戸数: 約215万戸と推計(引き続き調査中)

主な停電地域: 青森県 一部地域(約25万戸)

岩手県 全域(約50万2千戸)

秋田県 一部地域(約6百戸)

宮城県 全域(約128万3千戸)

山形県 停電復旧済(2.1:13)

福島県 中通り、浜通りの一部地域（約11万4千戸）
新潟県 停電復旧済（15：51）

・北海道電力

停電は12日14：00までに復旧済

・中部電力（3月12日17:11現在）

停電（長野県）は12日17：11に復旧済

○一般ガス 3月12日21:30現在

日本ガス協会は、仙台市からの要請を受け、日本ガス協会として先遣隊6班30名を派遣（内訳：5班が仙台、1班が常磐方面）、12日7時過ぎ現地に向け出発。12日夜は栃木県小山市まで進出したところで宿泊。

12日1:00時点、仙台市営ガス、気仙沼市営ガス、石巻ガス、に連絡が取れない。北海道、山形県、秋田県の都市ガス供給区域においては、供給停止が無いことを日本ガス協会から確認済み。

・東京ガス

日立支社エリア（日立市全域）

30,007戸供給停止。製造設備に被害はないが、停電のため操業できない。11日18:45点検のため先遣隊8名が出発し、12日06時現地到着済み。復旧計画について12日午後目途に策定予定。復旧時期未定。

常総支社東部地区 牛久市 453戸供給停止（11日17:10供給再開）

牛久市牛久町 471戸供給停止（11日22:36供給再開）

竜ヶ崎市 77戸供給停止（11日16:20供給再開）

横浜市西区40戸供給停止（11日17:29供給再開）

袖ヶ浦LNGタンクのノズルからガス漏れ。（着火は無し）（12日02:30復旧済み）

・仙台市営ガス 全面供給停止（約36万戸）

・塩釜ガス（塩釜市、多賀城市、七ヶ浜町、利府町）12,382戸供給停止。（仙台市営ガスからの受入れが停止のため、供給地域の全てにおいて供給停止）

・八戸ガス（八戸市の一部）1,300戸。昼過ぎに供給停止

・釜石ガス 供給停止約10,000戸 工場1階水没

・秦野ガス（秦野市）約380戸供給停止。復旧は13日の見込み。

・京葉ガス 中圧導管の5箇所漏えい 低圧導管では漏えい多数。

浦安市で5,445戸の供給支障

八千代ステーションの受入れ停止中

・九十九里町営ガス（千葉県九十九里町）約258戸供給停止

・厚木ガス 中圧導管で1箇所ガス漏れ有り。

・福島ガス（福島市の一部）約2,726戸供給停止

- ・東北ガス（白河市）300戸供給停止
- ・常磐共同ガス（いわき市）約14,000戸（全戸）供給停止
- ・東部ガス福島支社（郡山市、いわき市） 中圧導管2箇所、低圧導管54箇所、その他85件に漏えい有り。供給支障39戸。
- ・東部ガス（土浦市の一部）約7,500戸供給停止。
（水戸市の一部）約330戸供給停止。
- ・常磐都市ガス（水戸市） 約60戸供給停止。
- ・東彩ガス（春日部市）導管ガス漏えい、マンション150世帯への供給停止（12日午後供給再開）。
- ・小田原ガス（小田原市） 低圧支管1箇所、炉外内管3箇所で見つかったが、11日21:30復旧済み。他の箇所を引き続き調査中。

○簡易ガス（3月12日15:50現在）

- ・日本簡易ガス協会：茨城県北部以北などの情報がまだ把握しきれていない。
- ・東京ガスエネルギー（北茨城市）中郷ニュータウン導管破損943戸供給停止。
- ・佐藤興産（さいたま市岩槻区）岩槻分譲住宅団地：
導管からガス漏えい、451地点供給停止
- ・首都圏ガス（佐倉市）千成団地
ガス漏れ発生（ガス管破損の可能性）1320戸供給停止
- ・鹿島マル井ガス（神栖市）三番蔵分譲団地導管破損527戸供給停止。復旧の目途たらず。
- ・長島セントラルガス（香取市） 玉造住宅団地及び粉名口団地、感震遮断作動により438戸の供給支障。
- ・太平産業（高萩市） 萩が丘団地、感震遮断により112戸供給停止、3月11日21:00復旧完了。
（高萩市）石滝団地 648戸及び（日立市）日立電線赤坂団地 222戸が感震遮断により供給停止。現在、復旧作業中。
- ・太陽日酸エネルギー関東 鹿島支店（神栖市）三菱化学谷田部住宅 感震遮断器作動により90戸供給停止。本管にガス漏えいの疑いがあるため調査中。
- ・日本ガス（矢板市）成田幸福高級住宅団地 特定製造所建物が一部損傷のため製造停止。140戸供給停止
（那須烏山市）鴻野台ニュータウン 本管からガス漏えい。27戸供給停止。
（潮来市）鹿島日の出団地 本支管・灯外内管損傷のため1876戸供給停止。
（東海村）原研荒谷台団地 特定製造所内でガス臭気により供給停止。
ガス漏えい箇所修理中。

(東海村) 原研長堀団地 特定製造所内の中圧管の折損により 145 戸供給停止。折損箇所修理中。

(常磐太田市) 真弓が丘ニュータウン 自治会の要請で 482 戸供給停止。点検中。

(稲敷市) 結佐アパート 本支管及び供給管折損の可能性があり 94 戸供給停止。ガス導管修理中。

- ・今市ガス 日光市内の簡易ガス団地で導管ガス漏えい、240 戸で供給停止。
- ・日本ガス 那須烏山市 76 件、稲敷市 97 件、那珂郡東海村 594 件、矢板市で 370 件、潮来市 3299 件の簡易ガス供給停止中。
潮来市以外は 19 日までに復旧済。潮来市 (日の出団地) 1876 戸は液状化の影響で住民全員避難、復旧目途立たず。
野田市 212 戸供給停止 (11 日中に復旧済み)
- ・堀川産業 (茨城県坂東市) 岩井グリーンランド 液状化現象により 566 戸供給停止。
- ・田島 八王子市内の簡易ガス団地で 250 件の供給停止。12 日中に復旧見込み。
- ・イワタニ関東 (さいたま市) さしおぎ団地 支管漏えいにより 6 戸供給停止。現在漏えい箇所を修理中。

○ガス導管事業者 (3 月 12 日 15:50 現在)

- ・JX 日鉱日石エネルギー 八戸 LNG 基地
津波第二波のため、所内、電気室、自家発電設備が冠水したため、ガス放出が停止。
石油資源開発の仙台市周辺のパイプライン、バルブステーションは水没の様様。ただし、沿線の需要も受入れ停止状態であるためガス供給停止による支障は生じていない。

○熱供給 (3 月 12 日 17:40 現在)

- ・東北電力 盛岡駅西口地区 停電のため供給停止
- ・山形熱供給 (山形市) 危急停止動作となったため供給停止
- ・小名浜配湯 (いわき市小名浜) 供給停止中 (熱源配管が損傷)。配湯供給埋設管にも影響があると予想される。復旧目途たたず。
- ・日立熱エネルギー (日立市) 11 日 15:19 停電のため供給停止中
- ・千葉熱供給 (千葉市) 11 日 16:19 冷凍機等、点検実施・供給停止中
- ・西池袋熱供給 (豊島区) 11 日 15:45 冷凍機・ボイラー停止中
- ・東京熱供給 11 日 15:20 竹芝、有楽町、ボイラー停止
11 日 21:35 光が丘団地 (練馬区) 集合住宅 1 棟について配管漏れのため、3 時間程度供給を停止して修理。(12 日 0:05 供給再

開)

- ・横浜ビジネスパーク熱供給（横浜市保土ヶ谷区）
11日 15:50 PREZZO 棟への蒸気・冷水供給が停止
11日 16:20 仮修繕のうえ、復旧

○コンビナート（3月12日 11:00 現在）

- ・コスモ石油千葉製油所（千葉縣市原市）
ブタンブチレン貯槽の支柱が折れ、破損。ガス漏れ火災。重傷者1名、軽傷4名
- ・JX日鉱日石エネルギー(株)仙台製油所（宮城県仙台市）
出荷設備エリアが爆発し、火災が発生。

4. 原子力安全・保安院等の対応

【3月11日】

- 14:46 地震発生と同時に原子力安全・保安院に災害対策本部設置
- 15:42 福島第一原子力発電所にて原子力災害対策特別措置法第10条通報
- 16:36 福島第一原子力発電所1、2号機にて事業者が同法第15条事象発生判断（16:45通報）
- 18:08 福島第二原子力発電所1号機にて原子力災害対策特別措置法第10条通報
- 18:33 福島第二原子力発電所1、2、4号機にて原子力災害対策特別措置法第10条通報
- 19:03 緊急事態宣言
- 20:50 福島県対策本部は、福島第一原子力発電所1号機の半径2kmの住人に避難指示を出した。（2km以内の住人は1864人）
- 21:23 内閣総理大臣より、福島県知事、大熊町長及び双葉町長に対し、東京電力(株)福島第一原子力発電所で発生した事故に関し、原子力災害対策特別措置法第15条第3項の規定に基づく指示を出した。
 - ・福島第一原子力発電所1号機から半径3km圏内の住民に対する避難指示。
 - ・福島第一原子力発電所1号機から半径10km圏内の住民に対する屋内待避指示。

【3月12日】

- 5:22 福島第二原子力発電所1号機にて原子力災害対策特別措置法第15条通報
- 5:32 福島第二原子力発電所2号機にて原子力災害対策特別措置法第15条通報

- 5 : 4 4 総理指示により福島第一原子力発電所の10 km圏内に避難指示
- 6 : 0 7 福島第二原子力発電所4号機にて原子力災害対策特別措置法第15条通報
- 6 : 5 0 原子炉等規制法第64条第3項の規定に基づき、福島第一原子力発電所第1号機及び第2号機に設置された原子炉格納容器内の圧力を抑制することを命じた。
- 7 : 4 5 内閣総理大臣より、福島県知事、広野町長、楡葉町長、富岡町長及び大熊町長に対し、東京電力(株)福島第二原子力発電所で発生した事故に関し、原子力災害対策特別措置法第15条第3項の規定に基づく指示を出した。
- ・福島第二原子力発電所から半径3 km圏内の住民に対する避難指示。
 - ・福島第二原子力発電所から半径10 km圏内の住民に対する屋内待避指示。
- 17 : 0 0 福島第一原子力発電所の放射線量の値が制限値を超えたため、原子力災害対策特別措置法第15条通報
- 17 : 3 9 内閣総理大臣が福島第二原子力発電所の避難区域
- ・福島第二原子力発電所から半径10 km圏内の住民に対する避難を指示。
- 18 : 2 5 内閣総理大臣が福島第一原子力発電所の避難区域
- ・福島第一原子力発電所から半径20 km圏内の住民に対する避難を指示。
- 19 : 5 5 福島第一原子力発電所1号機の海水注入について総理指示
- 20 : 0 5 総理指示を踏まえ、原子炉等規制法第64条第3項の規定に基づき、福島第一原子力発電所第1号機の海水注入等を命じた。

【3月13日】

- 5 : 3 8 福島第一原子力発電所3号機の全注水機能喪失のため、原子力災害対策特別措置法第15条に基づく特定事象と判断した旨の通報受信。
当該サイトについて、東京電力において現在、電源及び注水機能の回復と、ベントのための作業を実施中。

<住民被ばくの可能性>

(1) 双葉厚生病院から二本松市福島県男女共生センターへの移動ケース

① 測定対象人数：約60名

② 測定結果：未測定

③ 経路

双葉高校のグラウンドで、移動に利用したヘリを待機している際に被ばくした可能性あり

④ その他

この他、福島県が用意した民間バスで、双葉厚生病院から川俣町済生会川俣病院へ移動した35名については、県対策本部は被ばくしていないと判断。

(2) バスにより避難した双葉町の住民ケース

① 人数：約100名

② 測定結果（100名のうち、9名について測定した結果）

カウント数	人数
18,000cpm	1名
30,000～36,000cpm	1名
40,000cpm	1名
40,000cpm 弱※	1名
ごく小さい値	5名

※（1回目の測定では100,000cpmを超えたものの、靴を脱いで測定した結果計測されたもの）

③ 経路：調査中

④ その他

現在、県外(宮城県)にバラバラに避難しており、全ての行き先を確認中。

(本発表資料のお問い合わせ)

原子力安全・保安院

原子力安全広報課：渡邊、小山田

電話：03-3501-5890（原子力安全広報課）

東北地方太平洋沖地震について（第 1 1 報）概要版

1. 地震の概要

- 平成 23 年 3 月 11 日 14 時 46 分頃 震度 7 宮城県北部
- 三陸沖（牡鹿半島の東南東約 130km、深さ約 24km、マグニチュード 8.8
- 大津波警報 岩手県、宮城県、福島県などの太平洋沿岸→12 日 20:20 津波警報→13 日 7:30 津波注意報へ切替

2. 国土交通省の対応

- 11 日 14:46 本省非常体制
- 11 日 15:15 国土交通省緊急災害対策本部設置
- 宮城県庁（5 名）、岩手県庁（5 名）、青森県庁（5 名）、福島県庁（2 名）、各県内市町村（20 名）、陸自東北総監部（2 名）、計 39 名のリエゾンを派遣
- 11 日から政府調査団の一員として市村政務官他 2 名を派遣（宮城方面）
- 12 日から政府調査団の一員として職員 1 名を派遣（岩手方面）
- 12 日から政府調査団の一員として津川政務官他 2 名を派遣（福島方面）
- 11 日から帰宅困難者対策としてバス増便、運行時間延長、タクシー会社への協力要請
- 海上保安庁対応勢力
巡視船艇 302 隻、航空機 43 機、特殊救難隊等 27 名で救援活動中
- 国交省ヘリコプター被害調査
民間ヘリ 1 機、国交省ヘリ 7 機で被害調査中
- 12 日から TEC-FORCE 先遣班等 79 班 286 名を派遣、災害対策機材（照明車、排水ポンプ車等）計 142 台を派遣
- 11 日から緊急輸送ルートの早期確保を目指し、被害状況の確認および道路啓開を実施

3. 所管施設等の被害状況

- 鉄道 東北新幹線が運転休止中、首都圏の JR 在来線 37 路線および民鉄の主要路線はほぼ平常運転中。
- 道路 高速道路 24、直轄国道 45、補助国道 55、地方道 284 の路線で通行止め
- 空港 仙台空港が閉鎖中
- バス等 京浜急行バス、JR バス関東等の 129 事業者で運休中。フェリー 47 航路（41 事業者）で運休中。
- 河川 各河川で堤防のりすべり、堤防沈下等を確認。津波遡上による堤防越水、家屋流出あり。国交省所管ダムは大きな被害は確認されていない。土砂災害 5 件ほか土砂崩壊多数発生。
- 港湾・海岸 港湾施設および海岸保全施設に損傷がある模様。

東北地方太平洋沖地震における国土交通省の今後の対応方針

未曾有の地震が発生し、甚大な被害が発生したことを踏まえ、人命救助を第一義として、被災者の救援救助活動等に全力を尽くす。

国土交通省の有する、陸・海・空にわたる施設、人員、資機材等をフルに用い、情報の的確な把握と提供、被災地への緊急輸送のための交通確保、迅速な所管施設の応急復旧を実施するとともに、被災した県・市町村への支援を強力に進めていく。

【直ちに実施する事項】

①海上保安庁ヘリコプター等による沿岸調査、捜索救助等作業、救援活動（夜明けとともに実施、現在実施中）

- ・ヘリコプター3機及び固定翼2機により、宮城県及び福島県沿岸部の被害状況調査、要救助者の捜索及び救助を実施（青森県、岩手県及び茨城県沿岸部は自衛隊が実施）
- ・福島第1、第2原発に係る避難指示区域周辺海域の監視警戒等【海上保安庁】
- ・ヘリコプター2機及び固定翼2機により、宮城県及び福島県沿岸部の被害調査及び救助を実施（青森県、岩手県及び茨城県沿岸部は自衛隊が実施）、
- ・石巻港において約80名が乗組したまま漂流している建造中の船舶の救助をヘリコプター2機により実施（自衛隊はヘリコプター1機を投入）【海上保安庁】

②防災ヘリコプターによる調査（夜明けとともに開始、現在実施中）

- みちのく号：宮城県内全域調査、ほくりく号：東北太平洋沿岸部痕跡調査
- きんき号：政府調査団対応、
- あおぞら号等3機：東京HP待機、はるかぜ号：福島空港待機

③緊急輸送のための交通の確保

- 陸：緊急輸送ルートの早期確保を目指し、被災が著しい太平洋側の国道45号のがれき除去等の道路啓開に必要な作業を行い、通行規制区間の解消を図る。【道路局】
- ：輸送協定に基づくトラック協会等との調整の実施【自交局】
- 海：港湾施設の安全確認と早期の岸壁利用の実施【港湾局】
- ：物資輸送に供することができる船舶の調査の実施【海事局】
- ：港湾輸送事業者への応援要請【港湾局】
- 空：三沢、花巻、福島、山形、庄内、新潟、大館能代等の運用の確保【航空局】
- ：非救援航空機への飛行自粛要請又は飛行禁止措置【航空局】

④津波被災エリアの点検等

陸：沿岸部の道路の点検の実施【道路局】

海：港湾施設、海岸施設（水門、樋門）の点検の実施【港湾局、河川局】

空：仙台空港【航空局】

河川：堤防、水門等の点検の実施【河川局】

⑤災害情報収集担当官（リエゾン）の派遣（3/13 0時現在 39名を派遣）

宮城県庁、岩手県庁、青森県庁、福島県庁ほか、各県の10市2町、陸上自衛隊

⑥ TEC-FORCE の派遣（3/13 0時現在 286名を派遣）

先遣隊、現地支援班、高度技術支援班、被災状況調査班、応急対策班、

情報通信班を派遣

⑦災害対応車両、復旧資機材の派遣、派遣準備（3/13 0時現在 142台）

排水ポンプ車65台、照明車51台、対策本部車等21台、衛星通信車5台を派遣

（3/13 0時現在）

⑧被災者等の支援

緊急物資輸送のためのトラック協会等との調整【自動車交通局】

エレベーターの閉じ込め状況と救出状況の把握【住宅局】

⑨所管施設等の点検の実施（夜明けとともに開始、現在実施中）

河川、ダム、砂防施設、道路（沿岸部除く）、官庁営繕、公営住宅、鉄道等

⑩所管施設の緊急復旧の実施

⑪土砂災害危険箇所の点検

震度5強以上の市町村の土砂災害危険箇所の点検を実施【河川局砂防部】

⑫被災建築物応急危険度判定等の支援

応急危険度判定の広域的实施【住宅局、都市・地域整備局】

⑬公営住宅等の空き室状況の把握

地方公共団体及び都市再生機構を通じ公営住宅等の空き室状況の把握【住宅局】

⑭応急仮設住宅の対応準備

発注後2週間で600戸、4週間で4,800戸の生産が可能【住宅局】

⑮建設業界等への要請

応急対策に必要な建設機械、資機材の調達や労働力の確保を関係業界に要請【総合政策局】

⑯不動産業界への住宅などの斡旋の要請

被災者への住宅の斡旋を要請【総合政策局】

【応急復旧の実施】

施設の点検等を踏まえ迅速に実施

平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震に対する自衛隊の活動状況

(06時00分現在)

※数値は速報値であり、今後変わることがある。
※下線部は、前回からの変更箇所

平成23年3月12日
防 衛 省

【自衛隊の実施事項(調整中含む)】

○大規模地震災害派遣による活動

11日1450防衛省災害対策本部設置(本部長:防衛大臣)

11日1800大規模震災災害派遣命令

11日1930原子力災害派遣命令(12日0920原子力災害派遣命令発出のため廃止)

12日0920原子力災害派遣命令

航空機による情報収集

被害者の救助

防衛大学が周辺住民約190名を武道館に受け入れ

ヘリコプター映像伝送による官邸及び報道機関等への提供

○原子力災害派遣による活動

福島第1原発のオフサイトセンターに80名を派遣

○現地調査団等の輸送支援

政府調査団(第1陣:宮城県)の現地派遣

経済産業副大臣及び原子力安全・保安院職員等の現地派遣

総理大臣の現地視察(福島第1原発及び宮城県被災地上空等)

政府調査団(第2陣:岩手県及び福島県)の現地派遣

DMAT(災害派遣医療チーム)の輸送支援

【災害派遣要請元】

11日14時52分 岩手県知事

11日15時02分 宮城県知事

11日16時47分 福島県知事

11日16時54分 青森県知事

11日18時50分 北海道知事

12日01時00分 千葉県知事

【連絡員の派遣】

北海道(根室振興局、日高振興局、釧路総合振興局、胆振総合振興局、えりも町)、
宮城県庁、岩手県庁、秋田県庁、青森県庁、福島県庁、山形県庁

【自衛隊の活動】

(1) 派遣部隊

陸 自 第21普通科連隊(秋田)、第39普通科連隊(弘前)、第44普

通科隊（福島）、第9特科連隊（岩手）、第4師団（福岡）、第6特科連隊（郡山）、第10特科連隊（豊川）、第35普通科連隊（守山）、第33普通科連隊（久居）、第10師団（守山）、第38普通科連隊（多賀城）、中央特殊武器防護隊（朝霞）、第12旅団（相馬原）、第1空挺団（習志野）、第26普通科連隊（留萌）

海 自 第1航空群（鹿屋）、鹿屋航空分遣隊（鹿屋）、第2航空群（八戸）、第4航空群（厚木）、第5航空群（那覇）、第21航空群（大湊）、第21航空隊（館山）、第24航空隊（小松島）、第31航空群（岩国）

空 自 第2航空団（千歳）、第3航空団（三沢）、第6航空団（小松）、第7航空団（百里）、百里救難隊（百里）、浜松救難隊（浜松）、第8航空団（築城）、第1輸送航空隊（小牧）、第2輸送航空隊（入間）、三沢ヘリコプター空輸隊（三沢）、入間ヘリコプター空輸隊（入間）、第3輸送航空隊（美保）、秋田救難隊（秋田）、新潟救難隊（新潟）、千歳救難隊（千歳）、偵察航空隊（百里）、警戒航空隊（浜松）

(2) 派遣規模

人 員 約20,000名（東北方面隊中心に派遣・準備中）

※ 総理指示を踏まえ、5万人態勢にすべく準備中。

航空機 約190機（活動及び準備中）

艦 艇 約45隻（活動及び準備中）

(3) 自衛隊による救助状況

○大規模地震災害派遣による活動

【陸 自】

(11日) 1825 東北方面特科隊（仙台）27名人員をもって保育所への救出のため出発し、救援活動を実施。

1845 第2施設団、名取市（宮城県南部）家屋に取り残された10数名救助のため、初動小隊30名派遣

1900 東北方面航空隊（霞目）UH-1×4機で中野小学校において救出活動実施。（現在は一時中止）

1910 第6特科連隊（郡山）第1大隊白河市（福島）8名生き埋め者救助のため出発し、救援活動を実施。

2217 仙台病院に患者20名を収容。

2348 東北方面特科隊が仙台市内の避難所にストーブ約260台を搬送。

・第44普通科連隊（福島）の人員約80名、車両18両が被災地に向けて移動。

(12日) 0515 第1空挺団（習志野）の人員約40名、車両6両（水ト

レーラー4両含む)により、給水支援及び輸送支援を実施

2000頃、2100頃 第6師団が被災民に対する約5万食のパンの輸送を実施

・第12旅団(相馬原)(人員約2,200名、車両約640名)が現地に向け移動開始

・第10師団(守山)(人員約1,670名、車両約510両)が現地に向け移動開始

(13日) 0020 第6後方支援連隊(東根)がDMAT64名を東北大学病院まで輸送。

・第12旅団(相馬原)が福島に到着。救援活動を開始

・第10師団(守山)が福島に到着。救援活動を開始

・第26普通科連隊(留萌)(人員約450名、車両確認中)が現地に向け移動開始

・第4旅団(福岡)(人員約4,000名、車両確認中)が現地に向け移動開始

他、細部確認中

【海 自】

(11日) 2045 八戸基地体育館に770名の避難者、私有車両140両を収容。

2150 大湊地方隊、毛布1000枚(青森県六ヶ所村500枚、風間浦500枚)を搬出。

(12日) 1240 第1護衛群「はるさめ」のヘリコプターが気仙沼で13名救助

1304 第1護衛群のMCHが陸前高田病院から花巻空港まで人員輸送

1338 第1護衛群の「たかなみ」から内火艇×2隻が孤立した被災者27名を救助

1432 第111航空隊(岩国)のMCH-101が陸前高田病院から花巻空港までの人員輸送

1630 第1護衛群「きりしま」のヘリコプターが鹿妻小学校への物品輸送

他、細部確認中

【空 自】

(11日) 1810 三沢ヘリ、陸前高田で11名を救助完了

1848 陸前高田の高台へ11名の救助者を御下

(12日) 0614 航空支援集団(府中)が福島第1原発へバッテリーを空

輸

- 0841 第1輸送航空隊(小牧)のC-130×1機がDMAT要員約65名を花巻へ輸送。
- 0851 第3輸送航空隊(美保)のC-1×1機がDMAT要員約40名を輸送。
- 0930 第1輸送航空隊(小牧)のC-130×1機がDMAT要員約65名を花巻へ輸送。
- 0940 三沢ヘリ空隊CH-47×1機が10回の空中消火及び要救助者30名を収容。
- 1036 三ヘリCH-47×1機が山田の43名を救助
- 1228 ヘリ空隊のCH-47×1機が田の浜の100名の救助に向かう。
- 1240 第3輸送航空隊(美保)のC-1×1機がDMAT要員約30名を輸送。
- 2333 第2輸送航空隊(入間)がDMAT8名を羽田から福島まで輸送。

(以下の部隊等に係る活動内容等については、調整中)

- ・第2輸送航空隊(入間)のC-1×1機が韓国支援チーム、シンガポール支援チームを本日輸送予定。
- その後、陸上自衛隊の車両で被災地まで輸送。

他、細部確認中

航空機の在空状況	陸自	回転翼	2機	固定翼	0機
	海自	回転翼	7機	固定翼	5機
	空自	回転翼	11機	固定翼	3機
艦船の状況	活動中	護衛艦	14隻	輸送艦・補給艦等	16隻
	移動中 (準備中含む)	護衛艦	4隻	輸送艦・補給艦等	23隻
自衛隊による救助者数	約3100名(※時点更新作業中)				

○原子力災害派遣による活動

- (11日) 2120 中央特殊武器防護隊(大宮)の車両7両(化学防護車×4両を含む)が駐屯地を出発。
- (12日) 0205 中央特殊武器防護隊(大宮)の車両7両(化学防護車×4両を含む)が矢板ICへ到着。
- 0225 東京電力のケーブルを輸送するための第1ヘリコプター団のCH47×3機が霞ヶ浦飛行場へ到着。到着後、ケーブルを搭載し、福島第2原子力発電所へ輸送予定。

- 0335 中央特殊武器防護隊（大宮）の副隊長含む2名が福島第一原発付近のオフサイトセンターへ到着
- 0450 中央特殊武器防護隊（大宮）の車両7両（化学防護車×4両を含む）が白河ICへ到着。じ後、オフサイトセンターへ向け前進。
- 0648 東北方面隊の人員約100名、車両50両がオフサイトセンターに向け福島駐屯地を出発。（活動場所は、確認中。）
- 0830 中央特殊武器防護隊（大宮）の車両7両（化学防護車×4両を含む）がオフサイトセンター到着。
- 2000 東北方面航空隊のCH-47×3機、UH-1×3機をもって、双葉町老人福祉会館及び厚生年金病院の寝たきり・要介護老人等約200名を川俣町農村広場へ空輸。
- 2034 CRF（朝霞）のUH-3機、CH47×3機が福島第1原発周辺住民の避難輸送を終了。
- 2207 第1輸送航空隊（小牧）のC-130×1機が冷水ポンプ用のモーター3個を福島へ輸送。じ後、陸上自衛隊の車両で輸送。

平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震による被害情報について

※これは速報値であり、数値等は今後も変わることがある。
 ※下線部は、前回からの変更箇所。

1-1. 地震情報（平成23年3月11日 14時48分 気象庁発表）

- 発生日時 : 平成23年3月11日（金）14時46分頃
- 震源 : 三陸沖、深さ約10km→24km
- 地震規模 : マグニチュード7.9→8.8に引上げ

1-2. 地震情報（平成23年3月12日 04時03分 気象庁発表）

- 発生日時 : 平成23年3月12日（土）03時59分頃
- 震源 : 中越地方 深さ約10km
- 地震規模 : マグニチュード6.7(暫定値)

1-3. 地震情報（平成23年3月12日 04時35分 気象庁発表）

- 発生日時 : 平成23年3月12日（土）04時31分頃
- 震源 : 中越地方 深さ約10km
- 地震規模 : マグニチュード5.8

1-4. 地震情報（平成23年3月12日 05時46分 気象庁発表）

- 発生日時 : 平成23年3月12日（土）05時42分頃
- 震源 : 中越地方 深さごく浅い
- 地震規模 : マグニチュード5.3

● 各地の最大震度（震度5弱以下は省略）：

震度7	1-1 宮城県北部
震度6強	1-1 宮城県南部・中部、福島県中通り・浜通り、茨城県北部・南部、 栃木県北部・南部 1-2 長野県北部
震度6弱	1-1 岩手県沿岸南部・内陸北部・内陸南部、福島県会津、群馬県南部、 埼玉県南部、千葉県北西部 1-2 新潟県中越 1-3 長野県北部 1-4 長野県北部
震度5強	1-1 青森県三八上北、岩手県沿岸北部、秋田県沿岸南部・内陸南部、 山形県村山・置賜、群馬県北部、埼玉県北部、千葉県北東部・南部、 東京都23区、新島、神奈川県東部、山梨県中部・西部、 山梨県東部・富士五湖 1-2 群馬県北部、新潟県上越

2. 津波関連情報（気象庁発表）

- ・岩手県、宮城県及び福島県に大津波警報を、北海道から千葉県外房にかけての太平洋沿岸及び伊豆諸島に津波警報を発表（3月11日14時49分）
- ・高いところで3m以上の津波が予想される（3月11日14時49分）
- ・長野県北部の地震による津波の心配なし（3月12日04時03分）
- ・長野県北部の地震による津波の心配なし（3月12日04時35分）

・大津波観測情報（3月11日22時05分、3.0m以上を観測したもの）

	(時刻) 第1波 / (時刻) 最大波	(時刻) 第1波 / (時刻) 最大波
えりも町庶野	(15:18) -0.1m / (15:44) 3.5m、	宮古 (14:48) 0.2m / (15:21) 4.0m以上、
大船渡	(14:46) -0.2m / (15:15) 3.2m、	釜石 (14:45) -0.1m / (15:21) 4.1m以上、
石巻市鮎川	(14:46) 0.1m / (15:20) 3.3m以上、	相馬 (14:55) 0.3m / (15:50) 7.3m以上、
大洗	(15:15) 1.8m / (16:52) 4.2m、	

3. 文部科学省関係の被害状況（文部科学省において把握できたもの）

(1) 人的被害（3月13日7時00分現在）

都道府県名	国立学校 (人)		公立学校 (人)		私立学校 (人)		社会教育・体育・文化等 (人)		独立行政法人 (人)		その他 (人)		計
	死亡	負傷	死亡	負傷	死亡	負傷	死亡	負傷	死亡	負傷	死亡	負傷	
岩手県				15									15
宮城県		1		5									6
福島県				1									1
茨城県				10				6					16
栃木県				19		2							21
群馬県				10									10
埼玉県		2				1							3
千葉県		1						1		1			3
東京都		4		8	2	26						1	41
神奈川県						2							2
静岡県				1									1
計		8		69	2	31		7		1		1	119
1都10県	大	8	幼 小 中 高 大 特別	1 44 16 4 2 2	大 専門	6 27	社 教 社 体	4 3	独 法	1	留 学	1	

死 亡：東京都九段会館において私立専門学校の教職員2名

行方不明：岩手県、宮城県、福島県で複数名（各所管機関から把握したものであり詳細は不明）

(2) 物的被害 (3月13日7時00分現在)

都道府県名	国立学校施設 (校)	公立学校施設 (校)	私立学校施設 (校)	溢糞・糞処理等 (施設)	文化財等 (件)	研究施設等 (施設)	計
北海道	2	4	1				7
青森県		1		3			4
岩手県	2	6	16	4	2		30
宮城県	3	50	1	4	1		59
秋田県	1	22		1			24
山形県	1	25		3	4		33
福島県	4	170	3	2			179
茨城県	7	4	29	3	3	5	51
栃木県	1	83	9	5			98
群馬県	3	44	44	59	1		151
埼玉県		25	3	7			35
千葉県	3	1	56	46	6	1	113
東京都	11	2	24	4	2	2	45
神奈川県	3	162	2	7		1	175
新潟県	1	74	3	6			84
長野県		7	2		1		10
静岡県						1	1
愛知県	1						1
三重県					1		1
京都府	1						1
計	44	680	193	154	21	10	1,102
1都1府 1道17県	大 共同 高専 33 ↓ 10	幼 小 中 高 中等 特別 大 高専 その他 18 269 170 157 2 34 15 ↓ 14	幼 中 等 高 特別 大 その他 66 8 ↓ 53 ↓ 34 30	社 教 社 体 文 化 47 106 ↓	重 文 史 跡 伝 建 其 他 12 4 2 3	科 政 局 振 興 局 開 発 局 其 他 1 3 4 2	

- ・主な被害状況：外壁落下、ガラス破損、天井材落下 など現在確認中
：岩手県で校舎3階まで浸水（第一体育館・第二体育館流出）

- ・被害を受けた国立大学（北海道大、岩手大、東北大、宮城教育大、秋田大、山形大、福島大、筑波大、茨城大、筑波技術大、群馬大、千葉大、東京医科歯科大、東京芸術大、一橋大、電気通信大、東京海洋大、お茶の水女子大、東京大、東京工業大、横浜国立大、政策研究大学院大、新潟大、名古屋大、京都教育大）

4. 避難先となっている公立学校（文部科学省において把握できたもの）

- ・北海道（小25、中6、高3）、青森県（高2）、宮城県（小28、中15、高4）、山形県（小4、中2）、茨城県（小156、中71、高18）、埼玉県（小9、中4、高2）、富山県（小21）、長野県（小2、中1）、静岡県（小21、中10、高4）、三重県（小13、中7、高2）、愛媛県（小61、中11、高1）、高知県（小7、高1）

5. 学校に取り残されている人数（文部科学省において把握できたもの）

- ・北海道（不明）青森県（13）、岩手県（100）、宮城県（218）、秋田県（不明）、山形県（不明）、福島県（不明）、茨城県（0）、栃木県（0）、群馬県（0）、埼玉県（不明）千葉県（幼不明）、東京都（不明）、神奈川県（不明）、新潟県（不明）、山梨県（不明）長野県（0）

6. 文部科学省の対応

(1) 省内対策会議等の開催、文部科学省職員等の派遣

- ・文部科学省災害応急対策本部（本部長：大臣官房長）を設置（3月11日14時50分）
- ・文部科学省非常災害対策本部（本部長：事務次官）に格上（3月11日16時30分）
- ・文部科学省非常災害対策本部会議を開催（第1回：3月11日16時30分、第2回：3月12日10時30分、第3回：3月12日19時50分、第4回：3月13日11時00分予定）
- ・文部科学省原子力災害対策支援本部設置（3月11日16時45分）
- ・政府調査団に文部科学省職員を派遣（宮城県：3名/3月11日18時00分、岩手県：1名/3月12日08時50分）
- ・地震調査研究推進本部地震調査委員会（臨時会）を開催（3月11日21時00分、3月12日08時50分予定）
- ・文部科学省職員2名、日本分析センター専門家4名、原子力安全技術センター専門家2名、日本原子力研究開発機構専門家7名、放射線医学総合研究所専門家3名を現地に派遣。また、日本原子力研究開発機構の専門家（人数調整中）、放射線医学総合研究所専門家6名、原子力安全研究協会専門家1名、広島大学専門家6名が追加で現地派遣に備えて現在待機中。派遣方法についてERC（経済産業省緊急時対応センター）と調整中。
- ・文部科学省の水戸原子力事務所と茨城原子力安全管理事務所、日本原子力研究開発機構緊急時支援・研修センター（NEAT）のモニタリングカー（計3台）によるモニタリングを3月13日8時から開始の予定。
- ・都道府県から可能な限り環境放射能水準調査測定データを臨時的に1時間に1度文部科学省へ報告するよう依頼（現在のところ異常はなし）。

(2) 関係教育委員会等への要請

- ・3月11日（金）14：55及び16：50、12日（土）4：24、22：22及び23：58、施設企画課から関係教育委員会に対し、児童生徒等の安全確保と文教施設の被害状況の把握、二次災害防止を要請。
- ・3月11日（金）に国公立大学や高等専門学校等に対して被害状況の把握、情報提供及び安全確保を依頼。3月12日（土）16：30の事務連絡にて、関係機関等と連携を取り、安全確保に万全を期すとともに、当省への情報提供を改めて依頼。

(3) 大学病院への要請

- ・3月11日（金）19：00、国公立の全大学病院に対し、災害派遣医療チーム（DMAT）の派遣を要請。3月13日07：30現在で文部科学省が把握している派遣人数は334名（57大学）。

(4) 大学入試の中止等の状況

- ・現段階で、以下の33大学について、今週末に試験を実施しないことが確認。（3月12日18時00分）弘前大学、岩手大学（岩手会場のみ。北海道会場は実施）、東北大学、宮城教育大学、山形大学、福島大学、茨城大学、筑波大学、群馬大学、埼玉大学、千葉大学、電気通信大学、一橋大学、東京農工大学、東京海洋大学、東京外国語大学、横浜国立大学、青森県立保健大学、岩手県立大学、秋田県立大学（仙台会場のみ。秋田会場、本荘会場、さいたま会場、名古屋会場は実施）、福島県立医科大学、茨城県立医療大学、前橋工科大学、高崎経済大学、埼玉県立大学、神奈川県立保健福祉大学、日本薬科大学（仙台会場のみ。大学会場（埼玉）、東京会場は実施）、秀明大学（青森、岩手、秋田、福島、茨城、新潟、長野会場のみ。大学会場（千葉）、埼玉、静岡、岐阜、京都、大阪、島根、宮崎会場は実施）、淑徳大学、千葉経済大学、東京未来大学、明星大学、目白大学。

※日本薬科大学、秀明大学は13日に実施予定であった試験を中止。

- ・ホームページ上で、以下の1大学が入試の中止を表明（確認中）。

宮城大学

- ・以下の58大学において試験時間を繰り下げ。（3月12日18時00分）

<国立大学>

北海道大学、北海道教育大学、旭川医科大学、北見工業大学、お茶の水女子大学、東京大学、東京医科歯科大学、東京工業大学、東京学芸大学、山梨大学（教育人間科学部・工学部のみ）、静岡大学、名古屋工業大学、岐阜大学、信州大学、福井大学、浜松医科大学、滋賀大学、京都教育大学、奈良女子大学、大阪大学、大阪教育大学、兵庫教育大学、和歌山大学、神戸大学、岡山大学、広島大学、山口大学、香川大学、徳島大学、九州大学、九州工業大学、長崎大学、大分大学、宮崎大学、熊本大学、佐賀大学

<公立大学>

名古屋市立大学、群馬県立女子大学、首都大学東京、岐阜県立看護大学、滋賀県立大学、山梨県立大学、京都府立大学、大阪市立大学、大阪府立大学、神戸市外国語大学、山口県立大学、北九州市立大学、島根県立大学、名桜大学、沖縄県立芸術大学

<私立大学>

浦和大学、洗足学園音楽大学、昭和女子大学、東京医科大学、愛知工科大学、大阪歯科大学、西日本工業大学

- ・文部科学省から各大学に、受験の機会の確保及び入学手続きの延長、入学金・授業料の徴収猶予・減免等を要請（3月12日15時45分）

(5) 高校入試の状況

- ・公立高等学校の入試について確認が取れたのは以下の1道20県。（3月12日17時35分）

北海道、岩手県、宮城県、山形県、茨城県、群馬県、埼玉県、千葉県、新潟県、富山県、岐阜県、愛知県、滋賀県、兵庫県、和歌山県、島根県、徳島県、愛媛県、佐賀県、長崎県、大分県

- ・このうち以下の2県については、地震が発生した当日（3月11日）に予定通り高校入試を実施。（3月12日17時35分）

愛知県、和歌山県

- ・以下の6県については、高校入試に関するすべての日程を終了。（3月12日17時35分）

岩手県、山形県、埼玉県、島根県、愛媛県、長崎県

（岩手県では、合格発表を当初3月16日（水）を予定したが、3月22日（火）に繰り下げることにした（3月12日21時57分）。）

- ・現段階で、以下の1道11県が入試を予定通り実施する見込。（3月12日17時35分）

北海道、群馬県、千葉県、神奈川県、新潟県、富山県、岐阜県、滋賀県、兵庫県、徳島県、佐賀県、大分県

- ・以下の2県については、今後の高校入試に関する日程について、各高等学校の状況を把握し、延期等の措置を検討することとしている。（3月12日17時35分）

宮城県、茨城県

(6) 帰宅困難者の受け入れのための施設開放

- ・官邸からの指示を受け、東京都内で宿泊施設として提供できる文部科学省所管の公共施設において帰宅困難者を受け入れ。

(7) 陸域観測技術衛星「だいち」による緊急観測

- ・独立行政法人宇宙航空研究開発機構は、陸域観測技術衛星「だいち」により被災地域を撮像し、画像を関係機関に提供（3月12日から提供）

7. 原子力施設関係の状況

- ・3月11日（金）22：50、核燃料物質使用施設（原子炉等規制法施行令第41条非該当施設）である千葉県市原市のテッソ石油化学株式会社五井製造所より、同事業所内の核燃料物質（劣化ウラン）の保管施設に、隣接する施設の火災が延焼するおそれがあるとの連絡を受けた。その後、同施設の配管が延焼したが、12日（土）2：16、同事業所が鎮火したことが確認された。なお、隣接するコスモ石油千葉製油所の火災が鎮火されていないことから、事業者は倉庫の状況について確認できていない。
- ・文部科学省所管の試験研究用原子炉施設（22施設）及び核燃料物質使用施設（令41条該当施設。15施設）について確認したところ、放射性物質の漏洩は確認されていない。核燃料物質使用施設（令41条非該当施設）については、現在確認中。
- ・放射性同位元素取扱施設について、確認中であるが、現在のところ放射線障害防止法上の異常は確認されていない。

8. その他

- ・地球深部探査船「ちきゅう」が、自力航行可能であることを確認。また、船内に残された地元の中居林小学校の児童48名及び引率教師4名を3月12日13時20分から海上自衛隊のヘリコプターで下船。15時10分までに全員八戸航空基地に到着。自衛隊が手配したマイクロバスに乗車し、中居林小学校に向かい、17時20分までに親への引渡しを終了（3月12日17時40分）
- ・宮城県内の学校（12校）で児童・生徒、学生及び教職員等待機（3月12日10時47分）
- ・岩手県内の学校（1校）で生徒がグラウンドで救助待ち（3月11日21時50分）
- ・東京都内の文化施設（3施設）の館内で帰宅困難者を受け入れ（3月12日08時現在）
- ・青森県内の学校で生徒が待機（3月12日12時現在）
- ・栃木県内の学校（4校）で帰宅困難生徒宿泊（3月11日18時現在）

9. 今後の対応

- ・全力を挙げて、被害状況等の収集に努める。